

山口県立美術館年報

平成3～4年

ANNUAL REPORT

1991～92

THE YAMAGUCHI PREFECTURAL MUSEUM
OF ARTS



山口県立美術館年報

平成3～4年

ANNUAL REPORT

1991～92

THE YAMAGUCHI PREFECTURAL MUSEUM
OF ARTS

目 次

山口県立美術館概要	4
事 業	
I. 展覧会	5
(1) 企画展	7
(2) 常設展	35
(3) 共催展など	59
II. 普及活動	67
(1) 山口県美術展覧会	68
(2) 現代美術展	72
(3) 美術講演会および講座	79
(4) 美術館ニュース「天花」(てんげ)	81
(5) 山口県立美術館移動美術館	83
III. 入館者数一覧	85
収集資料	89
I. 館蔵品貸出利用状況	90
II. コレクション	95
III. 美術図書	161
組 織 等	185

山口県立美術館概要

所在地 山口市龜山町3番1号
敷地面積 11,545.470平方メートル
建物概要 構造 鉄筋コンクリート造／地下1階・地上2階／一部鉄骨造
建物面積 4,077.168平方メートル
建物延面積 5,420.350平方メートル
工期 1977（昭和52）年8月～1979（昭和54）年3月
設計 鬼頭 梓建築設計事務所
監理 山口県建築課
鬼頭 梓建築設計事務所
施工 鹿島建設株式会社／日本電設工業株式会社／株式会社 大気社／塩田工業株式会社
総工費 17億円

展示事業

常設展

館蔵品を通じて本県の美術文化の歴史や郷土が生んだ代表的作家の全貌、郷土の風土と生活のなかに育まれた代表的な工芸などをわかり易く常設展示する。

企画展

館の調査研究にもとづき、テーマを設定し、内外のすぐれた作品を借用するなどしてユニークな自主企画展を行なう。

その他の展示

新聞社や他館との共催展や美術団体展などすぐれた内容の展覧会を誘致し公開する。

普及教育事業

山口県立美術館移動美術館

館蔵品による移動巡回展示（移動美術館）を県内各地で行ない、県民の生活に密着した展示活動を展開する。

講演会・講座

実技講座、美術講座、美術講演会などを実施し、県民の創作の場、美術教養の修得の場を提供することによって、より多くの県民の密度の高い利用に供する。

公募展等

県美術展覧会などの公募展を開催し、県民に作品創作の場を提供する。

調査収集事業

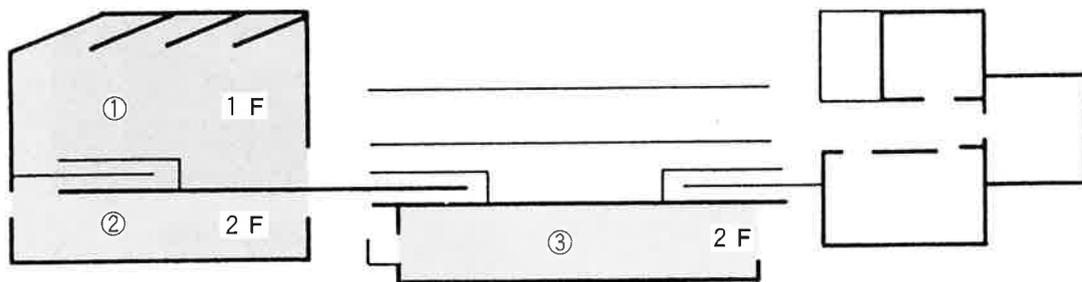
本県の美術に関する調査研究を実施し、基礎資料や作品の収集を充実させるとともに、これを整理保管するとともに有効な利用をはかる。

事業

I. 展覧会

(1) 企画展

館主催による自主企画展を毎年3本ひらいている。内訳は、予算規模に応じて大型企画展2、小型企画展1となっており、大型企画展では主に個人作家展やテーマ展など、小型企画展では現代美術展をそれぞれ取り上げている。会場は、原則的には企画展示室Ⅰ(①)・Ⅱ(②)の2室を使用しているが、近年は展覧会規模の大型化にともない、この2室に加え常設展示室Ⅱ(③)をこの延長スペースに使わざるを得ない状況が多々生じてきている。



企画展示室Ⅰ(①)	583.298㎡(延べ面積)
企画展示室Ⅱ(②)	304.695㎡(延べ面積)
常設展示室Ⅲ(③)	471.825㎡(延べ面積)

* 凡例

以下の企画展記録は、展覧会名称・趣旨・会場構成・展覧会カタログ・出品作品リスト・展評の順で編集した。

戦後洋画と福島繁太郎

—昭和美術の一側面—

1991(平成3)年6月28日～8月4日
月曜日休館



主催 山口県立美術館
会場 企画展示室Ⅰ・Ⅱ



(1) 趣旨

福島繁太郎(1895～1960)という名前は、ひと昔まえの世代の人には「フクシマ・コレクション」の収集家、あるいは『エコール・ド・パリ』全3巻(新潮社)や『近代絵画』(岩波新書)の著者として懐かしく思いだされる方も多いただろう。しかしその反面、最近では美術史専攻の学生にすら知らない人が多いのではないだろうか。展覧会がオープンしてからもタイトルにある「福島繁太郎」の「作品」がないがどうなんだろう言ってくる人がいたり、あの福島慶子さんのご主人というのはこんな方だったのですか、と感慨をあらたにして帰っていかれる初老の女性がいる。いたりした。

会場に作品がないのは、彼が作家ではなく、作品がつくられるに当って作家に物心両面の影響をおよぼす「パトロン」あるいは「批評家」という存在だったからである。いってみれば、会場全体が出品画家の作品であると同時に「彼」の作品でもある、そんな展覧会なのですよ、と趣旨を説明すると、鑑賞者の戸惑いはへえーこんな展覧会もあるのかという感心が変わる。こうしたことで逆に質問者にこの展覧会をつよく印象づける機会となったのも、おそらく今回がはじめてだったのではないだろうか。展覧会のねらいのひとつは実はそこにもあった。また福島繁太郎より慶子夫人を知る人が多かったとすれば、それは昭和30年代を中心に彼女が「社会評論家」の走りとしてラジオ、テレビ、新聞、雑誌など多くのメディアで活躍した女性、いまでいうマルチタレントの先駆的存在だったからだろう。昭和35年に65歳で亡くなった福島が、長寿を全うした慶子夫人にくらべてどうしても一般の人びとの記憶に残りにくいのも道理である。

しかし、いずれにしても、まだまだ昭和美術史に限っても検証されるべき事柄や出来事や人が作家以外にも多々存在することを、このたびの企画では考えさせられた。あとはどう展覧会にするかである。こうしたスタイルの模索は、これからの課題としなければならない。

ところで、福島繁太郎の魅力は、その経歴とその経歴から生まれた彼の行為にある。

大正末から昭和はじめにかけて、といえは日露戦争、第1次世界大戦と勝ちすすんできた日本が名

目的にも実質的にもようやく世界にその名を知られるようになったころである。こうした時勢を反映して渡欧する画家も増える。彼らがもっとも集まった都市はパリである。このころの10年余を若き福島夫妻はそのパリに住んだ。

もともと福島は東京帝国大学法科を卒業し（大正10年）国際法をまなぶためにロンドン大学に留学した学究の徒だった。が、パリを訪ねて美術に開眼すると、本業の学問を捨て美術愛好家へと転じるとともにパリに腰を落ち着ける。そして、父親がのこしてくれた莫大な資産をバックにいわゆるエコール・ド・パリ（パリ派）の画家たちの作品を収集しはじめるのである。また彼は、収集のかたわらルオー、マティス、ドランなどの画家と親しく交わり、彼らとの親交を通して自らの絵画観を成熟させていく。そして美術への情熱は、国際的な美術雑誌「フォルム」（仏語・英語両版）を発行させるところまで高じた。パリ美術界では彼をバロン・フクシマの愛称で呼んだ。

このパリ時代が、福島繁太郎の経歴のもっとも華やかな時期であり、彼のその後の活動を準備した時期でもあった。また、この時期の福島の意義については、「フクシマ・コレクション」の成立がそのもっとも特筆すべき功績だが、さらに収集家として注目されるべきは、彼が無名時代のルオーに注目し、収集にいち早く着手し、そのことで国際的ルオー評価のきっかけをつくった点であろう。ルオーは長女イザベラとともにしばらく福島夫妻が仮寓したスイスで同居するほど親密な間柄でもあった（1929年秋～12月）。

また、彼が事業主となってパリで発行した美術雑誌「フォルム」に関しては、日本でも多くの訳書を通して知られる美術史家ルネ・ユイグの批評界デビューがこの雑誌だったことに加え、国際的に多彩な顔ぶれの美術史家、批評家、詩人、文学者らが同誌に寄稿している事実が明らかになった。この「フォルム」の意義についてはまだ充分には検討されていない。

その後、昭和8年に帰国。このときパリでのコレクションの一部処分した残りを持ち帰り、翌年初公開された展覧会は、同時代パリ画壇の動向を伝えるもっとも新しいコレクションとして画家のみならず一般の美術愛好家のあいだにも大きな刺激と反響を呼んだ。

ところで帰国後の彼が選んだ道は、新人作家の発掘と養成だった。この情熱は、戦後になると銀座にフォルム画廊をひらかせることにもなる。発掘した新人の個展発表の場にしたのである。こうして、わが国の洋画壇におそらくボラルなどパリの大画商に範をとったと思われるが「評論家画商」という独自の立場から影響力をおよぼしながら、香月泰男をはじめとして多くの優れた画家を発掘し育てた功績は、前半期の福島コレクションとともに昭和美術史に記録されるべきだろう。昭和35年11月没。行年65歳だった。

ところで、本展は、企画当初は、当館が収蔵する「シベリア・シリーズ」の作者、香月泰男（1911～1974）の検証の一環として、彼を発掘し育てた福島繁太郎の側から彼のモチーフや様式変化の問題を画家とパトロンとの関係として検討してみるところから着想したが、しだいに福島その人となりの全体像を紹介するところに推移していき、最終的には、収集家、美術批評家、パトロン、画廊主等々として生きた福島の軌跡を検証、紹介しながら、昭和美術史における彼の多方面でかつ独自の活動の意味について考えるところに落ち着いた。その結果、パリでの一流画家や画商、美術批評家たちとの交流を通して形づくられた福島の画家観、絵画観が、日本に帰って無名の新人画家の発掘のベースになっていること、つまりは、東西の同時代美術のきわめて特異な仲介者（キャタリスト）として昭和の美術史における福島繁太郎の独自の位置づけができるという結論を得ることができた。

会場構成は、彼の生涯のふたつの大きな功績を検証、紹介するために2部構成とした。

第I部 「戦後洋画と福島繁太郎」

：福島に発掘された画家、また影響圏のなかにあった多くの画家から以下の6氏の作品を、福島との関わりがあった時期をふくらませて編年的に展示した（生年順では山口薫、森芳雄、宇治山哲平、香月泰男、松田正平、麻生三郎、以上6氏の油彩作品71点）。

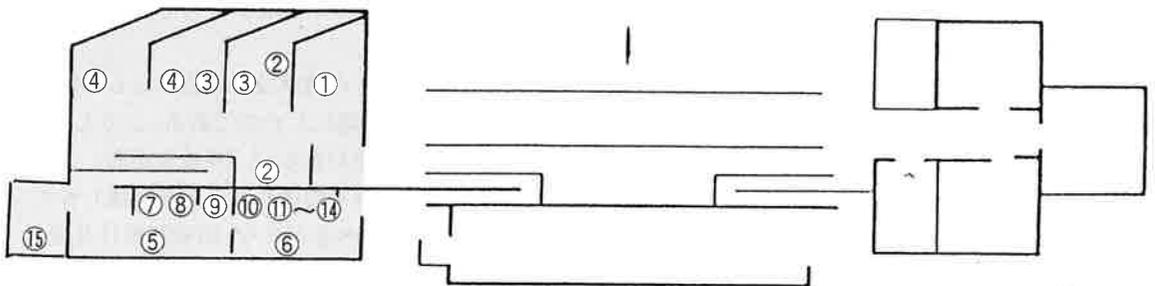
第II部 「エコール・ド・パリと福島繁太郎」

：福島の批評家、コレクターとしての「眼」がどのような画家によって形成されたかを検証するために、「旧福島コレクション」から選んだパリ時代に親交があると同時に彼の収集対象でもあったエコール・ド・パリの画家の作品とパリ時代いらい福島と深い親交のあった青山義雄氏の油彩作品を展示した（マティス、ルオー、ドラン、ピカソ、ブラック、ユトリロ、スーティン油彩作品16点、青山義雄氏6点）。

この展覧会を通して、福島繁太郎の人となりについてはその輪郭程度は紹介し得たのではないかと考える。また「パトロン」を展覧会のテーマにしたという点で展覧会のあり方にひとつの可能性を提供できたのではないかと考える（方法的には種々検討すべき課題がのこされたが）。成果としては、「旧福島コレクション」の概要（確認できたのは117点）と先にあげた国際的综合美術雑誌「フォルム」全33号（1929.12～1933）の全容を、今回はじめて明らかにできたことである。これは展覧会図録に資料として収録した。

最後に、この展覧会がそのきっかけのひとつとなって久しく絶版だった故福島慶子氏著『うちの宿六』が文芸春秋文庫となって再刊されたこと（福島繁太郎の日常などを書きつづった随筆集。あとがきは薄井恭一氏）、パリ時代に福島がスーティン収集をきっかけに親交したピエール画廊の故ピエール・ロブ氏の子息、アルベール・ロブ氏から、フジテレビギャラリーの山本進氏を介して尊父の記念文献にと展覧会図録の送付依頼があり、パリに送ったことも、展覧会余録として付記する。

(2) 会場構成



部門Ⅰ ①山口 薫 ②森 芳雄 ③宇治山哲平 ④香月泰男 ⑤松田正平 ⑥麻生三郎

部門Ⅱ ⑦ルオー ⑧マティス ⑨青山義雄 ⑩ピカソ ⑪ドラン ⑫ブラック ⑬ユトリロ ⑭スーティン ⑮資料展示コーナー

(3) カタログ

編集 安井雄一郎

内容

ごあいさつ

思い出すまに 青山義雄（洋画家）

福島繁太郎のコレクション 福島葉子（福島繁太郎長女／フォルム画廊社長）

図版 カラー図版93点

第Ⅰ部 戦後洋画と福島繁太郎

第Ⅱ部 エコール・ド・パリと福島繁太郎



出品作品カタログ・出品作家略歴・福島繁太郎年譜・文献・旧福島コレクションのカタログ 以上、安井雄一郎編

美術雑誌「フォルム」目次 訳：福島恒徳・安井雄一郎

校閲：アレキサンダー・ブルース（山口大学人文学部）

福島繁太郎——人と生涯 安井雄一郎

ENGLISH SUMMARY Alexander Bruce (Translation)

INTRODUCTION

“AS I REMEMBER” Aoyama Yoshio

“FUKUSHIMA SHIGETARO'S COLLECTION” Fukushima Yoko

FUKUSHIMA SHIGETARO: CHRONOLOGY

CATALOGUE

● A 4 版 168ページ

● アート紙110kg / 4色オフセット 64ページ

● 上質紙90kg / オフセット 104ページ

(4) 出品作品

第 I 部 戦後洋画と福島繁太郎

山口 薫 1907(明治40)～1968(昭和43)

番号	作 品	制作年	素材・形状	寸法(cm)	所 蔵
1	ワンダ像	1931	油彩・カンヴァス	72.6×91.0	何必館・京都現代美術館
2	マルティエーグ風景	1933	油彩・カンヴァス	64.6×79.9	
3	花の像	1937	油彩・カンヴァス・コラージュ(紙)	90.9×72.7	何必館・京都現代美術館
4	蝸壺など	1939	油彩・カンヴァス	80.3×100.0	群馬県立近代美術館
5	画室の森	1949	油彩・カンヴァス	130.0×162.3	岐阜県美術館
6	母子	1951	油彩・カンヴァス	80.0×65.0	東京国立近代美術館
7	花子誕生	1951	油彩・カンヴァス	100.0×80.0	群馬県立近代美術館
8	幻想ロダンの夢	1951	油彩・カンヴァス	100.0×80.3	
9	ダム・エリザベートの戴冠	1953	油彩・カンヴァス	91.0×73.0	
10	千手「黒夫人」像	1957	油彩・カンヴァス	118.0×91.0	神奈川県立近代美術館
11	ある春の唄	1966	油彩・カンヴァス	131.0×163.0	何必館・京都現代美術館
12	おぼろ月に輪舞する子供達	1968	油彩・カンヴァス	100.0×80.5	何必館・京都現代美術館

森 芳雄 1908(明治41)～

13	イタリアの想い出	1935	油彩・カンヴァス	130.3×162.1	東京都美術館
14	肘つく女	1936	油彩・カンヴァス	60.6×45.5	東京国立近代美術館
15	箆	1948	油彩・カンヴァス	65.2×80.3	
16	窓	1949	油彩・カンヴァス	80.3×100.0	
17	二人	1950	油彩・カンヴァス	130.3×162.1	紀伊國屋書店
18	女の像	1951	油彩・カンヴァス	65.2×5.0	
19	画家と家族	1954/6	油彩・カンヴァス	162.1×130.3	東京都美術館
20	小路—巴里	1963	油彩・カンヴァス	90.9×72.7	愛知県文化会館美術館
21	群像	1971	油彩・カンヴァス	162.0×130.3	

宇治山哲平 1910(明治43)～1986(昭和61)

22	冬山	1939	油彩・カンヴァス	91×91	日田市
23	静物白	1947	油彩・カンヴァス	91×91	大分県立芸術会館
24	蓮	1953	油彩・カンヴァス	80.3×116.7	大分県立芸術会館
25	曠原	1954	油彩・カンヴァス	73×117	大分県立芸術会館
26	弘仁佛	1957	油彩・カンヴァス	91×61	神奈川県立近代美術館
27	風紋	1958	油彩・カンヴァス	91×61	
28	福島先生のみたまに捧ぐ(石の華)	1961	油彩・カンヴァス	91×136	日田市
29	アッシリア幻想	1966	油彩・カンヴァス	100×80	大分県立芸術会館
30	祈	1968	油彩・カンヴァス	194×97	大分県立芸術短期大学
31	王朝	1974	油彩・カンヴァス	146×146	大分県立芸術会館
32	灼	1975	油彩・カンヴァス	97×194	神奈川県立近代美術館
33	華厳 No2	1978	油彩・カンヴァス	194×112	福岡市美術館

香月泰男 1911(明治44)～1974(昭和49)

34	雪降りの山陰風景	1934	油彩・カンヴァス	60.6×72.8	
35	棚と壺	1939	油彩・カンヴァス	72.8×60.6	
36	波紋	1943	油彩・カンヴァス	72.7×116.7	
37	埋葬	1948	油彩・カンヴァス	72.2×117.1	
38	草上	1950	油彩・カンヴァス	72.7×116.7	
39	仕事場	1952	油彩・カンヴァス	72.5×116.5	
40	ベンキ職人	1953	油彩・カンヴァス	72.6×116.3	
41	北へ西へ	1959	油彩・カンヴァス	72.9×116.7	山口県立美術館
42	涅槃	1960	油彩・カンヴァス	130.3×194.3	
43	黒い太陽	1961	油彩・カンヴァス	116.1×72.9	
44	青の太陽	1969	油彩・カンヴァス	162.1×111.6	山口県立美術館
45	朕	1970	油彩・カンヴァス	162.1×116.1	山口県立美術館
46	業火	1970	油彩・カンヴァス	162.0×96.0	山口県立美術館
47	-35°	1971	油彩・カンヴァス	162.0×96.0	山口県立美術館
48	月の出	1974	油彩・カンヴァス	116.1×72.9	山口県立美術館

松田正平 1913(大正2)～

49	裸婦	1938	油彩・カンヴァス	65.5×50.2	山口県立美術館
50	上白根風景	1943	油彩・カンヴァス	80.5×53.2	山口県立美術館
51	顔を覆う女	1953	油彩・カンヴァス	60.8×50.4	
52	銭湯	1955	油彩・カンヴァス	81.5×61.0	山口県立美術館
53	月夜	1956	油彩・カンヴァス	116.8×81.0	山口県立美術館
54	綾取り	1957	油彩・カンヴァス	73.0×116.8	
55	裸婦	1959	油彩・板	35.0×91.9	山口県立美術館
56	かみきり虫	1959	油彩・カンヴァス	53.4×80.6	
57	高萩風景	1957/9	油彩・カンヴァス	91.8×66.4	山口県立美術館
58	燈台	1959	油彩・カンヴァス	80.5×115.3	
59	裸婦	1977	油彩・カンヴァス	65.4×91.2	山口県立美術館
60	周防灘風景(祝島)	1980	油彩・カンヴァス	80.5×116.7	山口県立美術館
61	大きな魚(おひょう)	1984	油彩・カンヴァス	72.7×116.7	山口県立美術館

麻生三郎 1913(大正2)～

62	ファリギェール	1938	油彩・カルトンボード	45.5×53.0	
63	子供	1948	油彩・カンヴァス	53.0×45.5	
64	裸A	1950	油彩・カンヴァス	60.5×91.5	東京都美術館
65	ひとり	1951	油彩・カンヴァス	100×80.5	
66	ひとり	1951	油彩・カンヴァス	90.8×72.8	広島市現代美術館
67	母子	1953	油彩・カンヴァス	91×65	
68	赤い空	1955	油彩・カンヴァス	100×80.5	
69	二人像	1957	油彩・カンヴァス	100×80.5	何必館・京都現代美術館
70	人と雲	1962	油彩・カンヴァス	130.5×162.0	東京都美術館
71	坐ッタ人	1982	油彩・カンヴァス	130.3×162.0	

第Ⅱ部 エコール・ド・パリと福島繁太郎

青山義雄 1894(明治27)～

番号	作 品	制作年	素材・形状	寸法(cm)	所 蔵
72	浜辺の輪舞	1926	油彩・カンヴァス	46.0×55.0	神奈川県立近代美術館
73	ゴロワーズを喫う自画像	1929	油彩・カンヴァス	116.0×90.5	神奈川県立近代美術館
74	福島慶子像	1930	油彩・カンヴァス	53.0×45.5	
75	福島葉子像	1931	油彩・カンヴァス	53.0×45.5	
76	ピアニスト・ジルマルシェクス像	1933	油彩・カンヴァス	85.0×64.5	
77	北洋落日	1938	油彩・カンヴァス	65.0×80.0	東京国立近代美術館

<旧福島コレクションから>

アンリ・マティス 1869(明治2)～1954(昭和29)

78	婦人像	1922/3	油彩・カンヴァス	65×51	
79	石膏のある静物	1924	油彩・カンヴァス	52.0×64.0	

ジョルジュ・ルオー 1971(明治4)～1958(昭和33)

80	芝居の呼び込み	1906	油彩・カンヴァス	27.0×44.0	
81	女の胸像	c1926	油彩・紙貼カンヴァス	73.0×52.5	
82	赤鼻のピエロ	1925/9	油彩・板	75.0×52.0	
83	裁判所のキリスト	1935	油彩・厚紙	76.0×105.0	

アンドレ・ドラク 1880(明治13)～1954(昭和29)

84	ビリヤード	1913	油彩・カンヴァス	140.0×88.0	
85	イタリアの女	1921	油彩・カンヴァス	91.0×73.0	大原美術館
86	静物	1922/3	油彩・カンヴァス	59×66.5	大原美術館
87	浴女	1925	油彩・カンヴァス	65.0×54.0	埼玉県立近代美術館

パブロ・ピカソ 1881(明治14)～1973(昭和48)

88	生木と枯木のある風景	1919	油彩・カンヴァス	49.3×65.3	ブリヂストン美術館
89	馬	1923	油彩・カンヴァス	19.0×24.0	
90	鳥籠のある静物	1925	油彩・カンヴァス	80.6×99.5	大原美術館

ジョルジュ・ブラック 1882(明治15)～1963(昭和38)

91 裸婦 1925 油彩・カンヴァス 91.0×71.5 大原美術館

モーリス・ユトリロ 1883(明治16)～1955(昭和30)

92 パリー郊外(サン・ドゥニ) 1910 油彩・板 48.5×72.5 大原美術館

カーム・スーティン 1894(明治27)～1939(昭和14)

93 鴨 1925 油彩・板 91.0×54.5 大原美術館

(5) 展評など

新聞 (報道記事をのぞく)

展評

堅実で叙情的な作品群 戦後洋画と福島繁太郎展 毎日新聞(西部) / (徹) 1991.7.4(夕)
香月ら育てた画商が主役に 戦後洋画と福島繁太郎展 朝日新聞(西部) / (若) 1991.7.19(夕)
コレクターをテーマにユニークな企画展 「戦後洋画と福島繁太郎展」 西日本新聞 / (吉田)
1991.7.20(夕)

エッセイ

戦後洋画と福島繁太郎 昭和美術の一側面 安井雄一郎 新美術新聞607号 / 1991.6
パトロン福島繁太郎 資質見抜いた見識 画家6人の業績で浮き彫り 養父克彦 読売新聞
(西部) / 1991.7.10(夕)

雑誌

フォルム画廊におしかけた20代の4人 戦後洋画と福島繁太郎展 真鍋博 月刊美術7月号 /
1991.6
福島繁太郎の生涯 安井雄一郎 特集 福島繁太郎とその時代 三彩526号 1991.6
大いなる人物像—福島繁太郎を語る— (対談) 青山義雄・福島葉子 特集 福島繁太郎とそ
の時代 三彩526号 1991.6
戦後美術の功罪 (対談) 三木多聞・山崎省三 芸術新潮10月号 1991.9

写真の1955～65

— 自立した映像群 —

1991(平成3)年11月28日～12月23日

月曜日休館



主催 山口県立美術館
会場 企画展示室 I・II



(1) 趣旨

昭和20年代が復興の10年であったのに対し、昭和30年代は激動の10年であり、戦後の新しい枠組が形成された時期であった。昭和30年という年は、左右社会党の統一によって日本社会党ができ、また自由党と日本民主党が合同し、自由民主党ができ、いわゆる55年体制が確立した年である。翌31年には経済企画庁が発表した『経済白書』のなかの「もはや戦後ではない」の一節が流行語になっている。そして、この年、写真の世界では、奈良原一高の個展「人間の土地」が同世代の写真家から圧倒的な支持と旧世代の写真家たちの強い反発の中で注目をあつめた。作家が確立した主体として現実と対峙し、そこから自立した映像を切りとるというパーソナル・ドキュメントという手法は、写真の新しい時代の到来を告げるものであった。

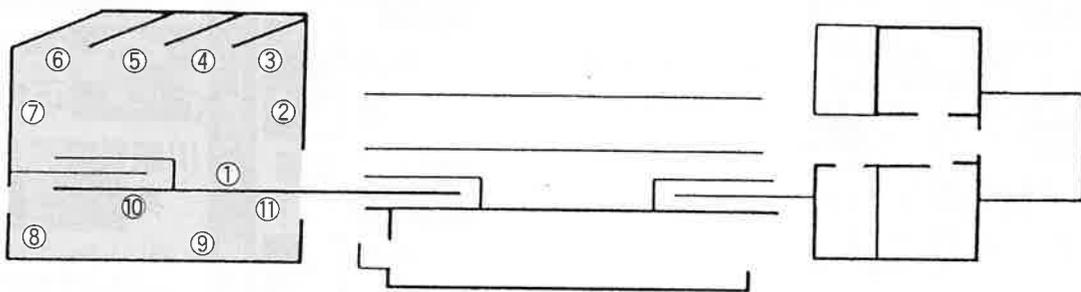
この個展の会場で「10人の眼」展が企画されたという。評論家の福島辰夫がオルガナイザーとして行われた展覧会は、「お互いに認めあった者どうし」(「同展案内状」)が集まったものであった。参加者は、石元泰博、奈良原一高、東松照明、川田喜久治、細江英公、佐藤明、丹野章、川原舜、常盤とよ子、中村正也であった。この展覧会は、石元、川原、常盤が抜けた第2回展(1958年)、石元がアメリカから作品を送ってきて再び参加した第3回展(1959年)と続き終結する。そして、同年「V I V O」が結成される。エスペラント語で「生命」を意味するこのセルフエイジェンシーには奈良原、東松、川田、細江、佐藤、丹野の6人が参加している。「人間の土地」展の衝撃は「10人の眼」展をへて「V I V O」に至って新しい時代を告げる動きとなった。6人の写真家としての活動の総体を共有したセルフエイジェンシーというかつてない組織は、作家個々の個性的な活動を有機的に集積し、大きな発言力となり、時代を動かした。

1961年、V I V Oは解散する。そして、翌年、「10人の眼」の第3回展のメンバーに早崎治、今井寿恵を加えて「NON」展が開催された。

今回の展覧会は、第1回「10人の眼」展の参加者全員と「NON」展の今井寿恵の11人によって、

昭和30年代のこれらの動きを再検証しようとするものである。また、戦後日本写真史シリーズのⅡにあたるものであり、ⅠとⅢを加え、このシリーズはひとまず終わる。1945（昭和20）年から1975（昭和40）年までの30年間の写真の展開を、Ⅰは12人、Ⅱは11人、Ⅲは11人の計34人の作家の作品でとらえようとした試みであった。もちろん、このシリーズがこれで終わったわけではない。「写真の1975～85」が企画される日も近いだろう。

(2) 会場構成



- ①石元泰博 ②奈良原一高 ③東松照明 ④川田喜久治 ⑤細江英公 ⑥佐藤 明
⑦今井寿恵 ⑧丹野 章 ⑨川原 舜 ⑩常盤とよ子 ⑪中村正也

(3) カタログ

編集 榎本 徹

内容

ごあいさつ

図版 モノクロ図版261点／カラー 5点 計266点

石元泰博 奈良原一高

東松照明 川田喜久治

細江英公 佐藤 明

丹野 章 川原 舜

中村正也 常盤とよ子

今井寿恵（図版掲載の順）

「10人の眼」から「V I V O」へ—現代写真の一頁— 金子隆一

青空という裂けめ—V I V Oの世代 飯沢耕太郎

展覧会ノート 榎本 徹

年表・1955～66

作家紹介

作品リスト

●A 4版 220ページ

●アート紙110kg／2色オフセット 136ページ 4色オフセット 8ページ

●上質紙90kg／1色オフセット 84ページ



(4) 出品目録

石元泰博 「ある日ある所」

		制作年	寸法 (cm)
1	扉の雪	1950頃	24.0×23.8
2	〃	1950頃	20.7×20.5
3	〃	1950頃	24.0×24.0
4	雪と車	1950頃	24.0×23.9
5	〃	1950頃	24.0×23.9
6	〃	1950頃	24.0×23.9
7	教会の窓	1950-51	28.3×22.4
8	〃	1950-51	19.1×24.5
9	〃	1950-51	28.3×22.4
10	ノース・アベニュー・ビーチ	1952-53	24.0×23.9
11	〃	1952-53	24.0×23.9
12	〃	1952-53	24.0×23.9
13	子供〈4"×5"〉	1949-50	22.4×28.3
14	〃	1949-50	22.4×28.3
15	〃	1949-50	28.3×22.4
16	子供〈6"×6"〉	1951-52	24.0×23.8
17	〃	1951-52	23.9×23.9
18	〃	1951-52	24.0×23.8
19	ハローウィン	1951-52	24.1×23.9
20	〃	1951-52	20.0×28.3
21	〃	1959-61	20.2×28.2

奈良原一高 「王国」

22	沈黙の園 # 1	1958	26.1×17.0
23	〃 # 3	1958	25.2×17.4
24	〃 # 4	1958	26.0×17.7
25	〃 # 5	1958	18.3×28.1
26	〃 # 7	1958	26.0×17.5
27	〃 # 9	1958	26.1×17.3
28	〃 # 23	1958	26.0×16.3
29	〃 # 25	1958	18.5×28.0
30	〃 # 29	1958	26.1×18.2
31	〃 # 30	1958	25.4×17.7
32	〃 # 45	1958	20.5×25.9
33	〃 # 52	1958	26.4×17.3
34	〃 # 53	1958	26.0×17.3
35	壁の中 # 1	1956	26.1×18.0
36	〃 # 3	1958	18.6×28.1
37	〃 # 6	1958	20.0×28.1
38	〃 # 11	1956	18.1×28.1
39	〃 # 17	1956	18.7×28.3
40	〃 # 27	1956	18.6×28.1
41	〃 # 29	1956	18.8×28.3

東松照明

42	<11時02分> NAGASAKI	1961	34.0×33.8
43	〃	1961	34.7×33.0
44	〃	1961	33.9×33.9
45	〃	1961	34.0×33.8
46	〃	1961	34.0×33.8
47	〃	1962	40.6×27.8
48	〃	1961	28.1×41.0
49	〃	1963	38.0×30.0
50	〃	1961	42.0×28.4
51	〃	1961-63	28.0×40.6
52	水害と日本人	1953-59	40.8×28.0
53	〃	1953-59	34.0×33.0
54	〃	1953-59	40.7×28.0
55	痕跡	1959-64	34.1×33.8
56	家	1959	30.3×38.1
57	〃	1959	26.6×30.7
58	〃	1959	28.1×40.4
59	〃	1959	34.1×33.8
60	〃	1959	34.1×33.8
61	〃	1959	34.0×33.8
62	〃	1959	30.4×38.4
63	〃	1959	34.1×33.8
64	〃	1959	34.4×34.2
65	風景	1960-61	34.4×34.2
66	〃	1960-61	37.4×30.2
67	アスファルト	1960-61	33.8×34.0
68	〃	1960-61	34.0×33.8
69	チンドン	1961	26.0×41.1

川田喜久治 「地図」

70	高射砲陣地跡	1960-65	29.4×22.1
71	火薬庫跡	1960-65	22.1×29.4
72	トーチカ内部 落書き	1960-65	22.1×29.5
73	高射砲陣地跡	1960-65	32.6×21.6
74	原爆死 中学生上衣	1960-65	32.7×21.6
75	特攻隊の写真	1960-65	32.6×21.6
76	九十歳 日本人 記念品 勲章	1960-65	22.2×29.8
77	ラッキーストライク	1960-65	21.6×32.7
78	コココーラ	1960-65	22.0×29.7
79	日の丸	1960-65	20.2×25.6
80	鉄屑	1960-65	20.0×25.7
81	鉄屑	1960-65	22.3×29.4
82	鉄屑	1960-65	22.3×29.5
83	原爆ドーム 内部 しみ	1960-65	29.4×22.3

84	原爆ドーム 天井	しみ	1960-65	18.7×29.8
85	原爆ドーム 内部	しみ	1960-65	29.7×22.2
86	被爆者の腕		1960-65	32.7×21.6
87	原爆ドーム 観光者	落書き	1960-65	22.2×29.7
88	原爆ドーム 太陽		1960-65	32.7×21.6
89	原爆ドーム 内部		1960-65	21.6×32.7

細江英公 「おとこと女」

90	# 1		1960	30.7×20.5
91	# 2		1960	20.0×30.6
92	# 4		1960	30.7×20.4
93	# 6		1960	30.6×20.0
94	# 8		1960	23.0×22.9
95	# 9		1960	26.5×22.8
96	#10		1960	20.5×30.8
97	#12		1960	20.4×30.6
98	#13		1960	20.0×30.7
99	#15		1960	30.7×20.3
100	#16		1960	22.8×23.1
101	#17		1960	21.0×30.6
102	#19		1960	30.7×20.0
103	#20		1960	23.3×23.3
104	#23		1960	20.5×30.7
105	#24		1960	19.4×31.8
106	#25		1960	20.6×30.7
107	#26		1960	30.6×20.0
108	#29		1960	23.0×22.9
109	#32		1960	30.6×22.9
110	#33		1960	19.5×30.8
111	#34		1960	21.0×29.8
112	#36		1960	20.9×29.8

佐藤 明

113	冷たいサンセット		1960	21.0×31.8
114	ク		1960	31.5×21.2
115	ク		1960	21.2×31.4
116	ク		1960	31.3×21.2
117	おんな		1961	31.4×21.5
118	ク		1961	21.2×31.4
119	ク		1961	21.1×31.1
120	ク		1961	21.2×31.3
121	ク		1961	21.2×31.1
122	ク		1960	21.0×31.2
123	サイクロピアン		1962	31.5×21.0
124	ク		1962	21.0×31.5

125	ク	1962	31.5×21.1
126	ク	1962	21.0×31.4
127	ク	1962	21.1×31.4
128	ク	1962	31.3×21.2
129	ク	1962	31.4×21.2
130	ク	1962	31.5×21.2
131	燃えろ	1962	21.1×31.4
132	ク	1962	21.3×31.3

丹野 章 「日本のサーカス」

133	火をくぐる馬	1956	29.6×19.5
134	カンガルーと少女	1957	20.0×29.7
135	ミステイク	1957	29.6×20.0
136	一輪車	1957	20.2×30.7
137	虎	1957	20.0×30.4
138	出番前	1956	30.7×20.4
139	網渡りの少女	1957	20.3×30.8
140	ワイヤーをのぼる	1957	20.2×30.8
141	サーカスの情景	1957	30.4×20.3
142	道化	1956	20.3×30.6
143	網の上	1957	20.2×30.7
144	のぞく女	1957	30.7×20.3
145	猛獣使い	1957	20.1×30.7
146	象使い	1957	20.4×30.3
147	天井のブランコ	1957	20.2×30.7
148	落ちる	1956	30.8×20.4
149	空中自転車	1956	30.8×20.3
150	足芸	1957	30.7×20.1
151	水芸	1956	20.3×30.2
152	天幕の灯	1957	20.2×30.7

川原 舜

153	ジャン・カルズー	1954-55	27.1×39.4
154	マッシモ・カンピーリ	1954-55	38.4×27.0
155	ジャン=ルイ・パロー	1954-55	39.5×26.9
156	ク	1954-55	39.6×26.7
157	フランソワーズ・ロゼー	1954-55	39.5×26.7
158	ジャン・ルノワールとマリア・フェリックス	1954-55	39.6×29.0
159	ジャン・ギャバン	1954-55	39.5×29.5
160	フランソワーズ・サガン	1954-55	39.3×26.3
161	ク	1954-55	39.5×26.9
162	バプロ・カザルス	1954-55	39.4×26.9
163	ガスパル・カサド	1954-55	39.9×26.7
164	カサドとキジ伯爵	1954-55	27.5×41.5
165	レンツォーニ侯爵夫人	1954-55	41.3×27.5

166	瀧澤敬一	1954-55	41.6×28.0
167	アンリ・カルティエ=ブレッソン	1954-55	39.5×26.6
168	フラメンコダンサー マドリード	1954-55	39.7×26.8
169	ファッションモデル パリ	1954-55	39.9×28.6
170	オペラ座のダンサー パリ	1954-55	39.7×26.9
171	真夜中の若者たち パリ	1954-55	39.3×27.0
172	トレド	1954-55	26.8×39.7
173	〃	1954-55	22.8×34.2
174	〃	1954-55	39.9×26.8
175	〃	1954-55	39.8×26.9
176	〃	1954-55	39.7×26.8
177	〃	1954-55	39.9×26.8
178	モロッコ タンジール	1954-55	26.7×39.7
179	〃	1954-55	26.7×39.8
180	〃	1954-55	26.7×38.8
181	7月14日のシャンゼリゼ パリ	1954-55	22.7×34.2
182	〃	1954-55	22.6×34.2
183	〃	1954-55	34.4×22.6
184	〃	1954-55	34.2×23.3
185	モンマルトル パリ	1954-55	39.7×27.2
186	〃	1954-55	27.0×39.6
187	〃	1954-55	39.5×26.7
188	〃	1954-55	39.6×26.6
189	パリ	1954-55	26.7×39.5
190	フィレンツェ	1954-55	26.5×39.7
191	〃	1954-55	27.9×42.0
192	トスカーナ	1954-55	27.4×39.8
193	〃	1954-55	26.8×39.8
194	〃	1954-55	27.7×39.7
195	ブロワ	1954-55	34.4×23.4
196	〃	1954-55	39.6×26.8
197	〃	1954-55	26.4×39.5
198	〃	1954-55	26.8×39.4
199	リヨン	1954-55	39.4×26.8
200	エジプト ルクソール	1954-55	41.8×27.9
201	〃	1954-55	42.0×27.9
202	ブロワ	1954-55	34.4×23.4

中村正也 「若い裸」

203	若い裸	1955	31.5×21.3
204	〃	1955	31.6×21.3
205	裸態	1956	31.7×21.3
206	裸像	1957	31.8×42.7
207	裸身	1957	31.7×22.0
208	裸形	1957	31.7×23.1

209	若い裸	1957	31.8×23.0
210	〃	1958	31.8×41.0
211	〃	1958	31.8×41.0
212	ヤングヌード	1958	31.8×23.0
213	裸婦デッサン	1959	31.8×23.0
214	〃	1959	31.8×23.0
215	裸景	1961	31.8×24.2
216	裸婦群像	1962	31.8×38.7
217	塑	1963	31.8×47.0
218	アトリエ	1963	31.8×38.7
219	裸貌	1964	31.7×21.3
220	〃	1964	31.7×21.3
221	〃	1964	31.7×21.3
222	〃	1964	31.7×21.3

常盤とよ子

223	巷の女 横浜 若葉町付近	1955頃	23.9×35.0
224	〃	1955頃	23.3×35.0
225	〃	1955頃	25.5×35.0
226	〃	1955頃	35.0×22.8
227	〃	1955頃	23.5×35.1
228	赤線地帯 横浜 真金町遊廓	1955頃	35.0×25.1
229	〃	1955頃	35.0×22.7
230	〃	1955頃	23.7×35.0
231	〃	1955頃	23.7×35.0
232	〃	1955頃	23.5×35.0
233	〃	1955頃	23.1×35.0
234	〃	1955頃	22.7×35.0
235	真金町診療所	1959-60	35.0×25.2
236	〃	1959-60	24.0×35.0
237	〃	1959-60	25.2×35.0
238	〃	1959-60	23.1×35.0
239	〃	1959-60	26.0×35.0
240	お六さん 横浜 本牧	1968頃	26.2×35.0
241	〃	1968頃	25.2×35.0
242	〃	1968頃	23.3×35.0
243	〃	1968頃	23.9×35.0
244	〃	1968頃	24.0×35.0
245	ミナトのマリー 横浜 本牧	1982	35.0×22.0
246	〃	1982	23.4×35.0
247	〃	1982	35.0×23.4

今井寿恵 「ロバと王様とわたし」

248		1958-59	32.6×27.4
249		1958-59	29.8×27.4

250	1958-59	30.1×27.7
251	1958-59	35.8×27.7
252	1958-59	35.0×26.7
253	1958-59	35.0×26.8
254	1958-59	27.4×35.1
255	1958-59	24.2×35.9
256	1958-59	35.1×21.2
257	1958-59	31.0×27.4
258	1958-59	27.4×35.1
259	1958-59	35.0×25.8
260	1958-59	27.4×27.4
261	1958-59	31.4×29.1
262	1958-59	27.4×33.1
263	1958-59	27.4×30.5
264	1958-59	27.4×30.2
265	1958-59	35.0×26.8
266	1958-59	35.8×28.0
267	1958-59	35.8×27.8

(5) 展評など

新聞（報道記事をのぞく）

展評

「写真の1955-65・自立した映像群」今なおインパクト 読売新聞(西部)／(秋) 1991.12.12(夕)
 写真の1955-65・自立した映像群 私的な視点確立 “日本写真”の原点 朝日新聞(西部)／
 (若) 1991.12.13(夕)

リアリズムを超えて 写真の1955-65展 毎日新聞(西部)／(徹) 1991.12.19(夕)

エッセイ

昭和30年代の写真が語るもの 吉岡一生(グループS Y S) 山口新聞／1991.12.1

「10人の眼」から「V I V O」へ 1960年代の写真家たち 革新的志向を内包させて… 丹野章
 赤旗／1991.12.20

雑誌

写真の1955-65 榎本徹 デジャ=ヴェ 6号 1991.10

歴史となって美術館に収められたあの“写真の時代”「公-私」を超える契機 高島直之 ア
 サヒカメラ1月号特別増大号

アメリカの遺産

—絵画の150年—

1992(平成4)年5月12日～6月21日

月曜日休館

主催 山口県立美術館・KRY山口放送・朝日新聞社・オハイオ芸術協会

後援 外務省・文化庁・アメリカ大使館・山口県・山口県各市町村・山口県教育委員会・山口県各市町村教育委員会・福岡、広島、島根各県・福岡、広島、島根各県教育委員会・福岡、北九州市・福岡、北九州市教育委員会・KBC九州朝日放送・広島ホームテレビ

会場 企画展示室Ⅰ・Ⅱ

常設展示室Ⅱ



(1) 趣 旨

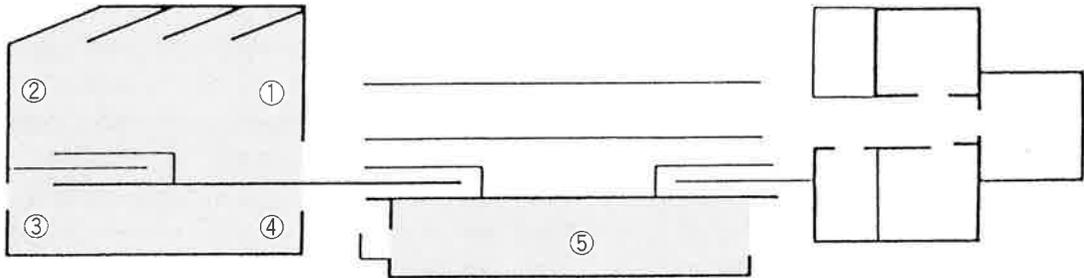
今回の展覧会は、主にアメリカ合衆国オハイオ州内の美術館、企業、個人コレクターが所蔵する作品119点によって、およそ150年間にわたるアメリカ美術の流れを紹介したものである。

従来、第2次世界大戦後の動向を中心に紹介されてきたアメリカ美術ではあるが、今回の展覧会の企画段階で企画者たちが願ったことは、政治的・経済的にも辺境の地であったアメリカが、一躍世界の大舞台に登場することによって美術の中心地へと変貌していった軌跡を、生き生きとしたかたちで紹介したいということであった。

展覧会は5部に分けられて構成された。第Ⅰ部では「19世紀中期—ハドソン・リヴァー派、アメリカの風景の発見」というテーマのもとに、フレデリック・チャーチ、トーマス・コール、トーマス・モラン、ジャスパー・クロプシー、ジョージ・インネス、ウィンスロー・ホーマーなどの人びとの作品。第Ⅱ部では「19世紀後半—写実主義の確立とヨーロッパ美術へのまなざし」として、ホイッスラー、メアリー・カサットをはじめトーマス・エイキンズ、フランク・ドゥーヴェネック、チャイルド・ハッサム、ジョン・ピートなどの作品。第Ⅲ部は「初期モダニストの時代—新しいリアリズムとモダニズムの衝撃」として、「アッシュケカン・グループ(ごみ箱派)」と呼ばれたロバート・ヘンライ、ジョージ・ベローズ、ジョン・スーロンのほか、ヨーロッパ・アヴァンギャルドに影響を受けたチャールズ・シーラー、アーサー・ダヴ、ジョージ・オキーフ、スチュアート・ディヴィス、さらに戦前戦後を通じてアメリカで活躍した国吉康雄などの作品。第Ⅳ部では「20世紀中期—具象絵画の展開と抽象表現主義」というテーマのもとに、ベン・シャーン、エドワード・ホッパー、グラント・ウッドなどのリアリストたちと、ジョセフ・アルバース、アド・ラインハルト、マーク・トビー、ロバート・マザウェルなどの作品。そして、第Ⅴ部は、「アメリカの現代美術—ポップアートの登場、多様な現代へ」として、アンディ・ウォーホル、ドナルド・ジャッド、ジャスパー・ジョーンズ、ジョセフ・コースス、

チャック・クロース、ジョナサン・ボロフスキー、シンディー・シャーマンなどの作品を通じて過去30年間のアメリカ現代美術を紹介した。

(2) 会場構成



①19世紀中期 ②19世紀後期 ③初期モダニストの時代 ④20世紀中期 ⑤アメリカ現代美術

(3) カタログ

編集 コロンバス美術館・山梨絵美子・山口県立美術館・福島県立美術館・高松市美術館
内容

ごあいさつ 主催者

メッセージ ジョージ・V・ヴォイノヴィッチ (オハイオ州知事)

ごあいさつ バーバラ・S・ロビンソン (オハイオ芸術協会会長)

ウェイン・P・ローソン (オハイオ芸術協会エグゼティブ・ディレクター)

謝辞 メルベル・パーソンズ (コロンバス美術館長)

アメリカの国家的遺産 バーバラ・グロースクロース (オハイオ州立大学美術史学教授)

図版 (各解説付き)

I. 19世紀中期 ウィリアム・タルボット (クリーヴランド美術館副館長)

II. 19世紀後期 マリアン・リヒター (デイトン美術館アソシエイト・キュレーター)

III. 初期モダニストの時代 ナンネット・V・メシジューン (コロンバス美術館アメリカ美術キュレーター)

IV. 20世紀中期 ルイス・A・ゾナ (バトラー美術館長)

V. アメリカ現代美術 ジョン・R・ソーヤ (コンテンポラリー・アートセンター・チーフキュレーター)

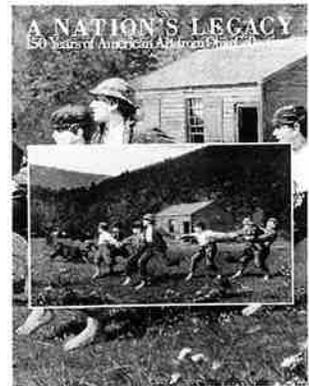
美術のアメリカと日本 早川博明 (福島県立美術館学芸課長)

作家・作品解説

様式・用語解説

協力美術館・団体解説

年表



(4) 出品作品

第Ⅰ部 19世紀中期—ハドソン・リヴァー派、アメリカの風景の発見

番号	作品	作家	制作年	素材・形状	寸法(cm)	所蔵
1	吹き倒された木 (山嵐)	フレデリック・チャーチ	1849	油彩・カンヴァス	75.8×63.4	クリーヴランド美術館
2	風景	アルバート・ピアスタット	不詳	油彩・カンヴァス	70.5×100.3	コロンバス美術館
3	イタリア風景	トーマス・コール	1839	油彩・カンヴァス	88.9×134.6	バトラー美術館
4	グランド・キャニオンに近いアリゾナの夕暮れ	トーマス・モラン	1898	油彩・カンヴァス	50.8×76.2	バトラー美術館
5	風景	ウィリアム・ルイス・ソング	1854	油彩・カンヴァス	40.7×56.2	シンシナティ美術館
6	ワワヤンダ湖	ジャスパー・F・クロプシー	1876	油彩・カンヴァス	30.5×51.4	アレン記念美術館
7	ワシントン山、ニューハンプシャー	ジャスパー・F・クロプシー	1870	油彩・カンヴァス	50.8×84.1	クリーヴランド美術館
8	エソパス川	ジョン・ケンゼット	不詳	油彩・メゾナイト	33.6×33.6	カントン美術館
9	牧草地	ジョージ・インネス	1864	油彩・カンヴァス	29.2×44.5	コロンバス美術館
10	蘭の花	マーチン・ジョンソン・ヒード	1870年代	油彩・カンヴァス	38.1×30.4	クリーヴランド美術館
11	海辺の牧草地	マーチン・ジョンソン・ヒード	不詳	油彩・カンヴァス	33.0×66.0	バトラー美術館
12	トウモロコシの粒取り	イーストマン・ジョンソン	1864	油彩・アカデミー・ボード	39.3×31.7	トレド美術館
13	恋のはじまり	イーストマン・ジョンソン	不詳	油彩・板	55.8×69.8	デイトン美術館
14	ノースカロライナの移住者	ジェームズ・ピアード	1845	油彩・カンヴァス	109.2×152.4	プロクター・アンド・ギャンブル社
15	町のいたずら小僧	デイヴィッド・G・ブライス	不詳	油彩・カンヴァス	67.9×55.8	バトラー美術館
16	果樹園に立つ娘	ウインスロー・ホーマー	1864	油彩・カンヴァス	39.7×57.5	コロンバス美術館
17	子供の遊び	ウインスロー・ホーマー	1872	油彩・カンヴァス	55.8×91.4	バトラー美術館
18	果物とワインのある静物	モーストン・コンスタンティン・リーム	1870頃	油彩・カンヴァス	61.1×46.5	マイアミ大学美術館
19	果物の静物	セヴェリン・ローズン	不詳	油彩・カンヴァス	63.5×53.9	ネイションワイド保険会社
20	花の静物	セヴェリン・ローズン	不詳	油彩・カンヴァス	63.5×54.0	ネイションワイド保険会社

第Ⅱ部 19世紀後期—写実絵画の確立とヨーロッパ美術へのまなざし

21	頭部の習作	ジェームズ・A・マクニール・ホイスター	1881/5頃	油彩・カンヴァス	57.5×36.8	コロンバス美術館
22	珊瑚の首飾り	トーマス・エイキンズ	1904	油彩・カンヴァス	109.2×78.7	バトラー美術館
23	ウェーダ・クック	トーマス・エイキンズ	1891	油彩・カンヴァス	61.0×50.8	コロンバス美術館
24	ルートヴィヒ・レップツ教授の肖像	フランク・ドゥーヴェネック	1873頃	油彩・カンヴァス	96.4×72.8	シンシナティ美術館
25	洗濯婦のいる運河風景、ヴェニス	フランク・ドゥーヴェネック	1885	油彩・カンヴァス	95.3×114.3	カントン美術館
26	マブリーとカルーのバンドマイム (ファッション・スクエアのバンドマイム)	ジョセフ・ヘンリー・シャープ	1892	油彩・カンヴァス	101.6×152.3	個人蔵
27	若い酋長の使節	ジョセフ・ヘンリー・シャープ	不詳	油彩・カンヴァス	91.4×101.5	バトラー美術館
28	居留地を外れて	ヘンリー・ファーニー	1912	油彩・カンヴァス	40.6×60.9	プロクター・アンド・ギャンブル社
29	化粧	メアリー・カサット	1891頃	ドライポイント	36.8×27.7	個人蔵
30	子供をあやすスーザン No.1	メアリー・カサット	1881頃	油彩・カンヴァス	43.2×58.4	コロンバス美術館
31	夕暮れのユニオン・スクエア	チャイルド・ハッサム	1902	油彩・カンヴァス	50.8×60.9	個人蔵
32	五番街、ノクターン	チャイルド・ハッサム	1895頃	油彩・カンヴァス	61.2×51.4	クリーヴランド美術館
33	雨の日のポストン	チャイルド・ハッサム	1885	油彩・カンヴァス	66.3×122	トレド美術館
34	横濱記念日のタイム・スクエア、1901年11月1日	セオドア・アール・バトラー	1918	油彩・カンヴァス	106.7×90.8	個人蔵
35	テレサ・ゴス	ジョン・シンガー・サージェント	1885	油彩・カンヴァス	61.0×50.8	個人蔵
36	風船売り	エドワード・ポットハスト	1918/20頃	油彩・カンヴァス	76.2×101.6	個人蔵
37	私に話しかけた？	ウィリアム・メリット・チェイス	1900	油彩・カンヴァス	96.5×109.2	バトラー美術館
38	白い家	アリス・シリー	1916頃	水彩	44.4×52.0	カントン美術館
39	小舎のある入江の船着場	ウィラード・リロイ・メットカフ	1904	油彩・カンヴァス	66.0×73.7	個人蔵

40	ダイアナの鏡	ラルフ・ブレイクロック	1880/99頃	油彩・布貼メゾナイト	61.6×76.8	アクロン美術館
41	舞い	トーマス・デューイング	不詳	油彩・カンヴァス	130.3×52.5	クリーヴランド美術館
42	眠れる娘	エリ्यू・ヴェダー	1879	油彩・カンヴァス	38.1×46.3	アクロン美術館
43	1776年の精神	アーチボールド・ウィラード	1916	油彩・カンヴァス	86.4×71.2	ヘリック記念図書館
44	茶色の婦人	ジェームズ・ホプキンス	1904	油彩・カンヴァス	181.6×77.2	個人蔵
45	弁護士事務所	ウィリアム・ヴァーブランク・バーニ	1908	油彩・カンヴァス	58.4×88.8	ユニバーシティ・クラブ
46	新聞の力	チャールズ・ミュラー	不詳	油彩・カンヴァス	76.2×63.5	プロクター・アンド・ギャンブル社
47	本物？	ヴィクター・デブロイ	1890以前	油彩・カンヴァス	30.8×35.9	アレン記念美術館
48	マ、本、喫煙道具、クラッカーのある静物	ジョン・F・ピート	1880/90頃	油彩・カンヴァス	35.5×43.1	デイトン美術館

第Ⅲ部 初期モダニストの時代—新しいリアリズムとモダニズムの衝撃

49	スキッパー・ミック	ロバート・ヘンライ	1924	油彩・カンヴァス	60.9×50.8	個人蔵
50	黄色いショールをまとったダンサー	ロバート・ヘンライ	1908頃	油彩・カンヴァス	106.7×85.1	コロンバス美術館
51	母の肖像 No. 1	ジョージ・ペローズ	1920	油彩・カンヴァス	198.7×122.5	コロンバス美術館
52	夏の夜、リヴァーサイド・ドライブ	ジョージ・ペローズ	1909	油彩・カンヴァス	90.2×120.6	コロンバス美術館
53	インウッドからのハドソンの眺め	アーネスト・ローソン	不詳	油彩・カンヴァス	76.2×101.6	コロンバス美術館
54	春の種まき、グリニッジヴィレッジにて	ジョン・スローン	1913	油彩・カンヴァス	60.6×81.3	コロンバス美術館
55	ブルーポイントの棧橋	ウィリアム・グラッケンズ	1914	油彩・カンヴァス	65.7×81.3	コロンバス美術館
56	プロムナード	モーリス・ブレンダー・ガスト	c1912/3	油彩・カンヴァス	71.1×102.2	コロンバス美術館
57	ハドソン・ベイ毛皮会社	レジナルド・マーシュ	1932	エッグテンペラ・モスリン貼 パチカルボード	86.7×111.4	コロンバス美術館
58	果物を盗む少年	国吉康雄	1923	油彩・カンヴァス	50.8×76.2	コロンバス美術館
59	タラ漁	ロックウェル・ケント	1907	油彩・カンヴァス	86.7×111.4	コロンバス美術館
60	アコーディオンを弾く女性	ギィ・ベヌ・デュ・ボア	1924	油彩・カンヴァス	122.0×96.8	コロンバス美術館
61	スティーム・タービン	チャールズ・シーラー	1939	油彩・カンヴァス	55.9×45.7	バトラー美術館
62	塔 (あるいは「サー・クリストファー・レンに倣って」)	チャールズ・デミュース	1920頃	テンペラ・ベースボード	59.0×49.5	コロンバス美術館
63	雷雨	アーサー・G・ダヴ	1921	水彩、メリックペイント・カンヴァス	54.6×46.0	コロンバス美術館
64	船・海・空の形 (印象)	ジョン・マリン	1923	水彩	34.3×43.2	コロンバス美術館
65	開戦前のページェント	マースデン・ハートリー	1914	油彩・カンヴァス	51.4×41.3	コロンバス美術館
66	紅葉—ジョージア湖、N. Y.	ジョージア・オキーフ	1924	油彩・カンヴァス	51.4×41.3	コロンバス美術館
67	街路	スチュアート・デイヴィス	1926頃	油彩・カンヴァス	62.0×44.7	コロンバス美術館
68	カリフォルニア風景	スタントン・マクドナルド=ライト	1919頃	油彩・カンヴァス	76.2×56.2	コロンバス美術館
69	ジャズ	マン・レイ	1919	テンペラ、インク・紙	71.1×55.9	コロンバス美術館

第Ⅳ部 20世紀中期—具象絵画の展開と抽象表現主義

70	外を見ている内側	ベン・シャーン	1953	カゼイン	43.1×38.1	バトラー美術館
71	朝日	エドワード・ホッパー	1952	油彩・カンヴァス	71.4×101.9	コロンバス美術館
72	柏楨と榛の木	アンドリュウ・ワイエス	1941	水彩	48.2×73.0	個人蔵
73	春	グラント・ウッド	1939	黒鉛・紙	45.7×60.9	バトラー美術館
74	洗濯物を干す光景	ジョン・コーク	1950	油彩・カンヴァス	91.5×76.0	トレド美術館
75	揺り椅子	プリシラ・ロバーツ	1944頃	油彩・メゾナイト板	92.4×76.8	カントン美術館
76	水浴する人	ジェームズ・エイモス・ポーター	1933	油彩・カンヴァス	90.8×141.0	国立アフロ・アメリカ美術館／文化センター
77	ヘリンの虐殺	ポール・カドマス	1940	油彩、テンペラ・板	90.2×67.9	個人蔵

78	ブランディワイン風景	ウィリアム・サマー	不詳	水彩・紙	各153.0×91.1	個人蔵
79	街	ジャコブ・ローレンス	1957	カゼイン・紙	77.4×56.4	バトラー美術館
80	ベニー・アーケード	ジョセフ・コーネル	1965	ミクストメディア・コラージュ	39.0×31.1	マイアミ大学美術館
81	無題	ハンス・ホフマン	1945	油彩・紙	73.0×58.4	デイトン美術館
82	覚醒	ジョセフ・アルバース	1960	油彩・カンヴァス	76.2×76.2	個人蔵
83	赤ん坊	ミルトン・エイヴリー	1944	油彩・カンヴァス	111.7×81.3	バトラー美術館
84	抽象三部作 ブルー	アド・ラインハート	1953	油彩・カンヴァス	114.3×38.0	デイトン美術館
85	無題	マーク・トビー	1962	テンペラ・カンヴァス貼紙	116.8×90.2	デイトン美術館
86	黒と白の習作#2	ロバート・マザウェル	1966	アクリル・カンヴァス	167.7×127.0	デイトン美術館

第V部 アメリカ現代美術—ポップアートの登場、多様な現代へ

87	シオン山をめぐる絵画	ジム・ダイン	1979	油彩・カンヴァス	180.4×439.4	アクロン美術館
88	薄雪	ジャスパー・ジョーンズ	1981	シルクスクリーン・紙	69.8×115.6BP	アメリカ
89	マリリン	アンディ・ウォーホル	1967	シルクスクリーン	各91.4×91.4	高松市美術館
90	ソーディー	エドワード・キーンホルツ	1971	ミクストメディア	96.6×92.7	デイトン美術館
91	椅子に座る女	ジョージ・シーガル	1970	石膏、木、ペンキ	91.4×60.9×29.2	現代美術センター
92	アラバマ	ロバート・インディアナ	1965	油彩・カンヴァス	177.8×152.4	マイアミ大学美術館
93	古代ローマの記号	サイ・トゥオンブリー	1970	リトグラフ	各87.0×69.8	デイトン美術館
94	ダークグリーン・パネル	エルスワース・ケリー	1981	アクリルラッカー・アルミニウム	84.4×59.1	デイトン美術館
95	ブラック・パネル	エルスワース・ケリー	1981	アクリルラッカー・アルミニウム	93.0×92.4	デイトン美術館
96	レッド・パネル	エルスワース・ケリー	1981	アクリルラッカー・アルミニウム	76.9×84.2	デイトン美術館
97	イエロー・パネル	エルスワース・ケリー	1981	アクリルラッカー・アルミニウム	76.9×84.2	デイトン美術館
98	テキスト/コンテキスト(型通り)	ジョセフ・コスス	1978	シルクスクリーン・紙	66.0×91.4	州立ライト大学現代美術館
99	梱包されたヴィーナス、 ヴィラ・ボルゲーゼ1963	クリスト	1975	エッチング、コラージュ・紙	60.7×45.1	アメリカン・エレクトリック・パワー社
100	イフェマラ (かげろう) シリーズ #2 不道徳行為のネガとポジ	シド・チャフェツ	1974	カラーフォト、エッチング・紙	60.3×90.2	オハイオ州立大学ワクスナー芸術センター
101	鋼鉄の窓枠のあるベル リンの夢 2, 978, 879	ジョナサン・ポロフスキー	1986	リトグラフ・スチールフレーム	79.4×99.1	B P アメリカ
102	ヴェールをまとった現象	ポール・ジェンキンス	不詳	アクリル・カンヴァス	101.6×152.4	ミード・コーポレーション
103	エンター・ピロー	ピーター・ハリー	1988	蛍光アクリル、アクリル・カンヴァス	190.5×177.8	州立ライト大学現代美術館
104	枢機卿の秋	ロメア・ピアドン	1982	コラージュ・板	76.2×101.6	個人蔵
105	ヘレンの花屋	リチャード・エステス	1971	油彩・カンヴァス	121.9×182.8	トレド美術館
106	ロバート×4	チャック・クロース	1974	インク、石墨・紙	各76.2×56.5	オハイオ州立大学ワクスナー芸術センター
107	床に横たわる2人のモデル	フィリップ・パルスタイン	1964	油彩・カンヴァス	152.4×182.8	バトラー美術館
108	無題 (メン・イン・ザ・ シティーズ・シリーズ)	ロバート・ロンゴ	1983	リトグラフ	182.8×91.4	デイトン美術館
109	ルネッサンス肖像画に扮する アーティストの無題の写真	シンディ・シャーマン	1990	シルバープリント	104.1×81.3	プログレッシブ・コーポレーション
110	無題 (進行)	ドナルド・ジャッド	1965	ラッカー・アルミニウム	20.6×408.9×20.6	ワクスナーセンター
111	フランス的題材	R・B・キタイ	1970	印刷物・コラージュ	99.0×66.0	ハンティングトン・コレクション
112	イメージ・インターヴェンション のための習作、アラスカ大学		1984	ミクストメディア・紙	127.0×194.3	B P アメリカ
113	馬上槍試合	スーザン・ローゼンバーグ	1986	木版、リトグラフ・紙	116.2×126.3	B P アメリカ
114	あの高貴な鏡を粉碎せよ	ファリバ・ハジヤマディ	1988	油彩、エマルジョン・カンヴァス	215.9×276.9	アーコープ

115	ヴェーマスター	アレクシス・スミス	1988	ミクストメディア	91.4×144.8	プログレッシブ・ コーポレーション
116	風景 No. 3 (歴史)	ジュリー・ワクテル	1988	油彩、フラッシュ、ラッ カーインク・カンヴァス		アーコーブ
117	無題 (巢)	デイヴィッド・ヴォイナロヴィッチ	1990	ミクストメディア ア・カンヴァス	121.8×243.6	プログレッシブ・ コーポレーション
118	不運な出来事	ドティー・アティー	1989	油彩・カンヴァス	15.2×91.4(6枚組)	プログレッシブ・ コーポレーション
119	青、白、黄、赤の抽象	イリア・ボロトウスキー	1980頃	アクリル・カンヴァス	121.9×121.9	州立ライト大学現代美術館

(5) 展評など

新聞 (報道記事をのぞく)

展評

アメリカの遺産 絵画の150年 流通サービス新聞 (美術展点描) / 1992. 5. 15

新しさと日常と アメリカの遺産—絵画の150年展 毎日新聞 (西部) / (徹) 1992. 5. 28 (夕)

伝わる「時代の息遣い」 「アメリカの遺産—絵画の150年」 朝日新聞 / (若) 1992. 6. 5 (夕)

現実主義の中の奔放さ アメリカの遺産—絵画の150年展 読売新聞 / (秋) 1992. 6. 18 (夕)

シリーズ

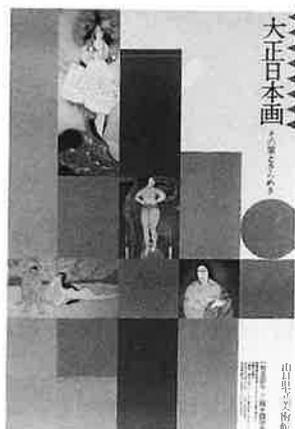
アメリカの遺産 絵画の150年 朝日新聞 (県内) / ①ハドソンリバー派 (1992. 5. 4) ②だ
まし絵 (5. 5) ③ごみ箱派 (5. 7) ④地方主義 (5. 8) ⑤ポップ・アート (5. 9)

大正日本画

—その闇ときらめき—

1993(平成5)年1月5日～2月14日

月曜日休館



主催 山口県立美術館
会場 企画展示室Ⅰ・Ⅱ
常設展示室Ⅲ



(1) 趣旨

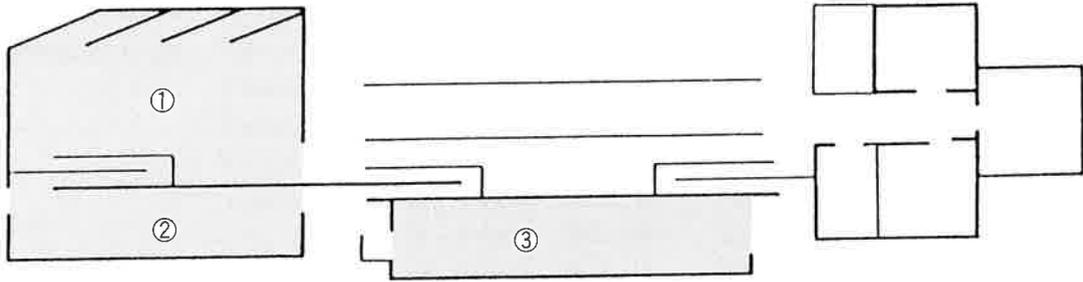
大正期は、近代の黎明期としての明治とめまぐるしく変転を遂げながら現代へとつながった昭和の中間点に位置する極めて特異な雰囲気をもった時代といえる。明治維新以降ひたすら推しすすめられた近代化の急速な歩調が一段落する一方で、その過程で生じた矛盾や不安が改めて人々の眼にうつりはじめたのもこの時期であった。そうした中で新しい価値観もしいに芽ばえはじめ、それまでの国家中心に対して、個人のあり方が強く意識されるようになってきた。

このような時代思潮の影響は、当時の日本画の世界にも、徐々にではあるが、しだいにあらわれはじめ、大正という時代の雰囲気をたっぷりと含んだ独特の日本画が生まれた。とくに感受性豊かな多くの日本画家たちは、そのあふれる個性と欲望をぶつけたきわめて特異な作品を描いた。喧騒、耽美、頹廢。彼らの制作した作品には、まさに自我の時代を反映した彼ら自身の青春の光と影のふたつの側面をみることができる。しかし、彼らの多くは、若くして驚くべき才気を示しながら、やがて画壇の表舞台から去っていった。

このたびの展覧会では、こうした若い日本画家が中心となって構成された研究小団体やグループ、あるいは画塾のなかで、とくに大正という時代性を濃厚に漂わせるものを抜きだし、そこで追究されようとしたことを見つめてみるとともに、その流れや相関関係をさぐることにより、これらの活動の、大正日本画史における位置づけを考えてみた。

展覧会の内容は、Ⅰ. 新日本画模索から前衛絵画へ、Ⅱ. 幻夢のけしき・おんな、Ⅲ. 内へのまなざし—京都の日本画という3つのセクションに分けてみた。ただし、これらは、より大きな流れとして東京と関西のふたつに分けることが可能である。そしてこのふたつの流れの間には、時としてきわめて密接な動きがみられるとともに、両者を結ぶ重要な人物やグループが介在していたことにも気づくのである。文・帝展や再興院展、さらに国画創作協会の華やかな活動が、大正期日本画の表(おもて)であるとすれば、ここで見る動きは、その表面下で、表の動きに関わりを持ちながら、大正という時代にあって確実に新しい日本画を模索しようという方向性を持っていたのである。

(2) 会場構成



①Ⅰ. 新日本画模索から前衛絵画へ ②Ⅱ. 幻夢のけしき・おんな ③Ⅲ. 内へのまなざし—京都の日本画

(3) カタログ

編集 菊屋吉生

内容

ごあいさつ

目次

図版 カラー図版119点

Ⅰ. 新日本画模索から前衛絵画へ

Ⅱ. 幻夢のけしき、おんな

Ⅲ. 内へのまなざし—京都の日本画

大正期の日本画—京都を中心に 田中日佐夫（成城大学教授・美術評論家）

大正日本画の新展開—小団体小グループを中心として 菊屋吉生
作家略歴・参考図版・資料・年譜 菊屋吉生編

出品目録

デザイン 磯部司（デザイナー）

●A 4版 140ページ

●アート紙110kg／4色オフセット 68ページ

●上質紙90kg／オフセット 72ページ



(4) 出品目録

番号	作品	作家	制作年	素材・形状	寸法(cm)	所蔵
1	教会堂の夜	川崎小虎	大正初期	紙本彩色・額	43.0×63.0	山梨県立美術館
2	雨後	川崎小虎	大正初期	紙本彩色・額	34.0×50.0	山梨県立美術館
3	夜の蔵	川崎小虎	大正初期	紙本彩色・額	36.0×58.0	岐阜県美術館
4	石屋	小林源太郎	大正4	紙本彩色・屏風6曲1隻	168.5×369.0	
5	釈迦	水島爾保布	明治41	絹本彩色・軸	113.5×85.3	東京芸術大学芸術資料館
6	玉乗り	広島晃甫	明治45	絹本彩色・軸	116.3×84.3	東京芸術大学芸術資料館
7	夕暮れの春	広島晃甫	大正9	絹本彩色・額	198.0×117.0	徳島県立近代美術館
8	春秋	広島晃甫	大正14	絹本彩色・屏風2曲1双	(各)168.0×163.0	徳島県立近代美術館

9	女	矢部友衛	大正7	紙本彩色・軸	71.0×121.5	東京芸術大学大学資料館
10	湖上の帆船	矢部友衛	大正中期	紙本彩色・屏風2曲1双	(各)171.5×171.0	
11	とかげ	大沢恒躬	大正6	絹本彩色・軸	123.0×68.5	東京芸術大学芸術資料館
12	女	星川清雄	大正7	絹本彩色・軸	133.0×66.5	東京芸術大学芸術資料館
13	牡丹燈籠	太田聰雨	大正9頃	紙本彩色・軸	108.0×67.0	
14	衣更	小林三季	大正末~昭和初期	絹本彩色・軸	115.0×41.5	
15	野ざらし	小林三季	大正末~昭和初期	絹本彩色・軸	143.2×51.5	
16	少女	真野満	大正13	紙本彩色・額	89.5×76.0	
17	夕暮れ	尾竹竹坡	明治末~大正初期	絹本彩色・軸	33.2×27.0	
18	女	尾竹竹坡	明治末~大正初期	絹本彩色・軸	31.6×27.0	
19	三すくみ	尾竹竹坡	大正期	絹本彩色・軸双幅	(各)111.0×16.2	
20	乳供養	尾竹竹坡	大正3	紙本彩色・屏風6曲1双	(各)162.5×371.0	
21	男女	尾竹竹坡	大正3	絹本彩色・軸	124.0×40.9	
22	明暗	尾竹竹坡	大正9頃	絹本彩色・軸	123.0×42.0	
23	処女と悪魔	佐藤日梵	大正11	絹本彩色・軸	87.0×84.0	
24	森の小暗きところ	佐藤日梵	大正11	絹本彩色・額	150.0×115.0	安部学院高等学校
25	関東大震災銀座通り	佐藤日梵	大正13	絹本彩色・額	73.0×50.0	
26	海辺	落谷虹児	大正4	絹本彩色・額	131.0×65.0	落谷虹児記念館
27	巴里の散歩	落谷虹児	昭和元	紙・インク・額	18.1×12.2	落谷虹児記念館
28	自画像	落谷虹児	昭和元	絹本彩色・額	23.5×33.0	落谷虹児記念館
29	小豆嶋の山(山十題の内)	玉村方久斗	大正4	紙本彩色・額	17.1×69.7	霞中庵竹内栖鳳記念館
30	山陽の山(山十題の内)	玉村方久斗	大正4	紙本彩色・額	18.2×69.2	霞中庵竹内栖鳳記念館
31	南蛮	玉村方久斗	大正13	紙本彩色・軸	155.0×34.0	藝林
32	源氏物語	玉村方久斗	大正末~昭和初期	絹本彩色・軸	107.8×40.8	星野画廊
33	出山釈迦図	玉村方久斗	大正末~昭和初期	絹本彩色・軸	122.5×31.8	山口県立美術館
34	「劇場の三科」ポスター	玉村善之助(方久斗)	昭和2	紙・インク・額	76.0×52.2	倉敷市立美術館
35	火薬庫の土手	高木長葉	大正11	絹本彩色・額	71.0×84.0	
36	ひまわり	高木長葉	大正末~昭和初期	紙本彩色・額	45.0×59.3	
37	川	高木長葉	大正末~昭和初期	紙本彩色・額	39.0×133.0	
38	和蘭陀船	山内神斧	大正5	絹本彩色・軸	120.2×42.5	
39	神社	山内神斧	大正期	絹本彩色・色紙	21.0×18.0	
40	麻布南部坂	奥村土牛	大正14	絹本彩色・軸	97.5×71.0	
41	麗艶	森谷南人子	大正2	絹本彩色・軸	166.0×110.5	京都市立芸術大学芸術資料館
42	艶色	森谷南人子	大正2頃	絹本彩色・額	119.0×40.5	
43	南郷	森谷南人子	大正初期	紙本彩色・額	121.0×88.0	
44	少年	神坂松涛	明治末期	絹本彩色・額	134.4×51.0	京都国立近代美術館
45	落照	神坂松涛	大正10	紙本彩色・額	103.5×95.3	京都国立近代美術館
46	寒風	鏑木清方	大正5頃	絹本彩色・軸	112.0×40.2	
47	妖魚	鏑木清方	大正9	絹本彩色・屏風6曲1隻	173.0×374.0	福富太郎コレクション
48	金魚	鏑木清方	大正末期	絹本彩色・軸	111.0×26.5	福富太郎コレクション
49	乳しほる家	伊東深水	大正5	絹本彩色・屏風3曲1隻	151.0×100.7	
50	泥上船	伊東深水	大正6	紙・木版・額	53.0×32.8	東京国立近代美術館
51	屋上の狂人	伊東深水	大正11	紙・木版・額	37.6×27.5	東京国立近代美術館
52	夜の池ノ端	伊東深水	大正10	紙・木版・額	39.5×24.7	東京国立近代美術館

53	夕月	寺島紫明	大正 5	絹本彩色・額	143.0×71.2	大関株式会社
54	塩原おかね路	川瀬巴水	大正 7	紙・木版・額	45.5×17.0	東京国立近代美術館
55	蔦温泉	川瀬巴水	大正 8	紙・木版・額	36.3×24.2	東京国立近代美術館
56	暮れゆく古川堤	川瀬巴水	大正 8	紙・木版・額	16.7×45.5	東京国立近代美術館
57	五月雨	北野恒富	大正 5	絹本彩色・額	162.3×71.6	福富太郎コレクション
58	淀君	北野恒富	大正 9	紙本彩色・額	204.3×85.0	耕三寺博物館
59	おんな	島成園	大正 7 頃	絹本彩色・額	162.0×63.5	福富太郎コレクション
60	伽羅の薫	島成園	大正 9	絹本彩色・額	213.3×82.7	大阪市立美術館
61	上海娘	島成園	大正期	絹本彩色・軸	132.0×39.8	大阪市立美術館
62	船宿の女	樋口富麻呂	大正10	絹本彩色・軸	151.0×56.7	
63	黄初平	樋口富麻呂	大正13	絹本彩色・軸	193.8×70.4	
64	春宵賀之図	樋口富麻呂	大正13	絹本彩色・軸	150.5×57.0	
65	お杉・お玉	中村貞以	大正12	絹本彩色・額	150.2×68.0	
66	第1回夢二作品展覧会ポスター(男)	竹久夢二	大正元	紙・水彩・額	75.0×35.5	夢二郷土美術館
67	第1回夢二作品展覧会ポスター(女)	竹久夢二	大正元	紙・水彩・額	76.5×35.5	夢二郷土美術館
68	第1回夢二作品展覧会ポスター(風景)	竹久夢二	大正元	紙・水彩・額	75.0×35.5	夢二郷土美術館
69	落日	竹久夢二	大正中期	絹本彩色・軸	129.0×33.7	夢二郷土美術館
70	池畔の女たち	秦テルヲ	大正中期	麻布彩色・額	60.3×90.5	京都国立近代美術館
71	絶望	秦テルヲ	大正中期	麻布彩色・額	60.7×91.0	京都国立近代美術館
72	降魔	秦テルヲ	大正中期	麻布彩色・額	33.0×24.0	京都市美術館
73	真砂光の顔	秦テルヲ	大正11	麻布彩色・額	37.3×29.3	京都国立近代美術館
74	藤花山水図	野長瀬晩花	大正 7 頃	紙本彩色・軸	139.0×62.5	
75	夕陽に帰える漁夫	野長瀬晩花	大正 9	紙本彩色・屏風4曲1隻	187.0×382.0	
76	風船と女	甲斐庄楠音	大正期	絹本彩色・額	121.8×27.2	星野画廊
77	両手を広げる女	甲斐庄楠音	大正期	絹本彩色・額	71.4×65.0	星野画廊
78	畜生塚の女	甲斐庄楠音	大正期	絹本彩色・額	27.0×24.0	星野画廊
79	裸婦	甲斐庄楠音	大正10頃	絹本彩色・額	65.0×38.6	京都国立近代美術館
80	敏馬の海(海十題の内)	岡本神草	大正 4	紙本彩色・額	16.8×68.6	霞中庵竹内栖鳳記念館
81	中国の海(海十題の内)	岡本神草	大正 4	紙本彩色・額	16.9×69.0	霞中庵竹内栖鳳記念館
82	女の習作	岡本神草	大正 5	紙本彩色・額	92.5×59.5	星野画廊
83	アダムとイヴ	岡本神草	大正期	紙本彩色・額	47.8×92.5	星野画廊
84	拳を打てる三人の舞妓	岡本神草	大正 9	紙本彩色・額	173.0×230.0	星野画廊
85	雨中美人図	村上華岳	大正 3	紙本彩色・軸	112.2×28.6	中野美術館
86	中国列仙傳 張果	村上華岳	大正 4	紙本彩色・軸	61.6×32.8	中野美術館
87	中国列仙傳 聶師道	村上華岳	大正 4	紙本彩色・軸	61.6×32.8	中野美術館
88	柳雨	村上華岳	大正中期	絹本彩色・軸	123.0×42.3	
89	晩鐘	入江波光	大正中期	絹本彩色・軸	86.4×35.9	
90	晴和天之図	星野空外	大正 4	絹本彩色・軸	134.3×41.8	星野画廊
91	猫図	星野空外	大正期	絹本彩色・軸	128.4×36.3	星野画廊
92	冬の夜更	不動立山	大正元	絹本彩色・軸	151.0×70.5	京都市立芸術大学芸術資料館
93	太夫	小西長廣	大正中期	絹本彩色・額	142.0×165.0	星野画廊
94	太夫	宇田荻邨	大正 9	絹本彩色・屏風2曲1隻	195.0×179.0	京都市美術館
95	港	宇田荻邨	大正10	絹本彩色・屏風2曲1隻	138.5×140.2	京都市美術館
96	山中平九郎之図	三宅鳳白	大正 4	絹本彩色・軸	103.0×35.7	星野画廊

97	夜の六角堂	伊藤柏台	大正6頃	絹本彩色・額	28.5×30.5	京都国立近代美術館
98	木屋町夜景	伊藤柏台	大正6頃	絹本彩色・額	28.0×45.0	京都国立近代美術館
99	鹿ヶ谷風景	伊藤柏台	大正中期	絹本コンテ・額	57.0×76.5	京都市美術館
100	嵯峨路	伊藤柏台	大正中期	絹本コンテ・額	136.0×93.0	京都市美術館
101	甲斐庄楠音像	榎原始更	大正期	紙・水彩・額	46.5×28.5	京都市美術館
102	ペリカン	榎原始更	大正末-昭和初	絹本彩色・屏風2曲1隻	166.5×186.0	京都市美術館
103	森	榎原始更	昭和4	絹本彩色・額	39.5×43.7	京都国立近代美術館
104	豹	稲垣仲静	大正6	絹本彩色・屏風2曲1隻	142.0×159.0	京都市立芸術大学芸術資料館
105	軍鶏	稲垣仲静	大正8	紙本彩色・軸	160.0×68.0	京都国立近代美術館
106	太夫	稲垣仲静	大正8頃	絹本彩色・額	65.0×55.0	京都国立近代美術館
107	娘	岡村宇太郎	大正13頃	絹本彩色・額	45.0×44.3	京都市美術館
108	漁師	岡村宇太郎	大正13頃	絹本彩色・額	52.4×66.0	京都市美術館
109	姉妹	梶原緋佐子	大正5頃	絹本彩色・額	112.0×65.0	京都市美術館
110	門づけ	梶原緋佐子	大正14頃	絹本彩色・額	224.0×70.0	
111	海近く	杉田勇次郎	大正9	絹本彩色・屏風4曲1隻	118.0×204.0	京都市美術館
112	桜葉と鳥	白山春邦	大正11	絹本彩色・額	145.0×85.8	
113	御苑内	澤田石民	大正13	絹本彩色・額	55.5×50.5	京都市立芸術大学芸術資料館
114	風景	澤田石民	昭和2	絹本彩色・額	68.0×87.0	京都市立芸術大学芸術資料館
115	五月の野道	杉本哲郎	大正14	絹本彩色・額	43.0×50.5	霞中庵竹内栖鳳記念館

(5) 展評など

新聞（報道記事をのぞく）

展評

「世紀末」に通ずる先鋭の大正日本画 朝日新聞（西部）／（大西）1993.1.23（夕）

大正日本画 唯美主義と沈潜 毎日新聞（西部）／（重里）1993.1.29（夕）

アウトサイダーたちの燃焼 埋もれた貴重な足跡 読売新聞（西部）／（秋山）1993.2.8（夕）

シリーズ

大正日本画 その闇ときらめき 朝日新聞（県内）／（上）新日本画模索から前衛絵画へ（1993.1.19）（中）幻夢のけしき・おんな（1.20）（下）内へのまなざし—京都の日本画（1.21）

闇ときらめき 大正日本画の世界 西日本新聞（県内）／①小林源太郎「石屋」（1993.1.26）
②佐藤日梵「処女と悪魔」（1.27） ③奥村土牛「麻布南部坂」（1.28） ④岡本神草「拳を打てる3人の舞子」（1.29） ⑤梶原緋佐子「門づけ」（2.1）

エッセイ

大正日本画 その闇ときらめき 菊屋吉生 新美術新聞／1992.12.11

「不安と先鋭」の大正日本画 菊屋吉生 西日本新聞（県内・コラム「乱気流」）／1993.2.11

雑誌

大正日本画を再検証する！（座談会） 田中日佐夫・庄司淳一・菊屋吉生 三彩544号 1993.1

日本画の新しい歴史のために 海野弘 三彩544号 1993.1

挫折せる変革者—尾竹竹坡 松浦あき子 三彩544号 1993.1

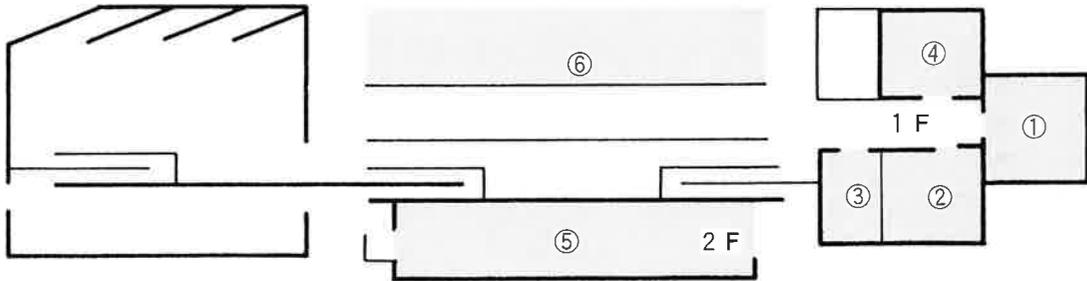
岡本神草と甲斐庄楠音の登場 北川久 三彩544号 1993.1

大正日本画小団体事典（東京編） 中島理寿 三彩544号 1993.1

爆発する大正日本画の世界 大正日本画新たな発掘 菊屋吉生 芸術新潮3月号 1993.2

(2) 常設展

館藏品（借用品をふくむ場合もある）の常時公開の場として常設展示室を設け、年4回程度の展示替えでテーマを設定した館藏品の紹介を行なっている。常設展示のエリアは、5つの室からなっており、このうち4室（①～④）が1階フロアに、のこる1室（⑤）が2階フロアに設置されている。1階フロアの4室を総称して常設展示室Ⅰ、2階フロアを常設展示室Ⅱと呼んでいる。常設展示室Ⅰの4室は、展示内容を特定しており、絵画展示室Ⅰ（①）が香月泰男の「シベリア・シリーズ」、絵画展示室Ⅱ（②）が小林和作の作品、郷土工芸室（③）が萩焼や赤間硯など山口県の伝統的美術工芸品、資料展示室（④）が素描・画稿等の第2次資料をそれぞれ展示してきた。ただ近年では、コレクションが充実してきたのにもない、この原則に必ずしもこだわらない展示も試みている。また2階の常設展示室Ⅱ（⑤）は、館藏品全般から選ばれた作品紹介の場として使用してきた。常設室としては、このほかに戸外に野外展示場（⑥）を設け、館内展示が不可能な立体造形の紹介、展観の場として現代彫刻等の作品数点を設置しているが、このスペースは鑑賞の合間の休憩の場としても利用されている。



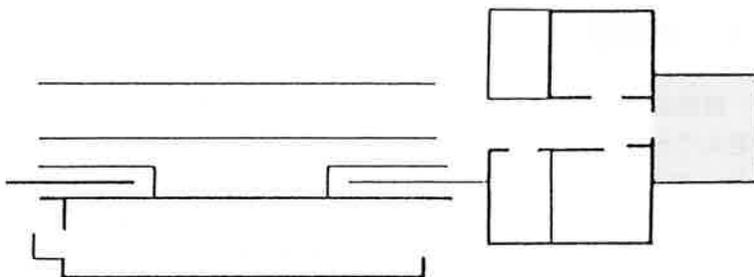
常設展示室Ⅰ（①～④）	462.309	（延べ面積）
常設展示室Ⅱ（⑤）	471.825	（延べ面積）
野外展示場（⑥）	1,370	（延べ面積）

* 凡例

以下の常設展記録は、各展示室に即して整理し、また個々については、名称・趣旨・展覧会カタログ・出品作品リストの順で編集した。

常設展示室 I

絵画展示室 I (香月泰男)



1. シベリア・シリーズⅡ

1991(平成3)年2月28日～5月12日

出品作品

番号	作品	制作年	材質・形状
1	避難民	1960	油彩・カンヴァス
2	奉天(右)	1970	〃
3	奉天(左)	1970	〃
4	1945	1959	〃
5	業火	1970	〃
6	北へ西へ	1959	〃
7	湿地	1961	〃
8	凍土	1965	〃
9	アムール	1962	〃
10	運ぶ人	1960	〃
11	乗客	1956	〃

2. シベリア・シリーズⅢ

1991(平成3)年5月14日～7月21日

出品作品

番号	作品	制作年	材質・形状
1	雨	1968	油彩・カンヴァス
2	煙	1969	〃
3	1945	1959	〃
4	凍土	1965	〃
5	伐	1964	〃
6	雪〈窓〉	1963	〃
7	列	1961	〃
8	凍河〈エニセイ〉	1966	〃
9	穴掘人	1960	〃
10	餓	1964	〃
11	バイカル	1971	〃
12	ナホトカ	1961	〃

3. シベリア・シリーズⅣ

1991(平成3)年7月23日～10月6日

出品作品

番号	作品	制作年	材質・形状
1	ダモイ	1959	油彩・カンヴァス
2	渚〈ナホトカ〉	1974	〃
3	日本海	1972	〃
4	デモ	1973	〃
5	絵具箱	1972	〃
6	点呼(右)	1971	〃
7	点呼(左)	1971	〃
9	復員〈タラップ〉	1967	〃
10	私〈マホルカ〉	1966	〃
11	〈私の〉地球	1968	〃
12	日の出	1974	〃

4. シベリア・シリーズⅠ

1991(平成3)年10月8日～1992(平成4)年1月12日

出品作品

番号	作品	制作年	材質・形状
1	雲	1968	油彩・カンヴァス
2	別	1967	〃
3	雨〈牛〉	1947	〃
4	ホロンバイル	1960	〃
5	黒い太陽	1961	〃
6	朝陽	1965	〃
7	雨	1968	〃
8	煙	1969	〃
9	護	1969	〃
10	道	1972	〃
11	朕	1970	〃

5. シベリア・シリーズⅡ

1992(平成4)年1月14日～3月22日

出品作品

番号	作品	制作年	材質・形状
1	避難民	1960	油彩・カンヴァス
2	1945	1959	〃

番号	作品	制作年	材質・形状
3	奉天 (右)	1970	油彩・カンヴァス
4	奉天 (左)	1970	〃
5	業火	1970	〃
6	湿地	1961	〃
7	運ぶ人	1960	〃
8	鋸	1964	〃
9	神農	1964	〃
10	埋葬	1948	〃
11	海〈ペーチカ〉冬	1966	〃
12	涅槃	1960	〃

6. シベリア・シリーズⅢ

1992(平成4)年3月24日～6月7日

出品作品

番号	作品	制作年	材質・形状
1	雪〈窓〉	1963	油彩・カンヴァス
2	列	1961	〃
3	星〈有刺鉄線〉夏	1966	〃
4	荊	1965	〃
5	囚	1965	〃
6	-35°	1971	〃
7	餓	1964	〃
8	左官	1956	〃
9	穴掘人	1960	〃
10	凍河〈エニセイ〉	1966	〃

7. シベリア・シリーズⅣ

1992(平成4)年6月9日～8月30日

出品作品

番号	作品	制作年	材質・形状
1	ダモイ	1959	油彩・カンヴァス
2	バイカル	1971	〃
3	渚〈ナホトカ〉	1974	〃
4	絵具箱	1972	〃
5	日本海	1972	〃
6	デモ	1973	〃
7	点呼〈右〉	1971	〃
8	点呼〈左〉	1971	〃

番号	作品	制作年	材質・形状
9	復員〈タラップ〉	1967	油彩・カンヴァス
10	〈私の〉地球	1968	〃
11	私〈マホルカ〉	1966	〃
12	月の出	1974	〃
13	日の出	1974	〃

8. シベリア・シリーズⅠ

1992(平成4)年9月1日～11月15日

出品作品

番号	作品	制作年	材質・形状
1	雲	1968	油彩・カンヴァス
2	別	1967	〃
3	青の太陽	1969	〃
4	ホロンバイル	1960	〃
5	朝陽	1965	〃
6	煙	1969	〃
7	海拉爾	1972	〃
8	道	1972	〃
9	護	1969	〃
10	黒い太陽	1961	〃
11	避難民	1960	〃
12	奉天〈右〉	1970	〃
13	奉天〈左〉	1970	〃

9. シベリア・シリーズⅡ

1992(平成4)年11月17日～1993(平成5)年2月7日

出品作品

番号	作品	制作年	材質・形状
1	1945	1959	油彩・カンヴァス
2	業火	1970	〃
3	北へ西へ	1959	〃
4	湿地	1961	〃
5	凍土	1965	〃
6	アムール	1962	〃
7	運ぶ人	1960	〃
8	伐	1964	〃
9	鋸	1964	〃
10	神農	1964	〃

番号	作品	制作年	材質・形状
11	埋葬	1948	油彩・カンヴァス
12	涅槃	1960	〃
13	雪	1963	〃

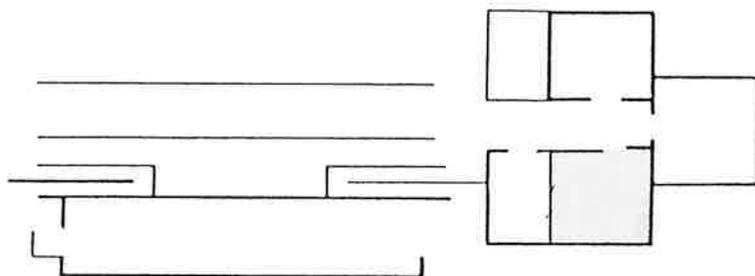
10. シベリア・シリーズⅢ

1993(平成5)年2月9日～4月4日

出品作品

番号	作品	制作年	材質・形状
1	雪山	1972	油彩・カンヴァス
2	海〈ペーチカ〉冬	1966	〃
3	雪〈窓〉	1963	〃
4	列	1961	〃
5	星〈有刺鉄線〉夏	1966	〃
6	荊	1965	〃
7	囚	1965	〃
8	-35°	1971	〃
9	餓	1964	〃
10	左官	1956	〃
11	穴掘人	1960	〃
12	凍河〈エニセイ〉	1966	〃

絵画展示室Ⅱ (小林和作)



1. 松田正平展

1991(平成3)年2月28日～5月26日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
1	高津浜風景	松田正平	1933	油彩・カンヴァス
2	裸婦習作	〃	1934	〃
3	裸婦習作	〃	1935	〃

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
4	家	〃	1942	油彩・カンヴァス
5	画家の父	〃	1942	〃
6	女生徒	〃	1949	〃
7	顔を覆う女	〃	1953	〃
8	銭湯	〃	1955	〃
9	月夜	〃	1956	〃
10	砧風景	〃	1958	〃
11	高萩風景	〃	1957/59	油彩・板
12	裸婦	〃	1959	〃
13	周防灘（祝島）	〃	1980	油彩・カンヴァス
14	大きな魚（おひょう）	〃	1984	〃

2. 小林和作の世界

1991(平成3)年5月28日～8月18日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
1	女と龍	梅原龍三郎		水彩・紙・扇面額
2	椿	中川一政		紙本彩色・額
3	ノートルダム	林 武		水彩・紙
4	濃彩人物画	福沢一郎		油彩・板
5	カプリ島風景	山脇信徳		油彩・カンヴァス
6	慶長時代風俗画遊樂之図	不詳		紙本彩色・軸
7	寛永時代風俗人物画	〃		紙本彩色・軸
8	立ひざ美人	奥村政信		絹本彩色・軸
9	美人画双幅	月岡雪鼎		絹本彩色・軸
10	涼美人	歌川豊広		絹本彩色・軸
11	エクス風景	小林和作	1929	油彩・カンヴァス
12	婦人像	〃		〃
13	秋果	〃		〃
14	海	〃	1964	〃
15	秋山	〃		〃
16	海	〃		〃
17	佐渡の海	〃		〃

3. 藤田隆治展

1991(平成3)年8月20日～12月8日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
1	原始太陽	藤田隆治	1960	紙本彩色・額
2	三眠	〃	1963	〃
3	魚貝石	〃		絹本彩色・額
4	海老と魚	〃		紙本彩色・額
5	魚のいる風景	〃		彩色・カンヴァス
6	有明海	〃		紙本彩色・額
7	鷺のいる風景	〃		紙本彩色・屏風2曲1双
8	格子魚	〃		紙本彩色・額
9	無題	〃		水彩
10	〃	〃		〃
11	〃	〃		〃
12	〃	〃		〃
13	〃	〃		〃
	〈資料〉			
14	壺	〃		陶器
15	皿	〃		〃
16	仏像	〃		木
17	仏像	〃		石
18	メダル			
19	手帳	〃		

4. 小林和作とそのコレクション

1991(平成3)年12月10日～1992(平成4)年3月22日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
1	山湖	小林和作	1955	油彩・カンヴァス
2	春	〃		〃
3	婦人像	〃		〃
4	秋果	〃		〃
5	英彦山中の秋	〃	1950年代	〃
6	富士山	〃		陶画(皿)
7	波と燕	〃		陶画(茶碗)
8	春の花	〃		〃
9	富士山	〃		〃
10	きつつきと富士山	〃		陶画(壺)
11	女と龍	梅原龍三郎		水彩・紙、扇面額

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
12	婦人の顔	青山熊治		油彩・カンヴァス
13	ノートルダム	林 武		水彩・紙
14	椿	中川一政		紙本彩色・額
15	慶長時代風俗画遊楽図	不詳		紙本彩色・軸
16	寛永時代風俗人物図	〃		〃
17	紺糸を干す	小野竹喬		絹本彩色・軸
18	洛北春風	堂本印象		〃
19	富士	竹内栖鳳		〃
20	扇面山水図	浦上玉堂		紙本墨画・扇面

5. 中本達也の世界

1992(平成4)年3月24日～5月24日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
1	魚人	中本達也	1958	油彩・カンヴァス
3	渴	〃	1958	〃
8	毘	〃	1960	〃
2	海の扉	〃	1961	〃
7	人	〃	1967	〃
4	残された壁(女)	〃	1967	油彩、紙・カンヴァス
5	残された壁(人間断片A)	〃	1967	混合技法コラージュ・カンヴァス
6	残された壁(祭壇)	〃	1967	油彩、紙・カンヴァス
9	人間の邑	〃	1968	石版・紙
10	装画(T・ハーディ『テス』)	〃		墨・紙
11	装画(開高健『パニック』)	〃	1971	油彩、墨・紙
12	とり	〃	1957	銅版、水彩・紙
13	野の花	〃	1959	銅版・紙
14	潮	〃	1960	〃
15	南の実	〃	1961	〃
16	卵と実	〃	1961	〃

6. 小林和作とそのコレクション

1992(平成4)年5月26日～8月23日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
1	椿	中川一成		紙本彩色・額
2	ノートルダム	林 武		水彩・紙
3	フローレンスタ映	西山英夫		紙本彩色・額

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
4	カプリ島風景	山脇信徳		油彩・カンヴァス
5	慶長時代風俗画遊樂之図	不詳		紙本彩色・軸
6	寛永時代風俗人物画	〃		〃
7	立ひざ美人	奥村政信		絹本彩色・軸
8	美人画双幅	月岡雪鼎		〃
9	涼美人	歌川豊広		〃
10	エクス風景	小林和作	1929	油彩・カンヴァス
11	婦人像	〃		〃
12	秋果	〃		〃
13	春の海	〃	1974	〃
14	春	〃		〃
15	海	〃	1964	〃
16	英彦山中の秋	〃	1950年代	〃

7. 松田正平の世界

1992(平成4)年8月25日～11月8日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
1	高津浜風景	松田正平	1933	油彩・カンヴァス
2	裸婦習作	〃	1935	〃
3	裸婦習作	〃	1934	〃
4	家	〃	1942	〃
5	画家の父	〃	1942	〃
6	女生徒	〃	1949	〃
7	顔を覆う女	〃	1953	〃
8	M婦人像	〃	1953	〃
9	銭湯	〃	1955	〃
10	月夜	〃	1956	〃
11	砧風景	〃	1958	〃
12	高萩風景	〃	1957/59	油彩・板
13	裸婦	〃	1959	〃
14	裸婦	〃	1973	油彩・カンヴァス
15	明王	〃	1975	〃
16	大きな魚(おひょう)	〃	1984	〃

8. 藤田隆治の世界

1992(平成4)年11月10日～1993(平成5)年1月24日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
1	原始太陽	藤田隆治	1960	紙本彩色・額
2	三眠	〃	1963	〃
3	魚貝石	〃		絹本彩色・額
4	ひらめ	〃		紙本彩色・額
5	鳥と魚	〃		絹本彩色・額
6	海老と魚	〃		紙本彩色・額
7	魚のいる風景	〃		カンヴァス、彩色・額
8	動的な群像	〃	1964	〃
9	有明海	〃		紙本彩色・額
10	鷺のいる風景	〃		紙本彩色・屏風2曲1双
11	格子魚	〃		紙本彩色・額

9. 小林和作の世界

1993(平成5)年1月26日～4月4日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
1	エクス風景	小林和作	1929	油彩・カンヴァス
2	海	〃	1964	〃
3	婦人像	〃		〃
4	秋山	〃		〃
5	春	〃		〃
6	佐渡の海	〃		〃
7	秋果	〃		〃
8	春の海	〃	1974	〃
9	秋晴	〃		〃
10	英彦山中の秋	〃	1950年代	〃
11	秋山	〃		〃
12	山陰上石見にて	〃		水彩・紙
13	上石見	〃		〃
14	隠岐白島	〃		〃

4. 古萩と現代の萩焼

1991(平成3)年12月3日～1992(平成4)年2月4日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
1	萩茶碗	不詳	江戸時代	陶器
2	萩茶碗	〃	江戸中期	〃
3	萩茶碗	〃	江戸前期	〃
4	萩茶碗	〃	〃	〃
5	萩鉄拐仙人置物	〃	江戸時代	〃
6	萩花文割俵形鉢	〃	江戸前期	〃
7	萩桧垣文筆洗形割高台茶碗	〃	〃	〃
8	萩飛獅子置物	〃	江戸後期	〃
9	萩牡丹唐草文手洗	〃	1824	〃
10	麦文壺	吉賀大厩	1946	〃
11	白釉壺(花器)	〃	1962	〃
12	斗々屋写茶碗	〃	1974	〃
13	萩井戸茶碗	〃		〃
14	象嵌花瓶	〃	1943	〃
15	萩灰被耳付花入	田原陶兵衛(12代)	1979	〃
16	萩水指	〃	1978	〃
17	萩とじめ水指	坂倉新兵衛(14代)		〃
18	萩編笠水指	三輪休和	1973	〃
19	萩水指	三輪休雪(11代)	1981	〃

5. 萩焼と赤間硯

1992(平成4)年2月6日～5月31日

6. 現代の陶芸

1992(平成4)年6月2日～9月6日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
1	世紀末の風景	中村康平	1985	陶
2	プレート	P. ボーコス	1982	〃
3	アイス・バケット	〃	1982	〃
4	コピー'82	三島喜美代	1982	〃
5	表層・深層	星野 暁	1982	〃
6	女	三輪龍作	1976	〃

7. 古萩と現代

1992(平成4)年9月8日～10月11日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
1	萩茶碗	不詳	江戸時代	陶器
2	萩茶碗	〃	〃	〃
3	萩茶碗	〃	〃	〃
4	萩鉄拐仙人置物	〃	〃	〃
5	萩花文割俵形鉢	〃	〃	〃
6	萩松垣文筆洗形割高台茶碗	〃	〃	〃
7	萩牡丹唐草文手洗	〃	1824	〃
8	萩編笠水指	三輪休和	1973	〃
9	萩茶碗	〃	1975	〃
10	萩茶碗	三輪休雪(11代)	1978	〃
11	萩水指	〃	1981	〃
12	萩茶碗	坂倉新兵衛(12代)		〃
13	萩刷毛目茶碗	〃		〃
14	萩とじめ水指	坂倉新兵衛(14代)		〃
15	萩平水指	〃	1974	〃
16	萩魚文壺	坂高麗左衛門(11代)	1975	〃
17	萩茶碗	〃	1975	〃
18	萩ちりめん花入	〃	1979	〃
19	萩水指	坂田泥華(13代)	1978	〃
20	萩茶碗	〃	1979	〃
21	萩麦文壺	吉賀大眉	1946	〃
22	萩井戸茶碗	〃		〃
23	金線文角皿	加藤重美	1986	〃

8. 田原陶兵衛(12代)展

1992(平成4)年10月13日～12月13日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
1	萩茶碗	田原陶兵衛		陶器
2	萩茶碗	〃		〃
3	萩茶碗	〃		〃
4	萩茶碗	〃		〃
5	萩茶碗	〃		〃
6	萩茶碗	〃		〃
7	萩茶碗	〃		〃
8	萩茶碗	〃		〃

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
9	萩茶碗	〃		陶器
10	萩茶碗	〃		〃
11	萩茶碗	〃		〃
12	萩茶碗	〃		〃
13	萩茶碗	〃		〃
14	萩茶碗	〃		〃
15	萩水指	〃		〃
16	萩水指	〃		〃
17	萩水指	〃		〃
18	萩水指	〃		〃
19	萩花入	〃		〃
20	萩花入	〃		〃
21	萩花入	〃		〃
22	萩花入	〃		〃
23	萩酒器（ぐい飲み）	〃		〃
24	萩酒器（徳利）	〃		〃
25	萩香合	〃		〃
26	萩亀香合	〃		〃
27	萩茶入	〃		〃
28	萩茶入	〃		〃
29	萩皿	〃		〃
30	萩皿	〃		〃

9. 萩焼—茶碗・水指・花入れ

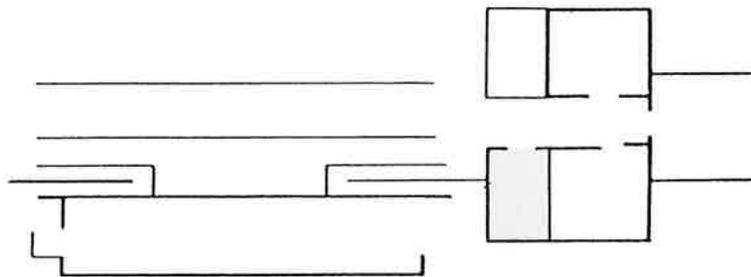
1992(平成4)年12月15日～1993(平成5)年4月4日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
1	象嵌花瓶	吉賀大眉	1943	陶器
2	斗々屋写茶碗	〃	1974	〃
3	萩井戸茶碗	〃		〃
4	萩花入	坂倉新兵衛（14代）	1974	〃
5	萩とじめ水指	〃		〃
6	萩茶入	〃	1974	〃
7	萩茶碗	〃	1974	〃
8	萩灰被耳付花入	田原陶兵衛（12代）	1979	〃
9	萩茶碗	〃	1978	〃
10	萩水指	〃	1978	〃
11	金彩文陶筥	加藤重美	1986	〃
12	萩炎箔文陶筥	大和保男	1979	〃
13	萩練上水指	〃	1990	〃

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
14	萩茶碗	坂高麗左衛門（11代）	1975	陶器
15	萩ちりめん釉花入	〃	1979	〃
16	萩茶入	〃	1980	〃
17	萩小井戸茶碗	坂田泥華（13代）	1979	〃
18	萩水指	〃	1978	〃
19	萩茶碗	〃	1979	〃
20	萩編笠水指	三輪休和	1973	〃
21	萩茶碗	〃	1975	〃
22	萩水指	〃		〃

資料展示室



1. 田村彰英の写真

1991(平成3)年2月28日～5月19日

出品作品

田村彰英24点

2. トマス・シュトルートの写真

1991(平成3)年5月21日～7月14日

出品作品

トマス・シュトルート25点

3. アンセル・アダムズの写真

1991(平成3)年7月16日～9月14日

出品作品

アンセル・アダムズ20点

4. 高梨 豊の写真

1991(平成3)年10月1日～11月17日

出品作品

高梨 豊「東京人」25点

5. 柳沢 信の写真

1991(平成3)年11月19日～1992(平成4)年1月12日

出品作品

柳沢 信「都市の軌跡」20点

6. 牛腸茂雄の写真

1992(平成4)年1月14日～3月15日

出品作品

牛腸茂雄「SELF AND OTHERS」から20点

7. 須田一政の写真

1992(平成4)年3月17日～5月17日

出品作品

須田一政「風姿花伝」から20点

8. 内藤政敏の写真

1992(平成4)年5月19日～7月19日

出品作品

内藤政敏「婆バクハツ！」から21点

9. 福島菊次郎の写真

1992(平成4)年7月21日～9月13日

出品作品

福島菊次郎「ピカドン」から20点

10. 林 忠彦の写真

1992(平成4)年9月15日～11月15日

出品作品

林 忠彦「カストリ時代」から20点

11. 木村伊兵衛の写真

1992(平成4)年11月17日～1993(平成5)年1月17日

出品作品

木村伊兵衛「秋田」から20点

12. 濱谷 浩の写真

1993(平成5)年1月19日～3月21日

出品作品

濱谷 浩「裏日本」から20点

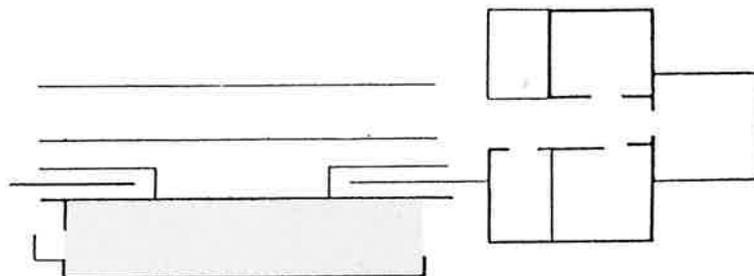
13. 福田勝治の写真

1993(平成5)年3月23日～5月9日

出品作品

福田勝治20点

常設展示室Ⅱ



1. 植木 茂の彫刻

1991(平成3)年3月5日～6月16日

出品作品

植木 茂の彫刻作品「トルソ」から15点

2. 日本画名品展

1991(平成3)年6月18日～9月1日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
1	山水図巻(山水小巻)	雪舟	1474	紙本墨画・画卷
2	牧牛図(牧童)	〃	15世紀	紙本着色・軸
3	牧牛図(渡河)	〃	〃	紙本着色・軸
7	花鳥図屏風	狩野松栄	16世紀	紙本彩色・屏風6曲1双
4	群馬図屏風	雲谷等顔	17世紀	紙本墨画淡彩・屏風6曲1双
5	鯉図屏風	雲谷等益	〃	紙本墨画淡彩・屏風4曲1隻
6	山水図屏風	雲谷等与	〃	紙本墨画淡彩・屏風6曲1隻
8	白鷹図	曾我直庵	1604前	紙本着色・軸
9	山水図	狩野芳崖	19世紀	紙本墨画淡彩・軸
10	懸崖飛沫図	〃	〃	絹本墨画・軸
11	芥川図	森 寛斎	〃	絹本彩色・軸
12	大仏寺	阪口一草	1941	紙本彩色・額
13	黒い西日	星野真吾	1966	〃

3. 山口の近代洋画

1991(平成3)年6月18日～9月1日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
1	鴨図	高橋由一	1877	油彩・カンヴァス
2	絞り	永地秀太	1913	〃
3	風景	錦義一郎	〃	〃
4	ホノルル	桑重儀一	1915	〃
5	星空の富士	長谷川三郎	1934	〃
6	人間の扉	中本達也	1967	〃
7	小屋	宮崎 進	1967	〃
8	アダムとイヴ	桂 ゆき	1968	油彩、紙・板
9	オートバイ	山本文彦	1971	油彩・カンヴァス
10	A STREET SCENE No. 7	吉村芳生	1978	コンテ・紙
11	円の響応	田中稔之	1976	油彩・カンヴァス

9/2-10/28は、第45回山口県美展会場使用のため休室

4. 立体表現の流れ

1991(平成3)年10月29日～1992(平成4)年1月19日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
1	作品	水野峰夫	1988	陶(5点組)
2	恒久破壊	三輪和彦	1987	陶
3	UFO	松井紫朗	1986	真鍮、アルミ、大理石
4	逃れゆく思念	深井 隆	1986	木、金箔

5. 安井賞受賞作家展

1992(平成4)年1月21日～4月26日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
1	森の声	中本達也	1960	油彩・カンヴァス
2	残された壁(女と男)C	〃	1967	油彩、紙・板
3	人間の扉	〃	1967	油彩・カンヴァス
4	人間の邑	〃	1968	石版、紙
5	旅芸人	宮崎 進		油彩・カンヴァス
6	小屋	〃	1967	〃
7	黄色い壁	〃	1976	〃
8	夜	〃	1976	〃
9	昼	〃	1976	〃
10	星の園にて	山本文彦	1977	〃
11	木精の地(1)	〃	1979	〃

6. 戦後の日本画

1992(平成4)年1月21日～4月26日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
1	七つの軌跡	下村良之介	1963	板、紙粘土、彩色・額
2	見物人	水谷勇夫	1960	紙本彩色・額
3	黒い西日	星野慎吾	1966	〃
4	働く人	朝倉 撰	1952	〃
5	たそがれの畑	長崎真人	1957	紙本彩色、ガラス粉・額
6	動的な群像	藤田隆治	1964	彩色・カンヴァス
7	α	野村 耕	1963	板、紙型、塗料、彩色・額
8	詩劇	不動茂弥	1966	顔料、板、麻紙、綿壁、セメント・額
9	籠城	〃	1966	〃
10	荒れる海	岩崎巴人	1967	紙本彩色・額

4 / 28 - 6 / 28はアメリカ絵画の150年展会場使用のため休室

7. 植木 茂と桂 ゆき

1992(平成4)年6月30日～8月2日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
1	鳥	植木 茂		木(けやき)
2	ボッカ	〃	1943	木(チーク)
3	仏頭	〃	1947	木(しおじ)
4	漂船	〃	1975	木(チーク)
5	体	〃	1976	木(けやき)
6	トルソ	〃	1979前	木(けやき)
7	作品	〃	1970年代	鉄
8	トルソ	〃	1980	木(けやき)
9	トルソ	〃	1981	木(けやき)
10	作品	桂 ゆき	1949	油彩・カンヴァス
11	虎の威を借りた狐	〃	1955	〃
12	異邦人	〃	1961	油彩、紙・カンヴァス
13	欲張り婆さん	〃	1966	油彩、紙・板
14	つぶされた	〃		〃
15	笑う人	〃	1968	油彩・カンヴァス
16	作品	〃	1968	油彩、紙・板
17	アダムとイヴ	〃	1968	〃
18	赤と白の対話	〃		油彩・板
19	誕生	〃	1985	木、布、紙

8 / 4 - 10 / 18はレンブラント展および第46回山口県美展会場使用のため休室

8. 日本画における山水と人物

1992(平成4)年10月20日～12月20日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
1	遠山秋色図	伝如雪	15世紀	紙本墨画淡彩・軸
2	山水図巻	雪舟	1474	紙本墨画・画卷
3	牧牛図(牧童)	〃	15世紀	紙本墨画・軸
4	天神図	伝雪舟	15/16世紀	紙本墨画淡彩・軸
5	花鳥図屏風	狩野松栄	16世紀	紙本彩色・屏風6曲1双
6	山水図屏風	雲谷等顔	〃	紙本墨画淡彩・屏風6曲1双
7	鯉図屏風	雲谷等益	17世紀	紙本墨画淡彩・屏風4曲1隻
8	群馬図	雲谷等顔	〃	紙本墨画淡彩・屏風6曲1双

9. 山口の近代洋画

1992(平成4)年10月20日～12月20日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
1	しほり	永地秀太	1913	油彩・カンヴァス
2	ホノルル	桑重儀一	1915	〃
3	星空の富士	長谷川三郎	1934	〃
4	風景	錦義一郎	〃	〃
5	小屋	宮崎 進	1967	〃
6	人間の扉	中本達也	1967	〃
7	アダムとイヴ	桂 ゆき	1968	油彩、紙・板
8	円の光景	田中稔之	1979	油彩・カンヴァス
9	A STREET SCENE No. 8	吉村芳生	1978	コンテ、紙・パネル

12/22—2/21は大正日本画展の会場使用のため休室

10. 雲谷派の流れ

1993(平成5)年2月23日～4月11日

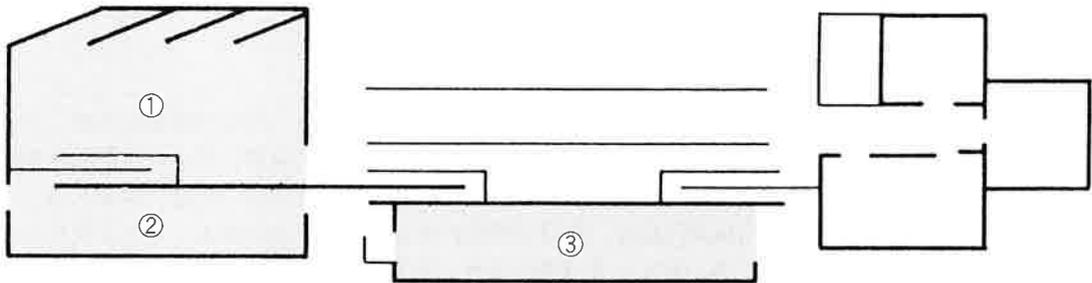
出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
1	山水図屏風	雲谷等顔	16世紀	紙本墨画淡彩・屏風6曲1双
2	群馬図	〃	17世紀	紙本墨画淡彩・屏風6曲1双
3	蜆子和尚	〃	〃	紙本墨画・軸
4	懶王贊火畏芋図	〃	〃	〃

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
5	鯉図屏風	雲谷等益	◇	紙本墨画淡彩・金箔・屏風4曲1隻
6	山水図屏風	◇	◇	紙本墨画淡彩金泥引・屏風6曲1双
7	樹下高士山水図	◇	◇	紙本墨画淡彩・軸・3幅対
8	琴棋書画図屏風	◇	◇	紙本着色・屏風6曲1双
9	群鶴図屏風	雲谷等与	◇	紙本金地着色・屏風6曲1双
10	楼閣山水図屏風	◇	◇	紙本墨画淡彩・屏風6曲1隻
12	花鳥図双幅	雲谷等哲	◇	絹本着色・軸双幅
11	牡丹図屏風	雲谷等恕	17/18世紀	紙本金地着色・屏風6曲1双

(3) 共催展など

いわゆる共催展は、新聞社などの企画による巡回展が主なものである。原則として年に2～3本程度開催している。展示室は原則的には企画展示室Ⅰ・Ⅱ（①・②）を使用しているが、自主企画展と同様に近年では展覧会規模の大型化により共催展についてもその延長スペースとして常設展示室Ⅱ（③）を併用するケースが増えてきている。



企画展示室Ⅰ（①）	583.298㎡（延べ面積）
企画展示室Ⅱ（②）	304.695㎡（延べ面積）
常設展示室Ⅱ（③）	471.825㎡（延べ面積）

* 凡例

以下の共催展記録は、名称・趣旨・展覧会カタログの順で編集した。

浮世絵歌川派3巨匠展

1991(平成3)年4月26日～6月9日 月曜日休館

主催 毎日新聞社・TYSテレビ山口・山口県立美術館

後援 山口県・山口県教育委員会・山口市・山口市教育委員会・山口県高等学校長協会・山口県中学校長会・山口県小学校長会・山口県
大型観光キャンペーン実行委員会

協賛 山口セキスイハイム

会場 企画展示室Ⅰ・Ⅱ

趣 旨

文化年間から幕末までの約半世紀の間は、いわゆる江戸末期と称せられ、当時の世相を反映したきわめて特異な文化が醸成された。こうした中で、江戸の庶民階層を基盤に発達してきた浮世絵の世界もまた、大きな世代交代の時期を迎えた。天明・寛政期に一世を風靡した清長、歌麿、写楽といった浮世絵師たちに代わり、文化・文政期以降は、歌川の姓を名乗る絵師の一派が急速にその主流を占めはじめた。特にその中でも、ひときわ鮮やかな活躍を見せたのが国貞(3代豊国)、国芳、広重の3人で、彼らは、「役者絵の広重」、「武者絵の国芳」、「名所絵の広重」と並び称せられるように、それぞれがかなり幅広い作域をこなしていたことも、それらの作品をより詳しく眺めてみた時に分かる。

今回の展覧会は、近年特に新しい観点から、評価が高まりつつあるこの国貞、国芳、広重の歌川派の3巨匠にスポットをあて、それらの作品247点により、江戸時代後期に起こり、近代までその系統が続いた歌川派の一面を紹介するものであった。

またこれらの作品は、早くから独自の見識のもとに浮世絵収集を行なってこられた浦上敏朗氏のコレクションからの出品である。

展覧会では、それぞれの絵師の最も得意とする分野の作品が中心となっはいるが、彼らの作域の幅の広さをながめる上からも、かなりジャンルをこえた作品選択がなされていた。江戸末期、華麗に花ひらき、繁栄を誇った歌川一門の中でも、特にきわだった活躍をみせたこの国貞、国芳、広重の3人の画業は、近世から近代への日本絵画の流れや展開を理解しようとする時にも、きわめて大きな意味をもつといえるだろう。

カタログ

編集 山口県立美術館

内容

ごあいさつ

図版(カラー168ページ)

歌川派の3巨匠—国貞、国芳、広重 浦上敏朗

作品解説 浦上敏朗

歌川派系図

出品目録



ベオグラード国立美術館展——19・20世紀フランス絵画

1991(平成3)年10月25日～11月24日 月曜日休館

主催 毎日新聞社・TYSテレビ山口・ベオグラード国立美術館・山口県立美術館

後援 外務省・文化庁・ユーゴスラビア大使館

会場 企画展示室Ⅰ・Ⅱ

趣旨

あらゆる総合的なコレクションには、その中核となるコレクションがまず存在し、次第にそれが肉付けされてまとまった姿を形成するようになるのが通例だ。そしてその原形となるコレクションは、欠落部分が多いためにかえって個性的であり、総花的でないがためにコレクションの性格を決定づける役割をもっているとさえいえるだろう。ベオグラード国立美術館の19・20世紀のコレクションも、多くの美術館がそうであるようにフランス美術が中心だが、原形となるコレクションの形成に二人の人物の名が挙げられることがその特徴となっている。

その一人はポール・カラジョルジュヴィッチ公(1893～1976)。第1次世界大戦の後ようやく安定期に入ったセルビア王国の皇太子であり、英国オックスフォード大学で教育を受け、美術に関心をもった彼は、その知識や交友関係をフルに利用し、手薄な近代美術に独自のコレクションを形成したのだった。例えば彼のコレクションには、モネの『ルーアン大聖堂』やピサロの『陽光の中のフランス劇場広場』などの優品があり、前者はシャルパンティエ画廊から、後者はチェスター・ピーティー夫人からというように、正統的な入手経路によって作品を獲得していることが知られる。そしてまたそれらの作品からはおそらく美術館長を務めたカシャニンの意向が反映してか、穏やかな作品に関心を寄せていた彼の志向も注目されよう。

そしてもう一人はエリフ・シュロモヴィッチ(1915～42)。21歳でパリに出たこの人物については不明なことが多いが、1940年にはザグレヴで429点にも及ぶそのコレクションを公開しており、とくにアンブロワーズ・ヴォラールとの関係が深かった彼は、マティスやドランの油彩画、ドガやロダンのデッサン、ルドンの作品などに興味深いコレクションを形成したのである。

両者の関係を物語る逸話が知られている。1940年のコレクション公開を機に、シュロモヴィッチはこれをポール公の美術館に提供しようと申し出たのだが、当時の美術館側は、それを個人的過ぎる性格のものだとして断ったというのだ。シュロモヴィッチの没後、そしてやや時をおいて結局両コレクションは一体のものとなるが、性格の異なる両者のコレクションがお互いの不足をカバーするようにまとまったことはひとつの幸運だったといえるし、また、ドイツやイタリアなどの近代主義がそこに含まれていないことは、偶然ではないといわざるをえないのだろう。

カタログ

編集 東京新聞

内容

ごあいさつ

メッセージ ランコ・ラドルヴィッチ(在日大使)

ベオグラード国立美術館について イェヴタ・イェヴトヴィッチ

国外作家による素描・版画コレクション ヴァニャ・クラウト

ベオグラード国立美術館—世界美術コレクションについて イリナ・スポティッチ

フランス絵画の百年—カラーからマティスまで ロナルド・ピクヴァンス

印象派の青い影—印象派批評瞥見 千足伸行

カタログ

関連年表・作家・作品リスト



フランス19世紀絵画展——リール市立美術館所蔵

1992(平成4)年1月5日～2月11日 月曜日休館

主催 毎日新聞社・TYSテレビ山口・山口県立美術館

後援 外務省・文化庁・駐日フランス大使館

協力 エールフランス国営航空会社

会場 企画展示室Ⅰ・Ⅱ

趣旨

フランス北部、ベルギーに近いノール県の県庁所在地、リール市。このリール市立美術館の所蔵品から、同館ではもっとも充実しているとされる19世紀絵画部門のコレクションを紹介する展覧会だった。この数年間に日本で紹介された19世紀フランス絵画展をふりかえると、いわゆる19世紀絵画史を「塗り変えてきた」革新的作家系列の作品とは別に官展(サロン)系の画家の作品もそのなかに含まれる展覧会が目につくようになった。今回の展覧会もそうだったが、この傾向は、近年とくに著しいように思われる。当時は世の「主流」を占めた官展系画家が、歴史的評価のもとにちょうど回り舞台が回転するようにその位置を「前衛」画家にとってかわられていく、そうして構築された美術史に近年、歴史的見直しの動きがあるように思われる。その端的な例はオルセ美術館の展示方法にうかがえるが、フランスは、自国の過去200年の美術史の歴史的見直しを試みはじめた、そんな状況がうかがわれるのである。

この傾向は、広くいえば「近代」のモデルを作った西欧の「脱近代」の大きな流れの一環をなしているのだろうか。あらたな価値観のもとに過去を見直せば、「近代」の価値観のフィルターからもれた画家、その仕事の意味がとらえがたい画家たちも多くいた。そうした反省から再評価の動きが起こる。アカデミズム系の画家にもその形骸化の現状を憂え、革新をもとめて優れた作品をのこした画家たちもいたことは近年ではよく知られている。こうした画家に加えて、近代の価値に懐疑的な姿勢を示した画家たちもこの流れに沿って再評価が進められるだろう。そんな美術史の大きな動きが西欧では起こりつつあることを感じ考えさせられた展覧会だった。

カロリュス・デュランなど地元リール市出身の画家を加えた83人の画家による油彩60点、水彩30点が出品された。

カタログ

編集 中山久美子、寒河江和子

内容

ごあいさつ 主催者

メッセージ ピエール・モーロワ(リール市長)

メッセージ ロイック・エイキン(駐日フランス大使)

序「リール市立美術館」 アルノー・ブレジョン・ド・ラヴェルニエ(リール市立美術館長)

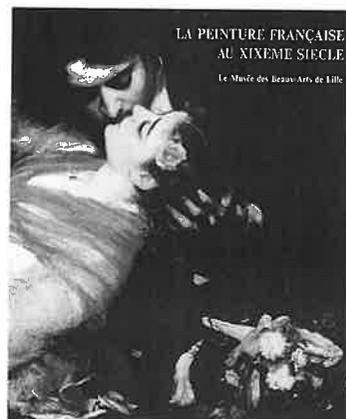
序「リール市立美術館の至宝—19世紀フランス絵画」 アニー・ステコーズド・ヴァンプルシ(リール美術館学芸員)

風景画の覚醒 島本流(帝塚山学院大学助教授)

図版(油彩/水彩)

作家・作品解説

「修復—見出されたもの」 マリー=エレーヌ・ラヴァレ(国有文化財監督官)



ルオー〈生誕120年記念〉展

1992(平成4)年3月13日～4月19日 月曜日休館

主催 読売新聞社・KRY山口放送・山口県立美術館

後援 外務省・文化庁・フランス大使館・山口県・山口県教育委員会

協力 財団法人清春白樺美術館

会場 企画展示室Ⅰ・Ⅱ

趣旨

ジョルジュ・ルオー(1871～1958)は、日本でもっとも親しまれている近代画家の一人である。14歳から装飾美術学校に通う一方、中世以来の伝統をもつステンドグラスの職人のもとに弟子入りし、やがて国立美術学校に進むと象徴主義のギュスタヴ・モローに師事。フォーヴィズム(野獣派)といわれる表現主義的な運動に加わったが、マティスやドランらとは異なり、太い輪郭線と深い輝きをもった色彩で人物像を追及し続け、一貫して精神的な内容を前面に打ち出した作品を描いた画家であった。

例えば初期のモチーフは、道化師、娼婦、浮浪者、裁判官などである。しかしこれらの作品は、彼らの現実を克明に描写するというものではなく、簡略化された力強い描線と色彩によってエネルギーあふれる人間像となっている。つまり、彼にとって個別的な誰それは問題ではなく、剥き出しにされた生としてのさまざまな人間がそこで語られているというべきかもしれない。後年になって再三取り上げられる宗教的なモチーフも、絵解きとしての宗教画というよりはやはり人間の物語であるだろう。厚く塗込められた絵の具はほとんど物質に近く、太い輪郭線によって辛うじて形をつなぎ留めながら、そのものに内在する本来の力によって力強く呼吸しているかのようだ。

今回の展覧会では、初期のグワッシュ作品から油彩画、代表的な版画のシリーズ、そして陶画などを紹介し、ルオー芸術に一貫する精神的な態度を掘り起こすと共に、その展開を跡づけ、今世紀最大の宗教画家の全体像に触れることが試みられた。そしてそのことによって本展は、いわゆる近代主義とは一線を画しながら独自な世界を築いていったルオーについて、改めて考え直すにふさわしい機会となったものと思われる。

カタログ

編集 総合美術研究所

内容

ごあいさつ

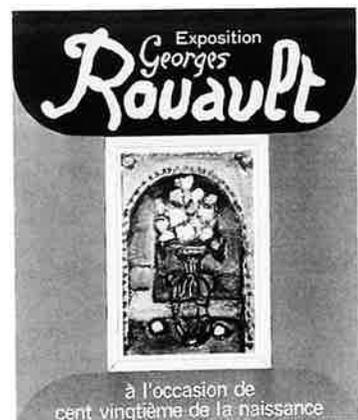
日本におけるルオー イザベル・ルオー

序論・ルオーを読む 瀬木慎一

ルオーの詩

略歴

出品リスト



レンブラント——彼と師と弟子たち——展

1992(平成4)年8月7日～9月16日 月曜日休館

主催 毎日新聞社・TYSテレビ山口・山口県立美術館

後援 外務省・文化庁・オランダ大使館

協力 日本航空

会場 企画展示室Ⅰ・Ⅱ

常設展示室Ⅱ

趣 旨

現在の目からみると、レンブラント芸術は、いつの時代のだれの心にも訴える内面的な豊かさや人間性への洞察を秘めた奥のふかい存在である。しかし評価史をたどると、この画家が評価された時期は、そうでない時期よりもはるかに短い。というのも、生前の一時期にイタリアにも知れわたる国際的画家の評価を得て名声をほしいままにした時期をのぞくと、晩年をふくむ死後ほぼ2世紀のあいだは、消極的な評価のままだったことが分かるからである。そして、この間のネガティブな評価を決定づけたのは、アカデミズム＝古典古代至上主義の思想だった。

生前から古典古代にねぞす美術教育の有効性を否定したレンブラント(1606～69)は、ブルクハルトによっても正面きっての評価の対象にはなっていない。古典主義という価値観のフィルターが、否定的レンブラント像を再生産してきた歴史はながい。そして19世紀、ロマン派の時代にはじまる価値観の転換期を介してレンブラント再評価の機運が生まれ、今日につづく不動のレンブラント像が形づくられていった。

そのレンブラント像に、また見直しの機運がうまれていることはよく知られている。彼の故国、オランダのレンブラント学者5名によって組織されたRRP(レンブラント・リサーチ・プロジェクト)によるレンブラント作品の世界的規模の体系的再調査がそれである。RRPの調査は厳格をきわめるもので、この分でいけば、これまでオリジナルとされてきた作品の多くが、その真作系列からはずされることは間違いなく、従来のレンブラント像もある程度は再考を余儀なくされることになるかもしれない。現に、ヨーロッパではレンブラント論争が苛烈に展開しており、この展覧会も、その一脈をなしている。ちなみに今回出品されたレンブラントは9点。そのうちRRPが問題視しているのは、3点。図録に収録された作品解説では、ナショナル・ギャラリー(ロンドン)のクリストファー・ブラウン氏をはじめとする執筆陣が、RRPの指摘を明示した上でこれに積極的な反論を試みている。

このヨーロッパでのレンブラント論争を、日本でも実際の作品を通してたどれる機会となったこのたびの展覧会は、その意味でも大変刺激的で興味深いものがあつた。いずれにしても、国内にいてこれだけまとまった数のレンブラントが見られる機会は今後しばらくは来ないことを考えれば、大変貴重な機会だったことは間違いなさだろう。

● レンブラント作品、油彩9点、素描12点を中心に、彼の師の世代の画家および弟子すじの作品を含め、油彩59点、素描17点が展示された。

カタログ

編集 Bunkamura ザ・ミュージアム・川村記念美術館・山口県立美術館・東京新聞

内容

序文 クリストファー・ブラウン(ロンドン、ナショナル・ギャラリー学芸部長)

レンブラントに学ぶ 嘉門安雄(石橋財団ブリヂストン美術館長)

レンブラントおよびレンブラント派 イェルーン・ヒルタイ(ロッテルダム、ボイマンス・ファン・ブーニンゲン美術館学芸員)

レンブラント工房と師匠としてのレンブラント 中村俊春(国立西洋美術館研究員)

作家解説(クリストファー・ブラウン) カタログ/油彩・素描



中国名陶展

1992(平成4)年10月22日～11月23日 月曜日休館

主催 K R Y 山口放送・読売新聞社・台北、国立歴史博物館・山口県立美術館

会場 企画展示室 I・II

趣旨

本展覧会は台北・国立歴史博物館の全面的な協力のもとで、台湾、香港在住の民間コレクターの収集した作品によって構成されたものである。古代以来8000年の歴史を誇る中国陶磁は、幅も広大で、奥行きも深遠なるものであり、通観することは容易ではない。そこでさまざまな切り口が考えられることになる。本展は、戦国時代から清朝にいたる約2500年の中国陶磁を約150点の出品作品によって観賞しようとするものである。その最大の特徴は、初めに述べたように、中国人民間コレクターによる収集作品であることである。中国のんびとが自国のながい陶磁のうち、どの時代をどのような陶磁に親しみをもち、力を入れて収集したのが本展に顕著にあらわれているのである。私たち日本人にも古くから中国陶磁に親しみを感じ、さまざまな収集品が世に伝えられており、近年はそれらを見る機会も増えている。そして、そこにも個人や時代の好みを大きく包みこみながら、中国陶磁に対する日本人の好みといったものが現れる。したがって、本展はその違いを知るよい機会ともいえるのである。具体的にいえば、本展で最も顕著に現れたのは、清朝陶磁の多さである。約50点余りが清朝陶磁であり、全体の3分の1を占める。これは日本国内の中国陶磁コレクションによる展覧会ではまず見られないことと思われる。

清朝陶磁に対して、近代の日本人鑑賞者は比較的冷淡な態度をとってきた。それは観賞者だけでなく、青花や赤絵(色絵)など、古代以来、多くの技法、デザインを中国陶磁から学んできた陶工たち(制作者側)にも、たとえば粉彩の技法にはほとんど興味を示さないなど観賞者と連動した態度が見られる。一方、中国のんびとは、直近の時代である清朝陶磁、とくにその前期の作品には深い敬意を抱き、熱意をもって収集しているのである。

清朝陶磁、とくに官窯製品は、ある意味では中国陶磁の集大成ともいえるだろう。宮廷の古典主義的な風潮もあり、過去のさまざまな技法が試され、また新しい技法も開発されている。したがって、宋代以降の中国陶磁を見るためには、より慎重に清朝陶磁を見ておく必要があると思われる。その面からも私たち日本人はそろそろ清朝陶磁に対する態度をあらためていく必要があるだろう。

カタログ

編集

内容

ごあいさつ 主催者

ごあいさつ 小林與三次

ごあいさつ 陳康順

展覧会の監修にあたって 林屋晴三

図版

中国陶磁略史 今井敦

出品目録

用語解説

中国陶磁関係年表

参考文献

英文カタログ



シャガール展

1993(平成5)年3月4日～4月11日 月曜日休館

主催 TYSテレビ山口・シャガール展実行委員会・山口県立美術館

後援 外務省・文化庁・フランス大使館・ロシア連邦大使館

会場 企画展示室 I・II

趣旨

白ロシアの小都市ヴィテブスク生まれのユダヤ人、マルク・シャガール(1887～1985)は、サンクト・ペテルスブルクに出てレオン・バクストのもとで初学を学び、やがてパリに出てアンデパンダン展などを経て近代主義的な美術思潮に影響を受けたが、第1次世界大戦勃発からロシア革命の進行という激動の時代を故郷に過ごし、その成り行きから離郷した後は、もっぱら叙情的な色彩のうちに故郷に関わりのあるモチーフをちりばめた作品を描き続けた。その画風は穏やかだが、しかし、いずれもがユダヤ人としての出自に深く関わったものであるだけに、それなりの読み取りを要求するものであることは注意されるべきだろう。

例えば、幼いころに日常的に親しんだといわれる動物たち、牛、馬、ニワトリなども、単に記憶に残ったものたちというより、肉屋だった祖父の記憶やあらゆる生き物に聖性を認める宗教観などと結び付いて独得のものになっており、花、魚、浮遊する人物なども、自分の体験に結び付いて象徴的な役割を担っているといえる。したがって、シャガールの作品を私的な幻想ということばで括ってしまうことはできず、それは一般にはありえない世界であっても、喜びに満ちたひとつの世界の視像(ヴィジョン)であり、シャガールにとっては現実そのものとさえいえるものなのである。

ひるがえって考えて見れば、これは、私たちが日常と思っている世界だけが信頼に足る唯一の世界なのではない、ということだろうか。シャガール自身の歴史は、故郷からパリへ、また故郷に戻り再びパリへ。そしてアメリカへ戦時中亡命したのちは南仏へというように、流浪の旅であった。それは数千年もの流浪を強いられているユダヤの民の宿命かも知れず、彼らにとって現実とは、あるがままに受け取られる世界そのものというより、その時どきのかりそめの表れを超えて永遠なるものに結び付くところにこそ見出される世界だ、といいうるのかもしれない。

本展は、初期から晩年にいたるまでの油彩画、水彩画、「死せる魂」、「聖書」、「サーカス」などの代表的な版画集などによって、シャガールの全体像を紹介し、改めてその独自な世界を味わう好機となった。

カタログ

編集 姫路市立美術館・三重県立美術館・山口県立美術館・東京新聞

内容

ごあいさつ

シャガールと花 ベラ・マイヤー

シャガールの主題とモチーフの源泉及びその展開 中谷伸生

図版

年譜 編・高瀬晴之

参考文献 編・深谷克典

リスト



事業

Ⅱ. 普及活動

(1) 山口県美術展覧会

第45回山口県美術展覧会

会期 1991(平成3)年9月25日(休)~10月10日(休)

会場 企画展示室Ⅰ・Ⅱ、常設展示室Ⅱ

○運営委員 (50音順)

美術作家

川口政宏 下瀬信雄
田口克己 富永恒光
広実泉城 大和保男

学識経験者

奥津 聖 片山弘基
斎藤武男 山本二郎

県教育委員会

山田泰久

○審査員 (50音順)

飯沢耕太郎 金子賢治 財津永次 田中幸人
服部碩夫 福永重樹 本間正義

○平面部門受賞者

〈大賞〉

みがく 石黒和敏

〈優秀賞〉

アメリカ土産(Ⅰ) 小田善郎
北浦の家並 森永葦彦
霧景 藤井隆弘

〈佳作賞〉

YELLOW2-999-2	古田真理子
枯身の対話(-)	森脇子雄
BLACK SEA	井上恵美子
WORK	原田文明
ストレス	岡村邦彦
鼓動(風景No5)	カナイケンイチ
半円をかこむ陽気な半円	柳 修治
少年	泉 將志
夜の詩人達	萩野靖夫
思春期	中野 実
Travel 8	山下哲郎
家路(いえじ)	上野百合夫
漁師たち①	福田博文
FRONT	中本修造
あの日夢を見た	正田 浩
冬の江津湖	荒田泰邦

心あらば
天真
あさがお

藤井幸子
竹重秀治
徳原シゲ子

○立体部門

〈優秀賞〉

裂
蝕されゆくものたちへ
—地球とエンタシス編—
幻映
オーナメント (3点一組)

金子信彦
兼原啓二
泉 三郎
森野世津代

〈佳作賞〉

灰釉壺「樹林」
深鉢
ケヤキ拭漆うつわ
萩青薬釉皿

泉 幹男
片山貴夫
中島範博
納富 晋

○実 績

部門	出品点数	入選点数	入賞点数	展示合計	展示率%	出品者数	入選・入賞者数
平面部門	679 (717)	96 (132)	23 (17)	119 (149)	17.5 (20.8)	444 (481)	113 (143)
立体部門	188 (181)	33 (33)	8 (5)	41 (38)	21.8 (21.0)	112 (107)	41 (36)
総計	867 (898)	129 (165)	31 (22)	160 (187)	18.5 (20.8)	556 (588)	154 (179)

() 内は前年度数



審査風景



審査結果の公開

(2) 現代美術展

大きな井上有一展

1991(平成3)年8月16日～9月8日

月曜日休館

主催 山口県立美術館

後援 京都国立近代美術館・生きている井上有一の会

協力 UNAC TOKYO

会場 企画展示室Ⅰ・Ⅱ



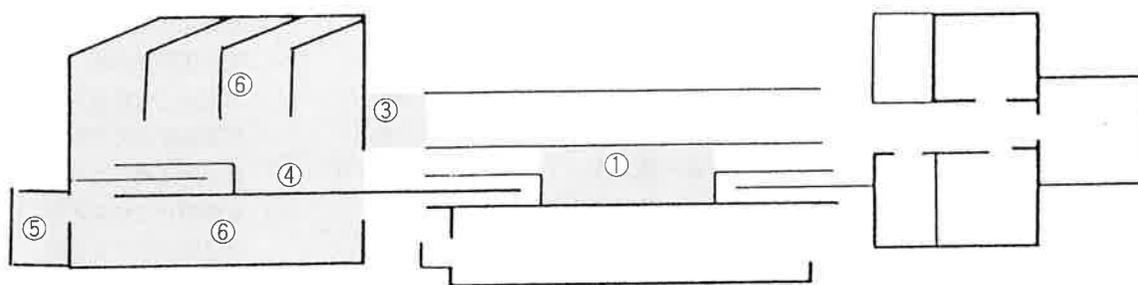
(1) 趣旨

井上有一は、1916年、東京に生まれた。1950年、第3回書道芸術院展にはじめて作品を発表した井上は、戦後の開放感を原点にして終始因習的書壇を批判し、1952年、森田子龍とともに創立した墨人会を舞台に、純粋な制作活動を一貫させた。1955年には文字を離れ、旧来の書を支えた筆墨紙など一切の条件を否定し、エナメルで大胆奔放な制作をおこない、前衛書道の旗手として注目された。

しかし、1年後に文字の持つ意義に気付いた井上は、一字大作という独自の方法を開拓した。これは1950年代に欧米に台頭した抽象表現主義の美術運動に呼応するものであり、1957年、サンパウロ・ビエンナーレなどの国際展や海外における個展での作品発表を誘発した。しかし、社会一般の書家の暮らし方を否定、小中学校教員としてのみの収入で生活し、制作を深夜の孤独な作業とした井上の両面生活には、個展活動を続けるゆとりはなかった。42年間の教員生活を小学校長で終える直前の1971年からようやく国内における個展活動を開始したが、まもなく肝硬変を患い、1985年、69歳で没した。

異質の文化への考察が盛んに行われているなかで、文字と言語のかかわりが、その表記、表出との関係を通じて、あらためて世界的な関心を呼んでいる。こうしたなかで、文字を「書く行為」に肉声のほとばしりをこめたともいえる井上有一の書表現が、表現の根源を反省させるものとしてあらためて注目されている。本展は、彼の代表作を一堂に集め、そのたくましい歩みの跡をみることで、「書く行為」そのものを見直そうとするものである。出品作品は、エナメル作品にはじまり、一字大作、海外発表の大作を含む120点。

(2) 会場構成



①29「山」 ②特別出品「顔氏家廟碑臨書」 ③30「山」 ④エナメル書作品 ⑤コンテ書作品
その他の作品

(3) カタログ

監修 海上雅臣

編集 生きている井上有一の会

発行 埼玉県立近代美術館・福岡県立美術館・西日本新聞社・新潟市美術館・山口県立美術館

デザイン 中畑貴志・副田高行

撮影 伊藤時男

内容

あいさつ 主催者

Foreword The Organizers

井上有一展によせて 河北倫明

Introduction to Yu-ichi's Works Michiaki Kawakita

井上有一の人と作品 海上雅臣

図版 (モノクローム)

井上有一ポートレート 撮影 線上和美

作品リスト

井上有一年譜 海上雅臣編

文献目録

The Act of Writing, Tradition and Yu-ichi Today Masaomi Unagami



(4) 出品作品

No	作品	制作年	素材/表装	寸法(cm)	所蔵
1	作品C	1955	紙・エナメル/額	74.5×103.6	京都国立近代美術館
2	作品A	1955	紙・エナメル/額	87.6×115.2	京都国立近代美術館
3	作品E	1955	紙・エナメル/額	104×153	京都国立近代美術館
4	作品No. 1	1955	紙・エナメル/額	91×120	京都国立近代美術館
5	作品No. 4	1955	紙・エナメル/額	110×75	京都国立近代美術館
6	作品No. 7	1955	紙・エナメル/額	79×110	京都国立近代美術館
7	作品No. 8	1955	紙・エナメル/額	132×100	京都国立近代美術館

8	作品No. 9	1955	紙・エナメル／額	100×132	京都国立近代美術館
9	無我	1956	紙・墨／額	185×142.5	京都国立近代美術館
10	不思議	1956	紙・墨／額	97×187	京都国立近代美術館
11	愚徹	1956	紙・墨／額	187×176	国立国際美術館
12	捨	1957	紙・墨／額	70×140	京都国立近代美術館
13	仏	1957	紙・墨／額	73×138	京都国立近代美術館
14	花	1957	紙・墨／額	81.4×134.4	京都国立近代美術館
15	圓	1959	紙・墨／額	80×120	京都国立近代美術館
16	骨	1959	紙・墨／額	129×134	東京国立近代美術館
17	好	1961	紙・墨／額	132×180	京都国立近代美術館
18	母	1961	紙・墨／額	130×177	京都国立近代美術館
19	剛 1	1962	紙・墨／額	123×218	京都国立近代美術館
20	蓮	1963	紙・墨／額	120×180	
21	泰 (除如林)	1965	紙・墨／額	125×205	京都国立近代美術館
22	泰 (疾如風)	1965	紙・墨／額	125×205	京都国立近代美術館
23	泰 (侵掠如火)	1965	紙・墨／額	125×205	京都国立近代美術館
24	夢	1966	紙・墨／軸	202×145	
25	夢	1966	紙・墨／布張	214×121	
26	愚	1966	紙・墨／布張	194×121	
27	関	1966	紙・墨／軸	145×214	
28	円	1966	紙・墨／軸	120×170	
29	山	1966	紙・墨／布張	141×210	
30	山	1966	紙・墨／額	144×200	
31	山	1967	紙・墨／額	51×60	
32	属	1967	紙・墨／額	140×217	京都国立近代美術館
33	花	1968	紙・墨／軸	146×219	京都国立近代美術館
34	花	68/3/27	紙・墨／軸	145×245	
35	花	68/3/10	紙・墨／軸	145×224	
36	貧	68/5/30	紙・墨／軸	84×63	
37	貧	68/9/8	紙・墨／軸	122×108	
38	風 1	1968	紙・墨／軸	145×245	京都国立近代美術館
39	夢	69/8/6	紙・墨／軸	130×59	
40	花	1970	紙・墨／軸	77×122	京都国立近代美術館
41	素直	1970	紙・墨／軸	91×122	京都国立近代美術館
42	乃	1970	紙・墨／軸	122×168	京都国立近代美術館
43	塔 A	71/3/9	紙・墨／軸	121×170	
44	塔 B	1971	紙・墨／軸	91×118	
45	抱腹絶倒	72/4/30	紙・墨	} 六角柱 182×62.5	
46	抱腹絶倒	72/4/30	紙・墨		
47	抱腹絶倒	72/5/1	紙・墨		
48	抱腹絶倒	72/5/3	紙・墨		
49	抱腹絶倒	72/5/3	紙・墨		
50	抱腹絶倒	72/4/30	紙・墨		

51	質素	72/3/31	紙・墨／軸	79×125	
52	質素	72/6	紙・墨／軸	79×129	
53	貧	1972	紙・墨／軸	125×180	
54	貧	74/5/2	紙・墨／軸	107×91	
55	鷹	1976	紙・墨／布張	120×211	
56	還	1976	紙・墨／布張	124×211	
57	狼	76/1/21	紙・墨／軸	122×175	
58	圓	1977	紙・墨／額	55×74	
59	圓	1977	紙・墨／額	141.5×187.5	京都国立近代美術館
60	圓	1977	紙・墨／軸	55×49	
61	月	1978	紙・墨／額	139×196	京都国立近代美術館
62	孤	1978	紙・墨／額	139×186	京都国立近代美術館
63	鳥 1	1978	紙・墨／額	120×195	京都国立近代美術館
64	鳥 2	1978	紙・墨／額	121×226.5	京都国立近代美術館
65	凌霽	1978	紙・墨／軸	55.5×90	
66	智愚	1978	紙・墨／軸	56×90.5	
67	噫横川国民学校	1978	紙・墨／額	145×244	
68	利潤拡大	1978	紙・墨／額	129×145	京都国立近代美術館
69	人生一金	1978	紙・墨／軸	99×123	京都国立近代美術館
70	經濟成長	1978	紙・墨／軸	62.5×145.5	京都国立近代美術館
71	仏光国師偈	1980	紙・墨／軸	121×141	京都国立近代美術館
72	仏光国師偈	1980	紙・墨／軸	108.5×122.5	京都国立近代美術館
73	芻	1980	紙・墨／額	141.5×188.5	京都国立近代美術館
74	瓜	1980	紙・墨／額	121.5×225	京都国立近代美術館
75	現前 C	80/3	紙・墨／軸	63.5×158.5	
76	現前 B	80/3	紙・墨／軸	61×164	
77	舟 2	1982	紙・墨／額	126×180	京都国立近代美術館
78	舟 3	1982	紙・墨／額	126×180	京都国立近代美術館
79	遺偈	1982	紙・墨／軸	117×147	京都国立近代美術館
80	舟	1983	紙・墨／額	123×184	京都国立近代美術館
81	富士活火山 (草野心平詩)	1983	紙・コンテ／額	40.4×50.4	京都国立近代美術館
82	蛙誕生祭 (草野心平詩)	1983	紙・コンテ	29×46	
83	蛙誕生祭 (草野心平詩)	1983	紙・コンテ	37×47	
84	蛙誕生祭 (草野心平詩)	1983	紙・コンテ／額	40.5×38.8	京都国立近代美術館
85	雨ニモマケズ (宮澤賢治詩)	1983	紙・コンテ	32.5×48.0	
86	地藏歎偈	1983	紙・コンテ	31.5×60	
87	地藏歎偈	1983	紙・コンテ	28.5×61.5	
88	望湖楼下詩 (蘇軾詩)	1983	紙・コンテ／額	27.9×30.8	京都国立近代美術館
89	題臨滝寺 (韓愈之詩)	1983	紙・コンテ	19.5×41.5	
90	十牛図 (序七)	1984	紙・コンテ／額	47.3×47	京都国立近代美術館
91	十牛図 (序八)	1984	紙・コンテ／額	60×63	京都国立近代美術館
92	なめとこ山の熊 (宮澤賢治童話)	1984	紙・コンテ／額	42.5×60.8	京都国立近代美術館
93	なめとこ山の熊 (宮澤賢治童話)	1984	紙・コンテ／額	48.5×64.5	京都国立近代美術館

94	よだかの星 (宮澤賢治童話)	1984	紙・コンテ／額	40.7×67	京都国立近代美術館
95	よだかの星 (宮澤賢治童話)	1984	紙・コンテ／額	44×177	京都国立近代美術館
96	よだかの星 (宮澤賢治童話)	1984	紙・コンテ／額	39×71	京都国立近代美術館
97	魚行水濁 (自作詩)	1984	紙・コンテ／額	45×63	京都国立近代美術館
98	魚行水濁 (自作詩)	1984	紙・コンテ／額	40.5×62.5	京都国立近代美術館
99	魚行水濁 (自作詩)	1984	紙・コンテ／額	32×74.5	京都国立近代美術館
100	染や仙次郎 (祭文)	1984	紙・コンテ／額	31.5×65	京都国立近代美術館
101	コンテもをわり	1984	紙・コンテ／額	36.4×44.5	京都国立近代美術館
102	上	1984	紙・墨／額	136.5×194.5	京都国立近代美術館
103	上	1984	紙・墨／軸	143×182	京都国立近代美術館
104	上	84/12/17	紙・墨／軸	143×182	
105	上	85/1/6	紙・墨／額	143×182	
106	月	85/2/23	紙・墨／額	143×182	
107	心	85/2	紙・墨／軸	143×182	
A	豪	1961	紙・墨／布張	173×94	
B	孝	1961	紙・墨／布張	173×94	
C	哄	1961	紙・墨／布張	94×173	
D	阿	1961	紙・墨／布張	94×173	
E	関	1961	紙・墨／布張	173×94	
F	関	1964	紙・墨／布張	201×121	
G	国	1964	紙・墨／布張	121×211	
H	圓	1964	紙・墨／布張	196×121	
I	琴	1964	紙・墨／布張	202×121	
J	香	1964	紙・墨／布張	206×121	
K	泰(2)	1964	紙・墨／布張	208×121	
L	魯	1964	紙・墨／布張	121×211	
M	嘯A	1964	紙・墨／額	231×121	京都国立近代美術館
N	嘯B	1964	紙・墨／額	208×121	京都国立近代美術館
O	泰(1)	1964	紙・墨／布張	181×121	
特別出品	顔氏家廟碑臨書	1983	紙・墨		

(5) 展評等

新聞 (報道記事を除く)

展評

独創性求めた「書の鬼」 大きな井上有一展 読売新聞／(養) 1991.8.28 (夕)

前衛か書の本質か 大きな井上有一展 西日本新聞／(吉田) 1991.9.4

シリーズ

「大きな井上有一展」より①～⑧ 福島恒徳 山口新聞／1991.8.27～9.3

雑誌

美術館における新たな「書の展示」の可能性 墨93号 1991.12

ニエーレ・トローニ展

1992(平成4)年12月8日~12月23日

月曜日休館

主催 山口県立美術館

会場 企画展示室 I・II



(1) 趣旨

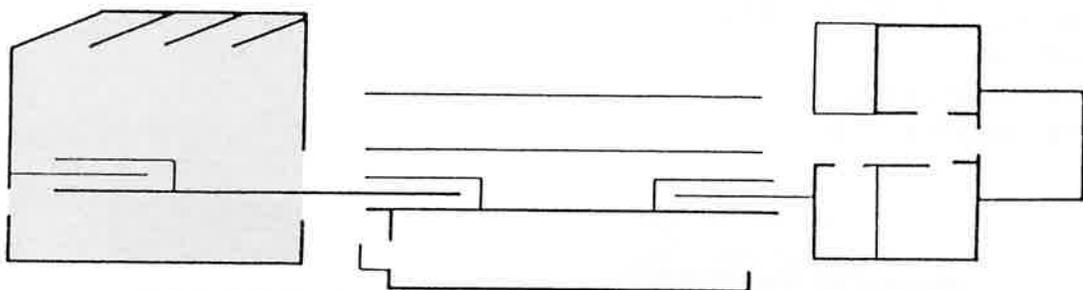
山口に居ながらにして世界の最先端の現代美術に触れうる機会を提供しようとする企画の一環として、今回はパリ在住のスイス人作家ニエーレ・トローニを取り上げることになった。

すでに25年以上のキャリアをもち、ヨーロッパ、アメリカでは評価の定まった作家である。日本での紹介は1987年に東京の目黒区美術館で開催された「スイス現代美術家滞日90日展」がその最も初期のものであるが、公立美術館で行われる個展としては、今回の展覧会が初めてであった。

彼の作品のタイトルであり、かつ彼の制作方法でもある「規則正しく30センチメートルの間隔でつけられた50番の筆の跡」。いかなる場所にいかなる素材で描かれようとも、常に作品はこの「筆の跡」以外のなにものでもない。彼の「絵画」は、最小限の方法をとり、「描くこと」を放棄する直前にまで切り詰められたシステムをもつ。それは、描かれるべき主題というものを失って多様化し拡散し、絵画・彫刻等ジャンル間の区別を取り払って、日常生活のなかにまで浸透してゆく現代美術の運命に抵抗するべく、自らを律し続ける作品の姿にほかならない。展覧会場の壁面いっぱいに繰り広げられた単調な「繰り返し」の仕事から徐々に現われ出てきた彼の今回の作品は、その明瞭なる美しさとともに、背後にひそむ厳しいコンセプトを実感させてくれたのではないかと思う。

なお、トローニの作品についての問題点を掘り下げるために、パリ大学教授のルネ・ドゥニゾー氏をお呼びして、会期中2日にわたり講演会とフリー・トーキングを行なった。

(2) 会場構成



(3) 報告書

編集 斎藤郁夫

内容

ごあいさつ

カラー図版

モノクロ図版

ニエーレ・トローニの作品における差異と反復あるいは犯罪としての描くこと ルネ・ドゥニゾー (パリ大学教授/訳 斎藤郁夫)

Difference and repetition in the work of Niele Toroni or painting as a crime. René Denizot



(4) 出品目録

省略

(5) 展評等

新聞 (報道記事を除く)

展評

微妙な転調に浮遊感 絵画の本質を「点に凝縮」 ニエーレ・トローニ展 朝日新聞/ (若) 1992.12.18 (夕)

描く原初の姿 ニエーレ・トローニ展 毎日新聞/ (徹) 1992.12.19 (夕)

エッセイ

何もない空間 「間」だけの空間 ニエーレ・トローニ展に寄せて 斎藤郁夫 中国新聞/ 1992.12.10

シリーズ

ニエーレ・トローニ 人と作品 (上・中・下) 斎藤郁夫 山口新聞/1992.12.8~12.10

(3) 美術講演会および講座

自主企画展、県美展、共催展等の展覧会事業の内容理解と普及をはかるため、下記の講演会および講座を行なった。

美術講演会

日 時 1991(平成3)年7月13日(土) 13時30分～15時
場 所 美術館講座室
講 師 富山秀男(東京国立近代美術館次長)
演 題 エコール・ド・パリと日本—福島繁太郎の役割

日 時 1991(平成3)年8月17日(土) 13時30分～15時
場 所 美術館講座室
講 師 海上雅臣(美術評論家、UNAC TOKYO社長)
演 題 書と書を超えるもの

日 時 1993(平成5)年1月10日(日) 13時30分～15時
場 所 美術館講座室
講 師 田中日佐夫(成城大学教授)
演 題 大正日本画の3つの流れ

県美展シンポジウム

*これまで美術講座として県美展の作品解説講座を講師を招へいして開催してきたが、平成3年度からこの講座に代わってシンポジウムを開設した。

日 時 1991(平成3)年10月6日(日) 13時～15時

場 所 美術館講座室

テーマ 県美展と美術の現在

コーディネーター

田口克己(県美展運営委員、山口大学教育学部非常勤講師)

パネリスト

石黒和敏(第45回県美展大賞受賞者)／奥津聖(山口大学人文学部助教授)／服部碩夫(山口大学名誉教授)／原田文明(第45回県美展佳作賞受賞者)／榎本徹(山口県立美術館学芸課長)(50音順)

日 時 1992(平成4)年10月11日(日) 13時～15時

場 所 美術館講座室

コーディネーター

川口政宏(県美展運営委員、山口大学教育学部教授)

パネリスト

荒瀬景敏(第46回県美展大賞受賞者)／井頭弘美(第46回県美展優秀賞受賞者)／奥津聖(山口大学人文学部助教授)／兼原啓二(第46回県美展優秀賞受賞者)／斎藤郁夫(山口県立美術館学芸員)(50音順)

美術教養講座 (平成4年9月から「親と子の美術講座」)

年月日	3・5・18	3・7・6	3・12・7	4・1・18	4・3・28	4・3・28
講師	当館学芸員 菊屋 吉生	当館学芸員 安井雄一郎	当館学芸員 榎本 徹	当館学芸員 高田美規雄	当館学芸員 斎藤 郁夫	当館学芸員 福島 恒徳
演題	歌川派について-美人画・武者絵・風景画-	戦後洋画と 福島繁太郎	戦後写真の 展開	フランス19 世紀絵画に ついて	現代美術初 級講座	古美術鑑賞 初級講座 (絵画)

年月日	4・5・16	4・9・12※	4・11・14	4・12・12	5・1・9	5・2・13	5・3・13
講師	当館学芸員 高田美規雄	当館学芸員 安井雄一郎	当館学芸員 榎本 徹	当館学芸員 斎藤 郁夫	当館学芸員 菊屋 吉生	当館学芸員 菊屋 吉生	当館学芸員 福島 恒徳
演題	アメリカの 遺産-絵画の 150年にちなんで	レンブラン トってどん な人	やさしいや きものは なし	現代美術っ てなーに？	大正の日本 画にみえる もの	大正の日本 画にみえる もの	雲谷派のな がれ

※印以降は、学校週休2日制の試行をうけて「美術教養講座」を「親と子の美術講座」と改め、内容の平易化と充実を試みた。

実技講座

上級 (平成3年度)

部 門	講 師	期 間	定員	受講希望	最終定員
洋 画	富 永 恒 光	7月20日(土)~22日(月) (前期)	20	45	30(定員+10)
		7月23日(火)~25日(木) (後期)	20	60	30(定員+10)
写 真	下 瀬 信 雄	7月21日(土)~29日(月)	15	32	20(定員+5)
日 本 画	近 藤 弘 一	7月30日(火)~8月1日(木)	25	48	27(定員+2)

上級 (平成4年度)

部 門	講 師	期 間	定員	受講希望	最終定員
洋 画	富 永 恒 光	7月20日(月)~22日(水) (前期)	20	53	24(定員+4)
		7月23日(木)~25日(土) (後期)	20	43	24(定員+4)
写 真	下 瀬 信 雄	7月26日(日)~28日(火)	15	17	15
日 本 画	近 藤 弘 一	7月29日(水)~31日(金)	25	26	24

(4) 美術館ニュース

館活動の状況報告、とくに自主企画展の案内を中心に、年4回、12ページの構成で発行している。1991・92(平成3・4)年度は48号から55号まで発行した。なお、「天花」のタイトルは、大内時代、雪舟が山口市内の天花(てんげ)に雲谷庵をいとなんだという故事にちなんで命名した。

第48号(平成3年・6・1発行)

館蔵品紹介 香月泰男「波紋」 安井雄一郎
戦後洋画と福島繁太郎—昭和美術の一側面— 安井雄一郎
福島と香月(抄) 藤田士朗(香月泰男遺作保存委員)
街が展覧会で動くとき 足立明男
新収蔵品一覧(平成2年度後期分)



第49号(平成3年・8・1発行)

館蔵品紹介 植木茂「トリ」 高田美規雄
大きな井上有一展 福島恒徳
芸術学の近代 斎藤郁夫
草創期の山口県美展 安井雄一郎



第50号(平成3年・10・1発行)

館蔵品紹介 荒木経惟「センチメンタルな旅」 榎本徹
写真の1955~65—自立した映像群— 榎本徹
微熱の季節 奈良原一高(写真家)
「VIVO」の誕生 細江英公(写真家)
思い出す人、ところ 川原舜(写真家)
ベオグラード国立美術館展—19・20世紀フランス絵画— 高田美規雄



第51号(平成4年・1・1発行)

館蔵品紹介 雲谷等顔「懶瓚煨芋図」 福島恒徳
フランス19世紀絵画展—リール美術館所蔵— 安井雄一郎
欧洲みてある記 コートとリュックで一人旅 菊屋吉生
欧洲みてある記 「東方」見聞録 斎藤郁夫
新収蔵品紹介 平成3(1991)年度



第52号(平成4年・5・1発行)

館蔵品紹介 アンセル・アダムズ 「月の出」 榎本徹
アメリカの遺産展—絵画の150年 斎藤郁夫
アメリカの向うに日本を見る 高田美規雄
平成4年度の事業について 村田寿実
「シベリア・シリーズ」を考える①
香月泰男一戦後の第1作『雨〈牛〉』について 安井雄一郎



第53号(平成4年・8・1発行)

館蔵品紹介 雲谷等哲 「花鳥図」 福島恒徳
レンブラント—彼と師と弟子たち—展 安井雄一郎
レンブラントの「夜警」と歴史画 兼重護 (長崎大学教授)
「ドイツ・アカデミー」のなかのレンブラントとレンブラント派
安井雄一郎
県展を考える 斎藤武男 (県美展運営委員)



第54号(平成4年・10・1発行)

館蔵品紹介 川口政宏 「作品Fシリーズ」 安井雄一郎
ニエーレ・トロニー展 斎藤郁夫
中国名陶展—中国陶磁2000年の精華 榎本徹
ヨーロッパで考えたこと 斎藤郁夫
「シベリア・シリーズ」を考える②
ハイラル時代の香月泰男 安井雄一郎



第55号(平成5年・1・1発行)

館蔵品紹介 松林桂月 「仙峡聴泉図」 菊屋吉生
大正日本画展—その間ときらめき 菊屋吉生
父桂月と母雪貞 松林清風 (松林桂月長男)
マルク・シャガール—優しさの裏返しは… 高田美規雄



(5) 山口県立美術館移動美術館

館蔵品を県下各地で広く展覧し、美術文化の振興に寄与するという趣旨のもとで山口県立美術館移動美術館を開催した。

「風景への旅」

1991(平成3)年11月1日(金)～11月7日(木) 田布施町郷土館
1991(平成3)年11月13日(水)～11月17日(日) むつみ村農村環境改善センター

(1) 趣旨

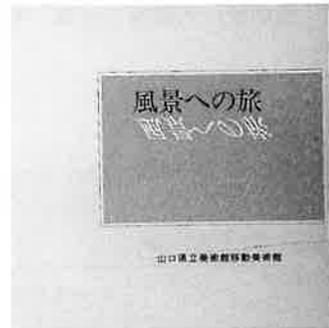
風景は作家にとってさまざまな感動とインスピレーションを与えつづけてきた。それらの感動は表現として結実し、いまに生きる私たちにあらたな感動を与えてくれる。この展覧会では、それぞれの作家のそれぞれの風景との出会いを彼らの作品でたどりながら、それが、作家のどのような内面的過程をへて作品化されているか、そのさまざまなケースを紹介した。

(2) カタログ

大スキラ版 36ページ(表紙とも) / 図版 モノクロ 32ページ

(3) 出品作品

油彩画、日本画、ドローイング、版画、写真、計33点



(4) 参会者内訳

日	場所
11月1日	田布施町郷土館 259
2日	262
3日	580
4日	167
5日	193
6日	264
7日	229
計	1,954 (人)

日	場所
11月13日	むつみ村農村環境改善センター 149
14日	115
15日	254
16日	93
17日	132
計	743 (人)

「生命(いのち)をみつめる眼—香月泰男と中本達也の世界」

1992(平成4)年9月2日(水)～9月6日(日) 日置町農村環境改善センター

1992(平成4)年9月9日(水)～9月13日(日) 橘町総合センター

(1) 趣旨

画家にかぎらず美術家は観察者である。人びとの生活、自然、そして自然のなかでの生の営み、そうしたものに彼らはまなざしを向け、心に共鳴するもの、あるいは共鳴する心そのものを、彼ら自身がつくり出した形に託して表現してきた。今回の移動美術館では、当館が所蔵する香月泰男(1911～1974)と中本達也(1922～1973)のまとまった数の作品を展示し、二人がのこした絵画世界を紹介しながら、描かれたモチーフを通して彼らの自然観、生命観などについて考えた。

(2) カタログ

大スキラ版 36ページ(表紙とも) / 図版 モノクロ 30ページ

(3) 出品作品

油彩画、水彩画、素描、版画、計41点



(4) 参会者内訳

日	場所	日置町農村環境改善センター
9月2日		248
3日		477
4日		76
5日		198
6日		263
計		1,287 (人)

日	場所	橘町総合センター
9月9日		252
10日		335
11日		132
12日		239
13日		206
計		1,164 (人)

事業

Ⅲ. 入館者一覽

1

8

5

7

1

3

2

1

9

4

9

0

9

3

2

5

5

9

0

0

4

9

4

1

1

1

1

資料収集

I. 館藏品貸出利用状況

作品	作者	期間	出品先	展覧会名等	備考
放鳥	山岡良文	平成3.7.1～8.25	宮城県美術館	昭和の絵画・第1部 -戦前 伝統と近代-	寄託品
朝鮮古廟	〃	〃	〃	〃	〃
喫茶室	〃	〃	〃	〃	〃
手帖	藤田隆治	平成3.7.28～8.18	豊北町教育委員会	郷土出身の画家 人と作品展 藤田隆治	資料
ベルリン・オリンピック 芸術競技銅メダル	〃	〃	〃	〃	〃
波紋	香月泰男	平成3.8.1～9.30	宮城県美術館	昭和の絵画・第2部 -戦争と美術-	寄託品
埋葬	〃	〃	〃	〃	〃
涅槃	〃	〃	〃	〃	〃
北へ西へ	香月泰男	平成3.8.8～8.25	平和記念事業特別基金	平和記念展	
雪〈窓〉	〃	〃	〃	〃	
餓	〃	〃	〃	〃	
囚	〃	〃	〃	〃	
海〈ペーチカ〉冬	〃	〃	〃	〃	
-35°	〃	〃	〃	〃	
点呼(右)	〃	〃	〃	〃	
点呼(左)	〃	〃	〃	〃	
雪の山	〃	〃	〃	〃	
黒い太陽					寄託品
シベリア地図	〃	〃	〃	〃	
懸崖飛沫図	狩野芳崖	平成3.9.25～11.18	飯田市美術博物館	天心傘下の巨匠たち -初期作品を中心として-	
ナホトカ	香月泰男	平成3.9.25～12.6	ふくやま美術館	20世紀・日本の絵画 -modernism and beyond	
日本1958-2	朝倉 撰	〃	〃	〃	
萩筆洗茶碗	三輪休和	平成3.10.1～11.10	中国電力株式会社	中国地方陶芸秀作展	
麦文壺	吉賀大眉	〃	〃	〃	
萩桧垣文筆洗割 高台茶碗	不詳	平成3.10.1～12.4	愛知県陶磁資料館	江戸時代を彩る御庭 焼と御用窯の世界展	
萩花文割俵形鉢	〃	〃	〃	〃	
萩鉄拐仙人置物	〃	〃	〃	〃	
プレート	P・ボ・コス	平成3.10.10～11.5	備前市	焼き締め陶公募展	
アイス・バケット	〃	〃	〃	〃	
スタック	〃	〃	〃	〃	
青砥藤網滑川拾銭図	狩野芳崖	平成3.10.24～12.5	小野田市歴史民俗資料館	貨幣展	
松林瀑布山水図	森 寛齋	平成3.10.25～12.24	下関市立美術館	大庭学徳と明治前期 日本画展	
葡萄とりす	〃	〃	〃	〃	
星〈有刺鉄線〉夏	香月泰男	平成3.11.6～12.27	愛媛県立美術館	近代の日本画・洋画 に見る夜の情景	
月夜	松田正平	〃	〃	〃	
夜	宮崎 進	〃	〃	〃	
小屋	〃	〃	〃	〃	

作品	作者	期間	出品先	展覧会名等	備考
芥川図	森 寛齋	平成3.11.6~12.27	愛媛県立美術館	近代の日本画・洋画 に見る夜の情景	
漂流'58	豊福知徳	平成4.2.4~3.25	岡山県立美術館	日本近現代木彫展	
逃れゆく思念	深井 隆	〃	〃	〃	
愛吾廬図	松林桂月	平成4.2.10~4.15	茨城県近代美術館	昭和前期の日本画 -1927年~1945年-	
作品 (コルク)	桂 ゆき	平成4.3.20~8.15	読売新聞社、美術館 連絡協議会	戦前の日本の抽象絵画展 板橋区立美術館ほか5階	寄託品
作品 (葉)	〃	〃	〃	〃	
オートバイ	山本文彦	平成4.4.6~5.6	(財)美術文化振興協会 朝日新聞社	宮本三郎記念賞 山本文彦展	
星の園にて	〃	〃	〃	〃	
左官	香月泰男	平成4.8.4~9.22	三重県立美術館	アーティストとクリティック-批 評家・土方定一と戦後美術-	
北へ西へ	〃	〃	〃	〃	
雪	〃	〃	〃	〃	
水鏡	〃	〃	〃	〃	寄託品
埋葬	〃	〃	〃	〃	〃
鳩と青年	〃	〃	〃	〃	〃
業火	香月泰男	平成4.8.22~9.27	神奈川県立近代美術館	火と炎の絵画展	
上高地 (其三)	小林和作	平成4.9.27~11.30	富士美術館	旅の画家-小林和作 名作展	
カブリ島	〃	〃	〃	〃	
エクス風景	〃	〃	〃	〃	
春の山	〃	〃	〃	〃	
山湖	〃	〃	〃	〃	
秋晴	〃	〃	〃	〃	
海	〃	〃	〃	〃	
海	〃	〃	〃	〃	
秋山	〃	〃	〃	〃	
山湖の秋	〃	〃	〃	〃	
春	〃	〃	〃	〃	
佐渡の海	〃	〃	〃	〃	
富士山裾野	〃	〃	〃	〃	
鹿児島	〃	〃	〃	〃	
紀州太地	〃	〃	〃	〃	
隠岐浄土ヶ浦	〃	〃	〃	〃	
隠岐国賀	〃	〃	〃	〃	
日の岬	〃	〃	〃	〃	
土佐貝ノ川	〃	〃	〃	〃	
九重山中	〃	〃	〃	〃	
山中湖	〃	〃	〃	〃	
佐多岬	〃	〃	〃	〃	
桜島	〃	〃	〃	〃	
潮岬	〃	〃	〃	〃	

作品	作者	期 間	出品先	展覧会名等	備 考
裾野	小林和作	平成4.9.27～11.30	富士美術館	旅の画家－小林和作 名作展	
室戸岬	〃	〃	〃	〃	〃
岡山県加茂	〃	〃	〃	〃	〃
青木湖	〃	〃	〃	〃	〃
八ヶ岳	〃	〃	〃	〃	〃
尾道小歌島	〃	〃	〃	〃	〃
山野峡	〃	〃	〃	〃	〃
香落溪	〃	〃	〃	〃	〃
大山	〃	〃	〃	〃	〃
隠岐浄土ヶ浦	〃	〃	〃	〃	〃
蔵王山中長老湖	〃	〃	〃	〃	〃
戸隠山中	〃	〃	〃	〃	〃
桜島	〃	〃	〃	〃	〃
紀州大島を望む	〃	〃	〃	〃	〃
紀州太地	〃	〃	〃	〃	〃
能登金剛	〃	〃	〃	〃	〃
飛騨庄川筋山湖	〃	〃	〃	〃	〃
五十里湖	〃	〃	〃	〃	〃
鹿児島より桜島を望む	〃	〃	〃	〃	〃
大山	〃	〃	〃	〃	〃
潮岬	〃	〃	〃	〃	〃
秋山(黒部ダム附近)	〃	〃	〃	〃	〃
青木湖	〃	〃	〃	〃	〃
清里	〃	〃	〃	〃	〃
上州丸沼	〃	〃	〃	〃	〃
信濃四沼付近	〃	〃	〃	〃	〃
高暮ダム	〃	〃	〃	〃	〃
川治湖	〃	〃	〃	〃	〃
湯原ダム	〃	〃	〃	〃	〃
洞元湖	〃	〃	〃	〃	〃
白樺湖入口	〃	〃	〃	〃	〃
湯原湖	〃	〃	〃	〃	〃
信濃四谷	〃	〃	〃	〃	〃
花瀬公園下	〃	〃	〃	〃	〃
清里	〃	〃	〃	〃	〃
八ヶ岳山中	〃	〃	〃	〃	〃
妙高山	〃	〃	〃	〃	〃
白馬山中	〃	〃	〃	〃	〃
越中上梨	〃	〃	〃	〃	〃
奈良	〃	〃	〃	〃	〃
阿久根	〃	〃	〃	〃	〃
比婆山	〃	〃	〃	〃	〃

作品	作者	期間	出品先	展覧会名等	備考
比叡山	小林和作	平成4. 9. 27～11. 30	富士美術館	旅の画家－小林和作 名作展	
紀州大島	〃	〃	〃	〃	
越後津川	〃	〃	〃	〃	
浜田	〃	〃	〃	〃	
香落溪鎧が丘	〃	〃	〃	〃	
岡山県加茂	〃	〃	〃	〃	
岡山県勝山付近	〃	〃	〃	〃	
妙高山中	〃	〃	〃	〃	
白馬山	〃	〃	〃	〃	
鶴戸	〃	〃	〃	〃	
土佐貝ノ川	〃	〃	〃	〃	
志賀高原	〃	〃	〃	〃	
小牧ダム	〃	〃	〃	〃	
温泉津	〃	〃	〃	〃	
鎌手	〃	〃	〃	〃	
懸崖飛抹図	狩野芳崖	平成4. 12. 15～5. 2. 20	愛知県芸術文化センター	近代の日本画 －西洋との出会いと対話－	
朝鮮古廟	山岡良文	〃	〃	〃	寄託品
潮岬	小林和作	平成4. 12. 25～5. 2. 15	福岡県立美術館	－イメージの原風景－ 日本の水彩展	
隠岐国賀	〃	〃	〃	〃	
Seeing 90-1	小本 章	平成5. 1. 6～2. 6	神奈川県立県民ホール	現代作家シリーズ 小本章・森口宏一展	
Seeing 88-26	〃	〃	〃	〃	
Seeing 89-20	〃	〃	〃	〃	
萩水指	坂高麗左衛門 (11代)	平成5. 3. 1～6. 13	信濃毎日新聞社	現代萩焼名品展	
萩魚文壺	〃	〃	〃	〃	
萩茶碗	〃	〃	〃	〃	
萩茶碗(武蔵野写)	坂倉新兵衛 (12代)	〃	〃	〃	
萩刷毛目茶碗	〃	〃	〃	〃	
萩水指	〃	〃	〃	〃	
萩御本手茶碗	坂倉新兵衛 (14代)	〃	〃	〃	
萩平水指	〃	〃	〃	〃	
萩食籠	〃	〃	〃	〃	
萩灰被水指	田原陶兵衛 (12代)	〃	〃	〃	
萩割高台茶碗	〃	〃	〃	〃	
萩茶碗	三輪休和	〃	〃	〃	
萩筆洗切茶碗	〃	〃	〃	〃	
花器 暁雲	吉賀大眉	〃	〃	〃	
萩井戸茶碗	〃	〃	〃	〃	
斗々屋写茶碗	〃	〃	〃	〃	
牧牛図(渡河)	雪舟	平成5. 3. 18～4. 18	岡山県立美術館	水墨画の至宝	重要文化財

収集資料

Ⅱ. コレクション

- * 凡例 以下の目録は1991（平成3）年4月から1993（平成5）年3月までに収集された館蔵品をすべて網羅したものである。ただし、写真の福田勝治氏の収蔵品については（一部購入、一部寄贈）、ページ数の関係からいくつかのグループに分類しそのグループ別一括収録した。作品の整理方針および個々のデータの記録法は『山口県立美術館蔵品目録1979』に準じている。すなわち、作品は日本画（J）・洋画（O）・水彩画（W）・素描（D）・版画（P）・彫刻（S）・工芸（C）・写真（Ph）・書（C）・資料（R）の順で編集し、また個々のデータについては整理番号・作者・生没年・タイトル・制作年・素材技法・寸法（cm）・収蔵年とその経緯の順で記録した。整理番号は『山口県立美術館年報（平成元～2）』につづく通し番号である。



J-127

雲谷等爾 UNKOKU, Toji
1615~71
陶淵明愛菊図
Tao Chien Enjoying the Beauty of Chrysanthemums
17世紀
紙本墨画淡彩・軸
114.0×47.5
平成3年度購入



J-128

森 寛斎 MORI, Kansai
1814~94
松鶴図屏風
Pines and Cranes
1873
紙本彩色金砂子・屏風6曲1双
各156.3×356.0
平成3年度購入



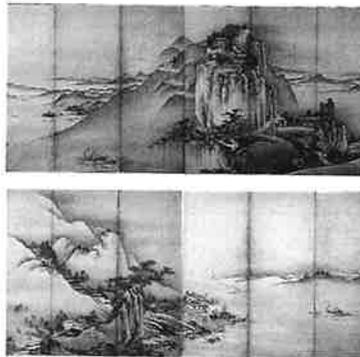
J-129

三谷等宿 MITANI, Toshoku
1583~1654
白鷹図
A Hawk on a Mount
桃山~江戸初期
紙本着色・軸
80.0×36.5
平成4年度購入



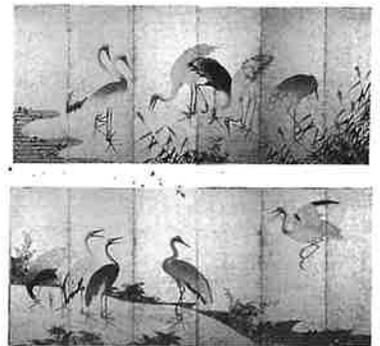
J-130

伝雲溪永怡 attributed to UNKEI, Eii
16世紀
釈迦図
Shakyamuni
室町末期
紙本着色・軸
97.9×34.1
平成4年度購入



J-131

雲谷等益 UNKOKU, Toeki
1591~1644
山水図
Landscape
江戸初期
紙本墨画淡彩金泥引・屏風6曲1双
(各)155.5×354.0
平成4年度購入(美術作品取得基金)



J-132

雲谷等與 UNKOKU, Toyo
1612~1668
群鶴図
Cranes
江戸初期
紙本金地着色・屏風6曲1双
(各)153.5×360.8
平成4年度購入(美術作品取得基金)



J-133

樋口富麻呂 HIGUCHI, Tomimaro
1898~1981
黄初平
Chinese Saint Huang Chu-Ping
1924
絹本彩色・軸
193.8×70.4
平成4年度寄贈 (樋口辰志氏)



J-134

樋口富麻呂 HIGUCHI, Tomimaro
1898~1981
春宵賀之図
Celebrating a Spring Early Evening
1924
絹本彩色・軸
150.5×57.0
平成4年度寄贈 (樋口辰志氏)



0-152

清希卓示 SEIKI, Takuji
1906~74
溪流
Mountain Torrent
1936
油彩・カンヴァス
129.0×192.0
平成3年度購入



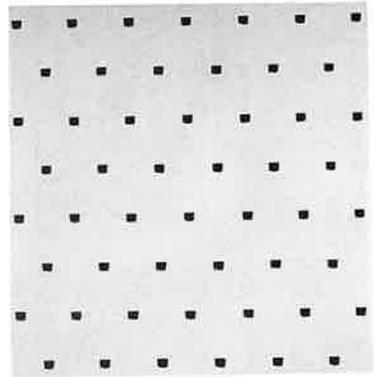
0-153

松田正平 MATSUDA, Shohei
1913~
画家の父
Artist's Father
1942
油彩・カンヴァス
45.8×38.3
平成3年度購入



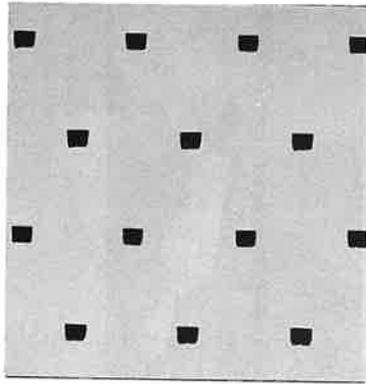
0-154

桂 節郎 KATSURA, Setsuro
1889~1984
享保雛のある静物
Still Life with a Kyoho-bina Doll
1924
油彩・カンヴァス
99.8×80.8
平成4年度寄贈 (桂 弘毅氏)



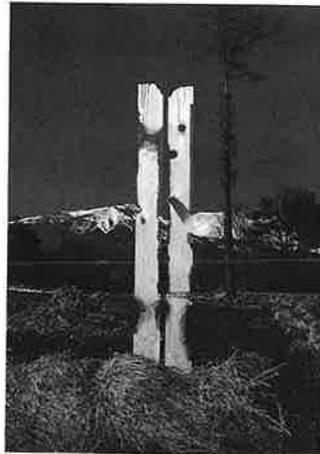
0-155

ニエーレ・トロニー TORONI, Niele
1939~
絵画
Painting
1992
アクリル塗料・カンヴァス
200×200
平成4年度購入



0-156

ニエーレ・トローニ TORONI, Niela
1939～
絵画
Painting
1992
アクリル塗料・カンヴァス
100×100
平成4年度購入



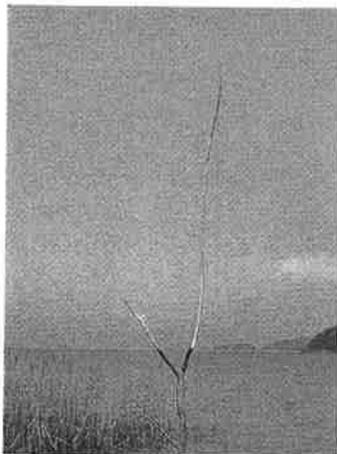
P-151

小本 章 KOMOTO, Akira
1935～
P. 81-11
P. 81-11
1981
オフセット
35.0×27.1
平成3年度寄贈 (小本 章氏)



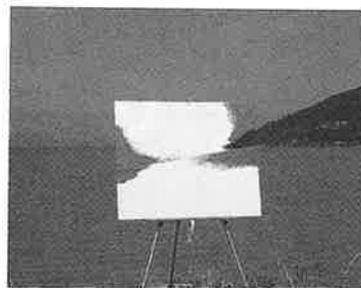
P-152

小本 章 KOMOTO, Akira
1935～
BIWAKO-1
BIWAKO-1
1981
セリグラフ
37.1×37.9
平成3年度寄贈 (小本 章氏)



P-153

小本 章 KOMOTO, Akira
1935～
BIWAKO-2
BIWAKO-2
1981
セリグラフ
37.1×37.9
平成3年度寄贈 (小本 章氏)



P-154

小本 章 KOMOTO, Akira
1935～
BIWAKO-3
BIWAKO-3
1981
セリグラフ
37.1×37.9
平成3年度寄贈 (小本 章氏)



C-123

大和保男 YAMATO, Yasuo
1933～
萩炎彩扁壺
Jar
1991
陶器
40.6(高)
平成3年度寄贈 (大和保男氏)



C-124

三輪休和 MIWA, Kyuwa
1895~1981
萩耳付花入
Vase
1971
陶器
12.5(口径)×13.9(胴径)×22.1(高)
平成4年度寄贈(山崎覚蔵氏)



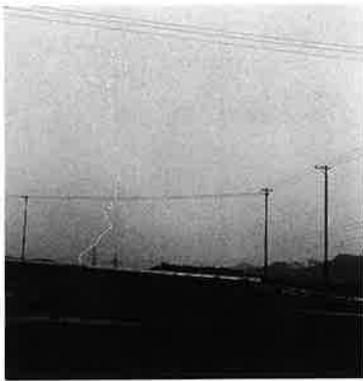
Ph-438

田村彰英 TAMURA, Akihide
1947~
家 1967年7月18日
House
1967
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20×24(インチ)
平成元年度購入



Ph-439

田村彰英 TAMURA, Akihide
1947~
家 1967年7月18日
House
1967
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20×24(インチ)
平成元年度購入



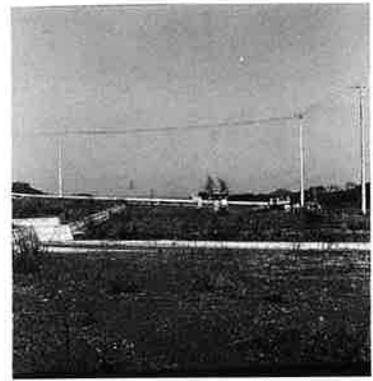
Ph-440

田村彰英 TAMURA, Akihide
1947~
家 1967年7月18日
House
1967
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20×24(インチ)
平成元年度購入



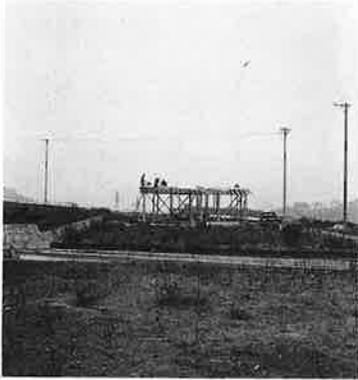
Ph-441

田村彰英 TAMURA, Akihide
1947~
家 1967年7月18日
House
1967
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20×24(インチ)
平成元年度購入



Ph-442

田村彰英 TAMURA, Akihide
1947~
家 1967年10月8日
House
1967
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20×24(インチ)
平成元年度購入



Ph-443

田村彰英 TAMURA, Akihide
1947～
家 1967年10月24日
House
1967
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20×24(インチ)
平成元年度購入



Ph-444

田村彰英 TAMURA, Akihide
1947～
家 1967年12月24日
House
1967
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20×24(インチ)
平成元年度購入



Ph-445

田村彰英 TAMURA, Akihide
1947～
家 1968年 2月16日
House
1968
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20×24(インチ)
平成元年度購入



Ph-446

田村彰英 TAMURA, Akihide
1947～
家 1968年 6月19日
House
1968
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20×24(インチ)
平成元年度購入



Ph-447

田村彰英 TAMURA, Akihide
1947～
家 1968年 6月22日
House
1968
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20×24(インチ)
平成元年度購入



Ph-448

田村彰英 TAMURA, Akihide
1947～
家 1968年 7月 6日
House
1968
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20×24(インチ)
平成元年度購入



Ph-449

田村彰英 TAMURA, Akihide
1947～
家 1968年7月27日
House
1968
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20×24(インチ)
平成元年度購入



Ph-450

田村彰英 TAMURA, Akihide
1947～
道 1976年12月16日
Road
1976
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20×24(インチ)
平成元年度購入



Ph-451

田村彰英 TAMURA, Akihide
1947～
道 1977年4月25日
Road
1977
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20×24(インチ)
平成元年度購入



Ph-452

田村彰英 TAMURA, Akihide
1947～
道 1978年1月3日
Road
1978
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20×24(インチ)
平成元年度購入



Ph-453

田村彰英 TAMURA, Akihide
1947～
道 1978年8月25日
Road
1978
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20×24(インチ)
平成元年度購入



Ph-454

田村彰英 TAMURA, Akihide
1947～
道 1979年2月13日
Road
1979
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20×24(インチ)
平成元年度購入



Ph-455

田村彰英 TAMURA, Akihide
1947～
道 1979年4月23日
Road
1979
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20×24(インチ)
平成元年度購入



Ph-456

田村彰英 TAMURA, Akihide
1947～
道 1979年6月10日
Road
1979
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20×24(インチ)
平成元年度購入



Ph-457

田村彰英 TAMURA, Akihide
1947～
道 1979年8月19日
Road
1979
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20×24(インチ)
平成元年度購入



Ph-458

田村彰英 TAMURA, Akihide
1947～
道 1979年12月23日
Road
1979
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20×24(インチ)
平成元年度購入



Ph-459

田村彰英 TAMURA, Akihide
1947～
道 1980年6月28日
Road
1980
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20×24(インチ)
平成元年度購入



Ph-460

田村彰英 TAMURA, Akihide
1947～
道 1980年12月31日
Road
1980
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20×24(インチ)
平成元年度購入



Ph-461

田村彰英 TAMURA, Akihide
1947~

道 1981年2月17日
Road

1981
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20×24(インチ)
平成元年度購入



Ph-462~592

福田勝治 京都
平成3年度寄贈(福田勝治氏)

Ph-540

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899~1991

京都
Kyoto

ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈(福田勝治氏)



Ph-544

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899~1991

京都
Kyoto

ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈(福田勝治氏)



Ph-546

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899~1991

京都
Kyoto

ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈(福田勝治氏)



Ph-593~609

福田勝治 静物
平成3年度寄贈(福田勝治氏)

Ph-593

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899~1991

静物
Still Life

ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈(福田勝治氏)

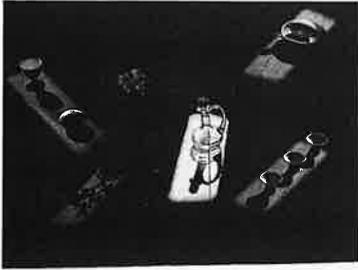


Ph-595

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899~1991

静物
Still Life

ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈(福田勝治氏)



Ph-596

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899~1991

静物
Still Life

ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈(福田勝治氏)

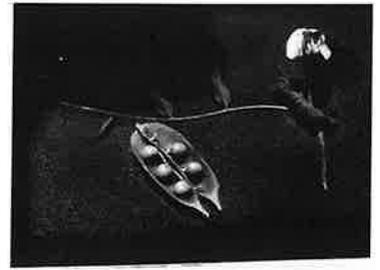


Ph-601

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899~1991

静物
Still Life

ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈(福田勝治氏)



Ph-603

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899~1991

静物
Still Life

ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈(福田勝治氏)



Ph-610~654

福田勝治 女
平成3年度寄贈(福田勝治氏)



Ph-626

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899~1991

女
Woman

ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈(福田勝治氏)



Ph-629

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899~1991

女
Woman

ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈(福田勝治氏)



Ph-634

福田勝治 FUKUDA, Katsuji

1899~1991

女

Woman

ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈(福田勝治氏)



Ph-635

福田勝治 FUKUDA, Katsuji

1899~1991

女

Woman

ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈(福田勝治氏)



Ph-655~669

福田勝治 裸婦
平成3年度寄贈(福田勝治氏)

Ph-658

福田勝治 FUKUDA, Katsuji

1899~1991

裸婦

Nude

ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈(福田勝治氏)



Ph-662

福田勝治 FUKUDA, Katsuji

1899~1991

裸婦

Nude

ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈(福田勝治氏)



Ph-664

福田勝治 FUKUDA, Katsuji

1899~1991

裸婦

Nude

ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈(福田勝治氏)



Ph-668

福田勝治 FUKUDA, Katsuji

1899~1991

裸婦

Nude

ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈(福田勝治氏)



Ph-670~678

福田勝治 花と光と裸婦
平成3年度寄贈(福田勝治氏)



Ph-678

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899~1991
花と光と裸婦
Flowers, Light and Nude
カラー・プリント
平成3年度寄贈(福田勝治氏)



Ph-679~834

福田勝治 イタリア紀行
平成3年度寄贈(福田勝治氏)

Ph-674

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899~1991
花と光と裸婦
Flowers, Light and Nude
カラー・プリント
平成3年度寄贈(福田勝治氏)

Ph-713

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899~1991
イタリア紀行
Travel in Italy
ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈(福田勝治氏)



Ph-715

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899~1991
イタリア紀行
Travel in Italy
ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈(福田勝治氏)

Ph-721

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899~1991
イタリア紀行
Travel in Italy
ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈(福田勝治氏)

Ph-744

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899~1991
イタリア紀行
Travel in Italy
ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈(福田勝治氏)



Ph-797

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899～1991
イタリア紀行
Travel in Italy
ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈（福田勝治氏）

Ph-802

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899～1991
イタリア紀行
Travel in Italy
ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈（福田勝治氏）

Ph-806

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899～1991
イタリア紀行
Travel in Italy
ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈（福田勝治氏）



Ph-835～1031

福田勝治 隅田川
平成3年度寄贈（福田勝治氏）

Ph-834

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899～1991
イタリア紀行
Travel in Italy
ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈（福田勝治氏）

Ph-882

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899～1991
隅田川
Sumida River
ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈（福田勝治氏）

Ph-923

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899～1991
隅田川
Sumida River
ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈（福田勝治氏）



Ph-1032~1404

福田勝治 銀座、門、その他
平成3年度寄贈 (福田勝治氏)



Ph-1214

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899~1991
銀座
Ginza
ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈 (福田勝治氏)



Ph-1217

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899~1991
銀座
Ginza
ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈 (福田勝治氏)



Ph-1219

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899~1991
銀座
Ginza
ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈 (福田勝治氏)



Ph-1246

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899~1991
銀座
Ginza
ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈 (福田勝治氏)



Ph-1283

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899~1991
銀座
Ginza
ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈 (福田勝治氏)



Ph-1332

福田勝治 FUKUDA, Katsuji

1899~1991

銀座

Ginza

ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈（福田勝治氏）



Ph-1344

福田勝治 FUKUDA, Katsuji

1899~1991

銀座

Ginza

ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成3年度寄贈（福田勝治氏）



Ph-1405

石元泰博 ISHIMOTO, Yasuhiro

1921~

扉の雪「ある日ある所」

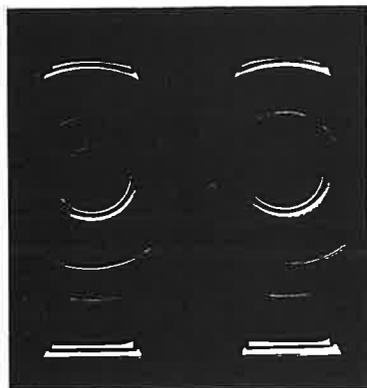
Snow on the Door "Someday Somewhere"

1950頃

ゼラチン・シルヴァー・プリント

24.0×23.8

平成3年度購入



Ph-1406

石元泰博 ISHIMOTO, Yasuhiro

1921~

扉の雪「ある日ある所」

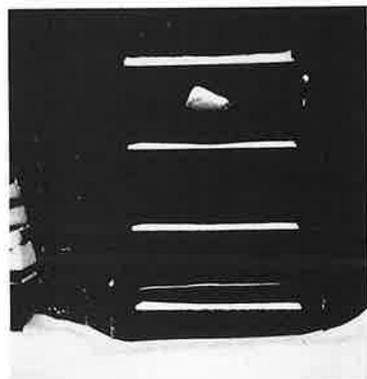
Snow on the Door "Someday Somewhere"

1950頃

ゼラチン・シルヴァー・プリント

20.7×20.5

平成3年度購入



Ph-1407

石元泰博 ISHIMOTO, Yasuhiro

1921~

扉の雪「ある日ある所」

Snow on the Door "Someday Somewhere"

1950頃

ゼラチン・シルヴァー・プリント

24.0×24.0

平成3年度購入



Ph-1408

石元泰博 ISHIMOTO, Yasuhiro

1921~

雪と車「ある日ある所」

Snow on a Car "Someday Somewhere"

1950頃

ゼラチン・シルヴァー・プリント

24.0×23.9

平成3年度購入



Ph-1409

石元泰博 ISHIMOTO, Yasuhiro
1921～
雪と車「ある日ある所」
Snow on a Car "Someday Somewhere"
1950頃
ゼラチン・シルヴァー・プリント
24.0×23.9
平成3年度購入



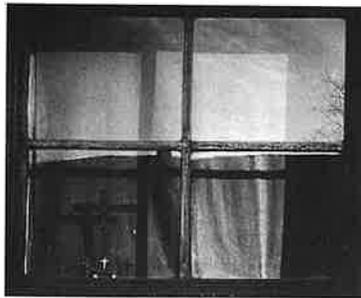
Ph-1410

石元泰博 ISHIMOTO, Yasuhiro
1921～
雪と車「ある日ある所」
Snow on a Car "Someday Somewhere"
1950頃
ゼラチン・シルヴァー・プリント
24.0×23.9
平成3年度購入



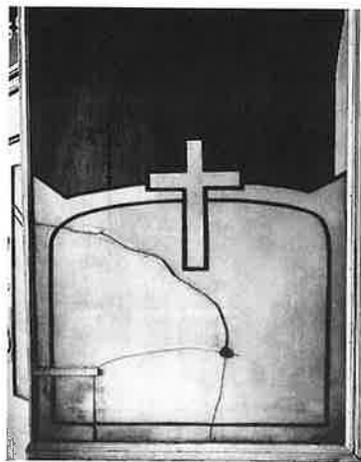
Ph-1411

石元泰博 ISHIMOTO, Yasuhiro
1921～
教会の窓「ある日ある所」
Window of the Church "Someday Somewhere"
1950-51
ゼラチン・シルヴァー・プリント
28.3×22.4
平成3年度購入



Ph-1412

石元泰博 ISHIMOTO, Yasuhiro
1921～
教会の窓「ある日ある所」
Window of the Church "Someday Somewhere"
1950-51
ゼラチン・シルヴァー・プリント
19.1×24.5
平成3年度購入



Ph-1413

石元泰博 ISHIMOTO, Yasuhiro
1921～
教会の窓「ある日ある所」
Window of the Church "Someday Somewhere"
1950-51
ゼラチン・シルヴァー・プリント
28.3×22.4
平成3年度購入



Ph-1414

石元泰博 ISHIMOTO, Yasuhiro
1921～
ノース・アベニュー・ビーチ「ある日ある所」
North Avenue Beach "Someday Somewhere"
1952-53
ゼラチン・シルヴァー・プリント
24.0×23.9
平成3年度購入



Ph-1415

石元泰博 ISHIMOTO, Yasuhiro

1921~

ノース・アベニュー・ビーチ「ある日ある所」
North Avenue Beach "Someday Somewhere"

1952-53

ゼラチン・シルヴァー・プリント

24.0×23.9

平成3年度購入



Ph-1392

石元泰博 ISHIMOTO, Yasuhiro

1921~

ノース・アベニュー・ビーチ「ある日ある所」
North Avenue Beach "Someday Somewhere"

1952-53

ゼラチン・シルヴァー・プリント

24.0×23.9

平成3年度購入



Ph-1393

石元泰博 ISHIMOTO, Yasuhiro

1921~

子供<4"×5">「ある日ある所」
Little Ones "Someday Somewhere"

1949-50

ゼラチン・シルヴァー・プリント

22.4×28.3

平成3年度購入



Ph-1394

石元泰博 ISHIMOTO, Yasuhiro

1921~

子供<4"×5">「ある日ある所」
Little Ones "Someday Somewhere"

1949-50

ゼラチン・シルヴァー・プリント

22.4×28.3

平成3年度購入



Ph-1419

石元泰博 ISHIMOTO, Yasuhiro

1921~

子供<4"×5">「ある日ある所」
Little Ones "Someday Somewhere"

1949-50

ゼラチン・シルヴァー・プリント

28.3×22.4

平成3年度購入



Ph-1420

石元泰博 ISHIMOTO, Yasuhiro

1921~

子供<6"×6">「ある日ある所」
Little Ones "Someday Somewhere"

1951-52

ゼラチン・シルヴァー・プリント

24.0×23.8

平成3年度購入



Ph-1421

石元泰博 ISHIMOTO, Yasuhiro
1921~
子供 < 6" × 6" > 「ある日ある所」
Little Ones "Someday Somewhere"
1951-52
ゼラチン・シルヴァー・プリント
23.9 × 23.9
平成3年度購入



Ph-1422

石元泰博 ISHIMOTO, Yasuhiro
1921~
子供 < 6" × 6" > 「ある日ある所」
Little Ones "Someday Somewhere"
1951-52
ゼラチン・シルヴァー・プリント
24.0 × 23.8
平成3年度購入



Ph-1423

石元泰博 ISHIMOTO, Yasuhiro
1921~
ハローウィン 「ある日ある所」
Halloween "Someday Somewhere"
1951-52
ゼラチン・シルヴァー・プリント
24.1 × 23.9
平成3年度購入



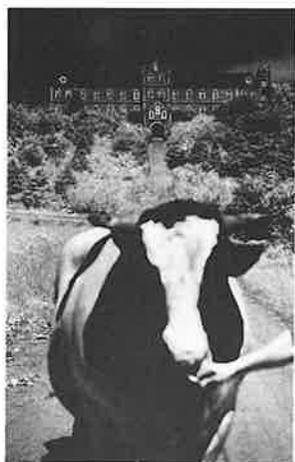
Ph-1424

石元泰博 ISHIMOTO, Yasuhiro
1921~
ハローウィン 「ある日ある所」
Halloween "Someday Somewhere"
1951-52
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20.0 × 28.3
平成3年度購入



Ph-1425

石元泰博 ISHIMOTO, Yasuhiro
1921~
ハローウィン 「ある日ある所」
Halloween "Someday Somewhere"
1959-61
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20.2 × 28.2
平成3年度購入



Ph-1426

奈良原一高 NARAHARA, Ikko
1931~
沈黙の園 # 1 「王国」
Garden of Silence "Domains"
1958
ゼラチン・シルヴァー・プリント
26.1 × 17.0
平成3年度購入



Ph-1427

奈良原一高 NARAHARA, Ikko
1931～
沈黙の園#3「王国」
Garden of Silence "Domains"
1958
ゼラチン・シルヴァー・プリント
25.2×17.4
平成3年度購入



Ph-1428

奈良原一高 NARAHARA, Ikko
1931～
沈黙の園#4「王国」
Garden of Silence "Domains"
1958
ゼラチン・シルヴァー・プリント
26.0×17.7
平成3年度購入



Ph-1429

奈良原一高 NARAHARA, Ikko
1931～
沈黙の園#5「王国」
Garden of Silence "Domains"
1958
ゼラチン・シルヴァー・プリント
18.3×28.1
平成3年度購入



Ph-1430

奈良原一高 NARAHARA, Ikko
1931～
沈黙の園#7「王国」
Garden of Silence "Domains"
1958
ゼラチン・シルヴァー・プリント
26.0×17.5
平成3年度購入



Ph-1431

奈良原一高 NARAHARA, Ikko
1931～
沈黙の園#9「王国」
Garden of Silence "Domains"
1958
ゼラチン・シルヴァー・プリント
26.1×17.3
平成3年度購入



Ph-1432

奈良原一高 NARAHARA, Ikko
1931～
沈黙の園#23「王国」
Garden of Silence "Domains"
1958
ゼラチン・シルヴァー・プリント
26.0×16.3
平成3年度購入



Ph-1433

奈良原一高 NARAHARA, Ikko
1931～
沈黙の園#25「王国」
Garden of Silence "Domains"
1958
ゼラチン・シルヴァー・プリント
18.5×28.0
平成3年度購入



Ph-1434

奈良原一高 NARAHARA, Ikko
1931～
沈黙の園#29「王国」
Garden of Silence "Domains"
1958
ゼラチン・シルヴァー・プリント
26.1×18.2
平成3年度購入



Ph-1435

奈良原一高 NARAHARA, Ikko
1931～
沈黙の園#30「王国」
Garden of Silence "Domains"
1958
ゼラチン・シルヴァー・プリント
25.4×17.7
平成3年度購入



Ph-1436

奈良原一高 NARAHARA, Ikko
1931～
沈黙の園#45「王国」
Garden of Silence "Domains"
1958
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20.5×25.9
平成3年度購入



Ph-1437

奈良原一高 NARAHARA, Ikko
1931～
沈黙の園#52「王国」
Garden of Silence "Domains"
1958
ゼラチン・シルヴァー・プリント
26.4×17.3
平成3年度購入



Ph-1438

奈良原一高 NARAHARA, Ikko
1931～
沈黙の園#53「王国」
Garden of Silence "Domains"
1958
ゼラチン・シルヴァー・プリント
26.0×17.3
平成3年度購入



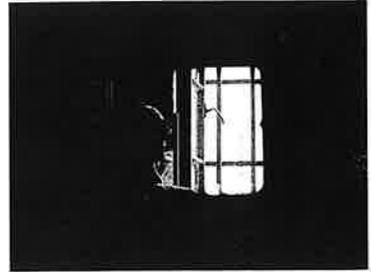
Ph-1439

奈良原一高 NARAHARA, Ikko
1931～
壁の中#1「王国」
Within the Walls "Domains"
1956
ゼラチン・シルヴァー・プリント
26.1×18.0
平成3年度購入



Ph-1440

奈良原一高 NARAHARA, Ikko
1931～
壁の中#3「王国」
Within the Walls "Domains"
1958
ゼラチン・シルヴァー・プリント
18.6×28.1
平成3年度購入



Ph-1441

奈良原一高 NARAHARA, Ikko
1931～
壁の中#6「王国」
Within the Walls "Domains"
1958
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20.0×28.1
平成3年度購入



Ph-1442

奈良原一高 NARAHARA, Ikko
1931～
壁の中#11「王国」
Within the Walls "Domains"
1956
ゼラチン・シルヴァー・プリント
18.1×28.1
平成3年度購入



Ph-1443

奈良原一高 NARAHARA, Ikko
1931～
壁の中#17「王国」
Within the Walls "Domains"
1956
ゼラチン・シルヴァー・プリント
18.7×28.3
平成3年度購入



Ph-1444

奈良原一高 NARAHARA, Ikko
1931～
壁の中#27「王国」
Within the Walls "Domains"
1956
ゼラチン・シルヴァー・プリント
18.6×28.1
平成3年度購入



Ph-1445

奈良原一高 NARAHARA, Ikko
1931~
壁の中#29「王国」
Within the Walls "Domains"
1956
ゼラチン・シルヴァー・プリント
18.8×28.3
平成3年度購入



Ph-1446

東松照明 TOMATSU, Shomei
1930~
<11時02分> NAGASAKI
11:02 NAGASAKI
1961
ゼラチン・シルヴァー・プリント
34.0×33.8
平成3年度寄贈（東松照明氏）



Ph-1447

東松照明 TOMATSU, Shomei
1930~
<11時02分> NAGASAKI
11:02 NAGASAKI
1961
ゼラチン・シルヴァー・プリント
34.7×33.0
平成3年度寄贈（東松照明氏）



Ph-1448

東松照明 TOMATSU, Shomei
1930~
<11時02分> NAGASAKI
11:02 NAGASAKI
1961
ゼラチン・シルヴァー・プリント
33.9×33.9
平成3年度寄贈（東松照明氏）



Ph-1449

東松照明 TOMATSU, Shomei
1930~
<11時02分> NAGASAKI
11:02 NAGASAKI
1961
ゼラチン・シルヴァー・プリント
34.0×33.8
平成3年度寄贈（東松照明氏）



Ph-1450

東松照明 TOMATSU, Shomei
1930~
<11時02分> NAGASAKI
11:02 NAGASAKI
1961
ゼラチン・シルヴァー・プリント
34.0×33.8
平成3年度寄贈（東松照明氏）



Ph-1451
東松照明 TOMATSU, Shomei
1930～
<11時02分> NAGASAKI
11:02 NAGASAKI
1962
ゼラチン・シルヴァー・プリント
40.6×27.8
平成3年度寄贈（東松照明氏）



Ph-1452
東松照明 TOMATSU, Shomei
1930～
<11時02分> NAGASAKI
11:02 NAGASAKI
1961
ゼラチン・シルヴァー・プリント
28.1×41.0
平成3年度寄贈（東松照明氏）



Ph-1453
東松照明 TOMATSU, Shomei
1930～
<11時02分> NAGASAKI
11:02 NAGASAKI
1963
ゼラチン・シルヴァー・プリント
38.0×30.0
平成3年度寄贈（東松照明氏）



Ph-1454
東松照明 TOMATSU, Shomei
1930～
<11時02分> NAGASAKI
11:02 NAGASAKI
1961
ゼラチン・シルヴァー・プリント
42.0×28.4
平成3年度寄贈（東松照明氏）



Ph-1455
東松照明 TOMATSU, Shomei
1930～
<11時02分> NAGASAKI
11:02 NAGASAKI
1961-63
ゼラチン・シルヴァー・プリント
28.0×40.6
平成3年度寄贈（東松照明氏）



Ph-1456
東松照明 TOMATSU, Shomei
1930～
水害と日本人
Damage by A Flood and Japanese
1953-59
ゼラチン・シルヴァー・プリント
40.8×28.0
平成3年度購入



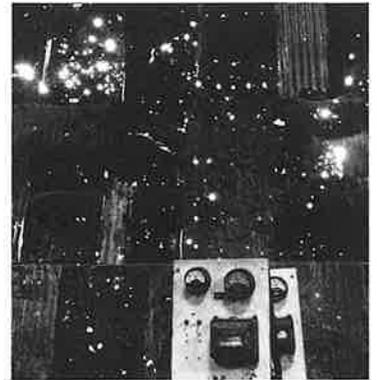
Ph-1457

東松照明 TOMATSU, Shomei
1930～
水害と日本人
Damage by A Flood and Japanese
1953-59
ゼラチン・シルヴァー・プリント
34.0×33.0
平成3年度購入



Ph-1458

東松照明 TOMATSU, Shomei
1930～
水害と日本人
Damage by A Flood and Japanese
1953-59
ゼラチン・シルヴァー・プリント
40.7×28.0
平成3年度購入



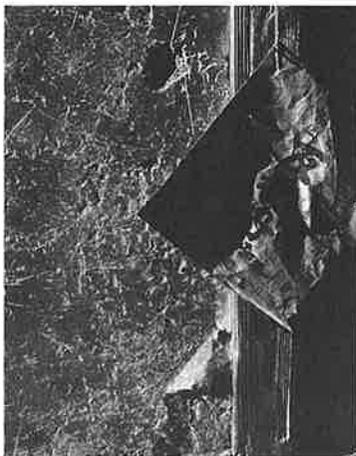
Ph-1459

東松照明 TOMATSU, Shomei
1930～
痕跡
Trace
1959-64
ゼラチン・シルヴァー・プリント
34.1×33.8
平成3年度購入



Ph-1460

東松照明 TOMATSU, Shomei
1930～
家
House
1959
ゼラチン・シルヴァー・プリント
30.3×38.1
平成3年度購入



Ph-1461

東松照明 TOMATSU, Shomei
1930～
家
House
1959
ゼラチン・シルヴァー・プリント
26.6×30.7
平成3年度購入



Ph-1462

東松照明 TOMATSU, Shomei
1930～
家
House
1959
ゼラチン・シルヴァー・プリント
28.1×40.4
平成3年度購入



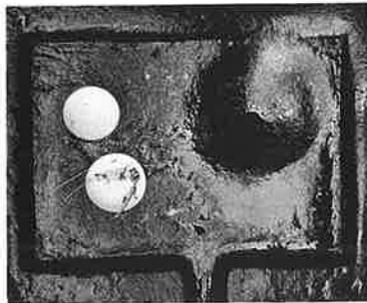
Ph-1463
東松照明 TOMATSU, Shomei
1930～
家
House
1959
ゼラチン・シルヴァー・プリント
34.1×33.8
平成3年度購入



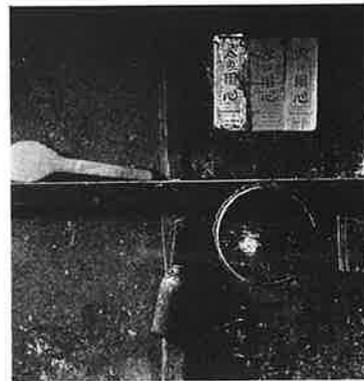
Ph-1464
東松照明 TOMATSU, Shomei
1930～
家
House
1959
ゼラチン・シルヴァー・プリント
34.1×33.8
平成3年度購入



Ph-1465
東松照明 TOMATSU, Shomei
1930～
家
House
1959
ゼラチン・シルヴァー・プリント
34.0×33.8
平成3年度購入



Ph-1466
東松照明 TOMATSU, Shomei
1930～
家
House
1959
ゼラチン・シルヴァー・プリント
30.4×38.4
平成3年度購入



Ph-1467
東松照明 TOMATSU, Shomei
1930～
家
House
1959
ゼラチン・シルヴァー・プリント
34.1×33.8
平成3年度購入

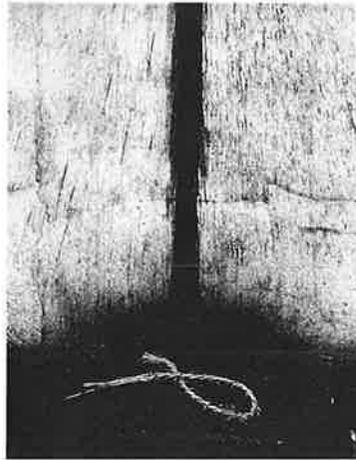


Ph-1468
東松照明 TOMATSU, Shomei
1930～
家
House
1959
ゼラチン・シルヴァー・プリント
34.4×34.2
平成3年度購入



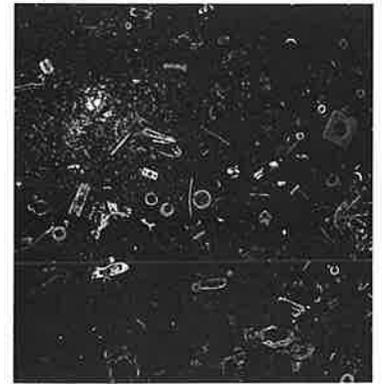
Ph-1469

東松照明 TOMATSU, Shomei
1930～
風景
Landscape
1960-61
ゼラチン・シルヴァー・プリント
34.4×34.2
平成3年度購入



Ph-1470

東松照明 TOMATSU, Shomei
1930～
風景Landscape
1960-61
ゼラチン・シルヴァー・プリント
37.4×30.2
平成3年度購入



Ph-1471

東松照明 TOMATSU, Shomei
1930～
アスファルト
Asphalt
1960-61
ゼラチン・シルヴァー・プリント
33.8×34.0
平成3年度購入



Ph-1472

東松照明 TOMATSU, Shomei
1930～
アスファルト
Asphalt
1960-61
ゼラチン・シルヴァー・プリント
34.0×33.8
平成3年度購入



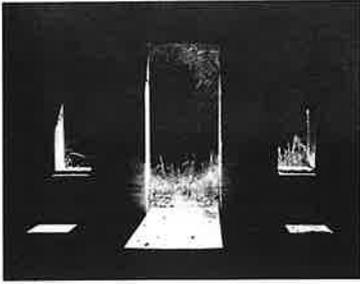
Ph-1473

東松照明 TOMATSU, Shomei
1930～
チンドン
Ting-Dong
1961
ゼラチン・シルヴァー・プリント
26.0×41.1
平成3年度購入



Ph-1474

川田喜久治 KAWADA, Kikuji
1933～
高射砲陣地跡「地図」
The Ruin of Antiaircraft Gunposition "The Map"
1960-65
ゼラチン・シルヴァー・プリント
29.4×22.1
平成3年度購入



Ph-1475

川田喜久治 KAWADA, Kikuji
1933~
火薬庫跡「地図」
The Ruin of Powder Magazine "The Map"
1960-65
ゼラチン・シルヴァー・プリント
22.1×29.4
平成3年度購入



Ph-1476

川田喜久治 KAWADA, Kikuji
1933~
トーチカ内部 落書き「地図」
The Ruin of Stronghold. Scribbles "The Map"
1960-65
ゼラチン・シルヴァー・プリント
22.1×29.5
平成3年度購入



Ph-1477

川田喜久治 KAWADA, Kikuji
1933~
高射砲陣地跡「地図」
The Ruin of Antiaircraft Gunposition "The Map"
1960-65
ゼラチン・シルヴァー・プリント
32.6×21.6
平成3年度購入



Ph-1478

川田喜久治 KAWADA, Kikuji
1933~
原爆死 中学生上衣「地図」
A Death by Atomic Bomb. Jacket of A Middle School Boy "The Map"
1960-65
ゼラチン・シルヴァー・プリント
32.7×21.6
平成3年度購入



Ph-1479

川田喜久治 KAWADA, Kikuji
1933~
特攻隊の写真「地図」
Photograph of the Special Attack Corp "The Map"
1960-65
ゼラチン・シルヴァー・プリント
32.6×21.6
平成3年度購入



Ph-1480

川田喜久治 KAWADA, Kikuji
1933~
九十歳 日本人 記念品 勲章「地図」
90 Years Old. Japanese. A Memorial Decoration from the Showa Emperor "The Map"
1960-65
ゼラチン・シルヴァー・プリント
22.2×29.8
平成3年度購入



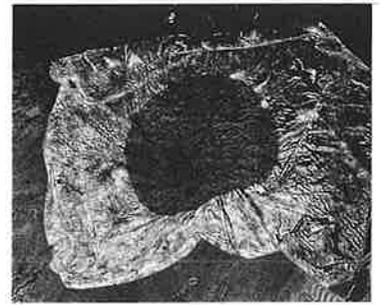
Ph-1481

川田喜久治 KAWADA, Kikuji
1933~
ラッキーストライク「地図」
Lucky Strike "The Map"
1960-65
ゼラチン・シルヴァー・プリント
21.6×32.7
平成3年度購入



Ph-1482

川田喜久治 KAWADA, Kikuji
1933~
コカコーラ「地図」
Coca Cola "The Map"
1960-65
ゼラチン・シルヴァー・プリント
22.0×29.7
平成3年度購入



Ph-1483

川田喜久治 KAWADA, Kikuji
1933~
日の丸「地図」
The Japanese Flag "The Map"
1960-65
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20.2×25.6
平成3年度購入



Ph-1484

川田喜久治 KAWADA, Kikuji
1933~
鉄屑「地図」
Scraps "The Map"
1960-65
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20.0×25.7
平成3年度購入



Ph-1461

川田喜久治 KAWADA, Kikuji
1933~
鉄屑「地図」
Scraps "The Map"
1960-65
ゼラチン・シルヴァー・プリント
22.3×29.4
平成3年度購入



Ph-1486

川田喜久治 KAWADA, Kikuji
1933~
鉄屑「地図」
Scraps "The Map"
1960-65
ゼラチン・シルヴァー・プリント
22.3×29.5
平成3年度購入



Ph-1487

川田喜久治 KAWADA, Kikuji
1933~

原爆ドーム 内部 しみ「地図」
The Atomic Dome. Interior. Stain "The Map"

1960-65
ゼラチン・シルヴァー・プリント
29.4×22.3
平成3年度購入



Ph-1488

川田喜久治 KAWADA, Kikuji
1933~

原爆ドーム 天井 しみ「地図」
The Atomic Dome. Ceiling. Stain "The Map"

1960-65
ゼラチン・シルヴァー・プリント
18.7×29.8
平成3年度購入



Ph-1489

川田喜久治 KAWADA, Kikuji
1933~

原爆ドーム 内部 しみ「地図」
The Atomic Dome. Interior. Stain "The Map"

1960-65
ゼラチン・シルヴァー・プリント
29.7×22.2
平成3年度購入



Ph-1490

川田喜久治 KAWADA, Kikuji
1933~

被爆者の腕「地図」
A Victim. Arm. Keroid "The Map"

1960-65
ゼラチン・シルヴァー・プリント
32.7×21.6
平成3年度購入



Ph-1491

川田喜久治 KAWADA, Kikuji
1933~

原爆ドーム 観光者 落書き「地図」
The A-bomb Dome. Scribbles by
Tourists "The Map"

1960-65
ゼラチン・シルヴァー・プリント
22.2×29.7
平成3年度購入

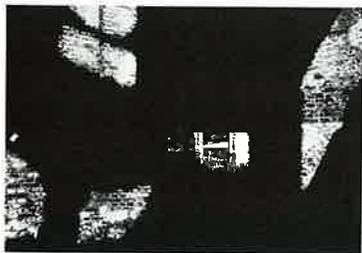


Ph-1492

川田喜久治 KAWADA, Kikuji
1933~

原爆ドーム 太陽「地図」
The A-bomb Dome. "The Map"

1960-65
ゼラチン・シルヴァー・プリント
32.7×21.6
平成3年度購入



Ph-1493

川田喜久治 KAWADA, Kikuji
1933~
原爆ドーム 内部「地図」
The A-bomb Dome. "The Map"
1960-65
ゼラチン・シルヴァー・プリント
21.6×32.7
平成3年度購入



Ph-1494

細江英公 HOSOE Eikoh
1933~
1 「おとこと女」
"Man and Woman"
1960
ゼラチン・シルヴァー・プリント
30.7×20.5
平成3年度購入



Ph-1495

細江英公 HOSOE Eikoh
1933~
2 「おとこと女」
"Man and Woman"
1960
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20.0×30.6
平成3年度購入



Ph-1496

細江英公 HOSOE Eikoh
1933~
4 「おとこと女」
"Man and Woman"
1960
ゼラチン・シルヴァー・プリント
30.7×20.4
平成3年度購入



Ph-1497

細江英公 HOSOE Eikoh
1933~
6 「おとこと女」
"Man and Woman"
1960
ゼラチン・シルヴァー・プリント
30.6×20.0
平成3年度購入



Ph-1498

細江英公 HOSOE Eikoh
1933~
8 「おとこと女」
"Man and Woman"
1960
ゼラチン・シルヴァー・プリント
23.0×22.9
平成3年度購入



Ph-1499

細江英公 HOSOE Eikoh

1933~

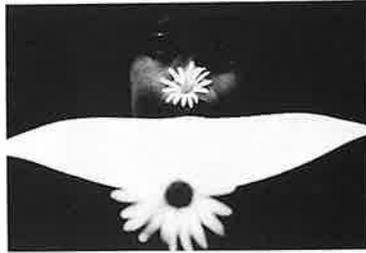
9 「おとこと女」
"Man and Woman"

1960

ゼラチン・シルヴァー・プリント

26.5×22.8

平成3年度購入



Ph-1500

細江英公 HOSOE Eikoh

1933~

10 「おとこと女」
"Man and Woman"

1960

ゼラチン・シルヴァー・プリント

20.5×30.8

平成3年度購入



Ph-1501

細江英公 HOSOE Eikoh

1933~

12 「おとこと女」
"Man and Woman"

1960

ゼラチン・シルヴァー・プリント

20.4×30.6

平成3年度購入



Ph-1502

細江英公 HOSOE Eikoh

1933~

13 「おとこと女」
"Man and Woman"

1960

ゼラチン・シルヴァー・プリント

20.0×30.7

平成3年度購入



Ph-1503

細江英公 HOSOE Eikoh

1933~

15 「おとこと女」
"Man and Woman"

1960

ゼラチン・シルヴァー・プリント

30.7×20.3

平成3年度購入



Ph-1504

細江英公 HOSOE Eikoh

1933~

16 「おとこと女」
"Man and Woman"

1960

ゼラチン・シルヴァー・プリント

22.8×23.1

平成3年度購入



Ph-1505

細江英公 HOSOE Eikoh
1933~

17 「おとこと女」
"Man and Woman"

1960
ゼラチン・シルヴァー・プリント
21.0×30.6
平成3年度購入



Ph-1506

細江英公 HOSOE Eikoh
1933~

19 「おとこと女」
"Man and Woman"

1960
ゼラチン・シルヴァー・プリント
30.7×20.0
平成3年度購入



Ph-1507

細江英公 HOSOE Eikoh
1933~

20 「おとこと女」
"Man and Woman"

1960
ゼラチン・シルヴァー・プリント
23.3×23.3
平成3年度購入

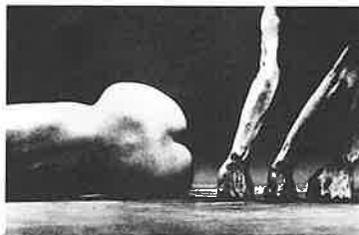


Ph-1508

細江英公 HOSOE Eikoh
1933~

23 「おとこと女」
"Man and Woman"

1960
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20.5×30.7
平成3年度購入



Ph-1509

細江英公 HOSOE Eikoh
1933~

24 「おとこと女」
"Man and Woman"

1960
ゼラチン・シルヴァー・プリント
19.4×31.8
平成3年度購入



Ph-1510

細江英公 HOSOE Eikoh
1933~

25 「おとこと女」
"Man and Woman"

1960
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20.6×30.7
平成3年度購入



Ph-1511
 細江英公 HOSOE Eikoh
 1933~
 26 「おとこと女」
 "Man and Woman"
 1960
 ゼラチン・シルヴァー・プリント
 30.6×20.0
 平成3年度購入



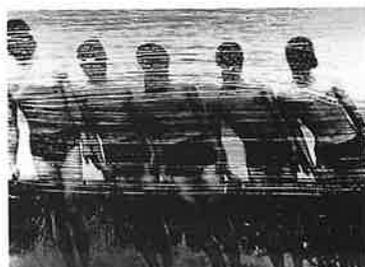
Ph-1512
 細江英公 HOSOE Eikoh
 1933~
 29 「おとこと女」
 "Man and Woman"
 1960
 ゼラチン・シルヴァー・プリント
 23.0×22.9
 平成3年度購入



Ph-1513
 細江英公 HOSOE Eikoh
 1933~
 32 「おとこと女」
 "Man and Woman"
 1960
 ゼラチン・シルヴァー・プリント
 30.6×22.9
 平成3年度購入



Ph-1514
 細江英公 HOSOE Eikoh
 1933~
 33 「おとこと女」
 "Man and Woman"
 1960
 ゼラチン・シルヴァー・プリント
 19.5×30.8
 平成3年度購入



Ph-1515
 細江英公 HOSOE Eikoh
 1933~
 34 「おとこと女」
 "Man and Woman"
 1960
 ゼラチン・シルヴァー・プリント
 21.0×29.8
 平成3年度購入



Ph-1516
 細江英公 HOSOE Eikoh
 1933~
 36 「おとこと女」
 "Man and Woman"
 1960
 ゼラチン・シルヴァー・プリント
 20.9×29.8
 平成3年度購入



Ph-1517

佐藤 明 SATO, Akira

1930～

冷たいサンセット

Sunset

1960

ゼラチン・シルヴァー・プリント

21.0×31.8

平成3年度購入



Ph-1518

佐藤 明 SATO, Akira

1930～

冷たいサンセット

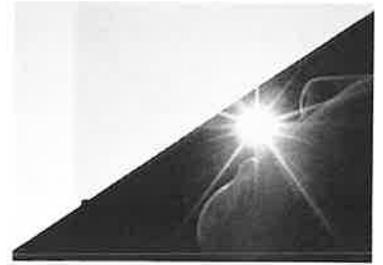
Sunset

1960

ゼラチン・シルヴァー・プリント

31.5×21.2

平成3年度購入



Ph-1519

佐藤 明 SATO, Akira

1930～

冷たいサンセット

Sunset

1960

ゼラチン・シルヴァー・プリント

21.2×31.4

平成3年度購入



Ph-1520

佐藤 明 SATO, Akira

1930～

冷たいサンセット

Sunset

1960

ゼラチン・シルヴァー・プリント

31.3×21.2

平成3年度購入



Ph-1521

佐藤 明 SATO, Akira

1930～

おんな

Woman

1961

ゼラチン・シルヴァー・プリント

31.4×21.5

平成3年度購入



Ph-1522

佐藤 明 SATO, Akira

1930～

おんな

Woman

1961

ゼラチン・シルヴァー・プリント

21.2×31.4

平成3年度購入



Ph-1523
佐藤 明 SATO, Akira
1930～
おんな
Woman
1961
ゼラチン・シルヴァー・プリント
21.1×31.1
平成3年度購入



Ph-1524
佐藤 明 SATO, Akira
1930～
おんな
Woman
1961
ゼラチン・シルヴァー・プリント
21.2×31.3
平成3年度購入



Ph-1525
佐藤 明 SATO, Akira
1930～
おんな
Woman
1961
ゼラチン・シルヴァー・プリント
21.2×31.1
平成3年度購入



Ph-1526
佐藤 明 SATO, Akira
1930～
おんな
Woman
1960
ゼラチン・シルヴァー・プリント
21.0×31.2
平成3年度購入



Ph-1527
佐藤 明 SATO, Akira
1930～
サイクロピアン
Cyclopean Eye
1962
ゼラチン・シルヴァー・プリント
31.5×21.0
平成3年度購入



Ph-1528
佐藤 明 SATO, Akira
1930～
サイクロピアン
Cyclopean Eye
1962
ゼラチン・シルヴァー・プリント
21.0×31.5
平成3年度購入



Ph-1529

佐藤 明 SATO, Akira

1930~

サイクロピアン

Cyclopean Eye

1962

ゼラチン・シルヴァー・プリント

31.5×21.1

平成3年度購入



Ph-1530

佐藤 明 SATO, Akira

1930~

サイクロピアン

Cyclopean Eye

1962

ゼラチン・シルヴァー・プリント

21.0×31.4

平成3年度購入



Ph-1531

佐藤 明 SATO, Akira

1930~

サイクロピアン

Cyclopean Eye

1962

ゼラチン・シルヴァー・プリント

21.1×31.4

平成3年度購入



Ph-1532

佐藤 明 SATO, Akira

1930~

サイクロピアン

Cyclopean Eye

1962

ゼラチン・シルヴァー・プリント

31.3×21.2

平成3年度購入



Ph-1533

佐藤 明 SATO, Akira

1930~

サイクロピアン

Cyclopean Eye

1962

ゼラチン・シルヴァー・プリント

31.4×21.2

平成3年度購入



Ph-1534

佐藤 明 SATO, Akira

1930~

サイクロピアン

Cyclopean Eye

1962

ゼラチン・シルヴァー・プリント

31.5×21.2

平成3年度購入



Ph-1535

佐藤 明 SATO, Akira
1930～
燃えろ
Burning
1962
ゼラチン・シルヴァー・プリント
21.1×31.4
平成3年度購入



Ph-1536

佐藤 明 SATO, Akira
1930～
燃えろ
Burning
1962
ゼラチン・シルヴァー・プリント
21.3×31.3
平成3年度購入



Ph-1537

丹野 章 TANNO, Akira
1925～
火をくぐる馬「日本のサーカス」
A Horse Jumping through the Fire Rings
"Japanese Circus"
1956
ゼラチン・シルヴァー・プリント
29.6×19.5
平成3年度購入



Ph-1538

丹野 章 TANNO, Akira
1925～
カンガルーと少女「日本のサーカス」
A Kangaroo and A Young Girl "Japanese
Circus"
1957
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20.0×29.7
平成3年度購入



Ph-1539

丹野 章 TANNO, Akira
1925～
ミステイク「日本のサーカス」
Mistake "Japanese Circus"
1957
ゼラチン・シルヴァー・プリント
29.6×20.0
平成3年度購入



Ph-1540

丹野 章 TANNO, Akira
1925～
一輪車「日本のサーカス」
Unicycles "Japanese Circus"
1957
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20.2×30.7
平成3年度購入



Ph-1541

丹野 章 TANNO, Akira
1925~

虎「日本のサーカス」
Tiger "Japanese Circus"

1957

ゼラチン・シルヴァー・プリント

20.0×30.4

平成3年度購入



Ph-1542

丹野 章 TANNO, Akira
1925~

出番前「日本のサーカス」
Waiting for Her Turn "Japanese Circus"

1956

ゼラチン・シルヴァー・プリント

30.7×20.4

平成3年度購入



Ph-1543

丹野 章 TANNO, Akira
1925~

綱渡りの少女「日本のサーカス」
Young Girls Tightrope Walking "Japanese Circus"

1957

ゼラチン・シルヴァー・プリント

20.3×30.8

平成3年度購入



Ph-1544

丹野 章 TANNO, Akira
1925~

ワイヤーをのぼる「日本のサーカス」
Climbing the Wire "Japanese Circus"

1957

ゼラチン・シルヴァー・プリント

20.2×30.8

平成3年度購入



Ph-1545

丹野 章 TANNO, Akira
1925~

サーカスの情景「日本のサーカス」
A Circus Scene "Japanese Circus"

1957

ゼラチン・シルヴァー・プリント

30.4×20.3

平成3年度購入



Ph-1546

丹野 章 TANNO, Akira
1925~

道化「日本のサーカス」
Clowning "Japanese Circus"

1956

ゼラチン・シルヴァー・プリント

20.3×30.6

平成3年度購入



Ph-1547

丹野 章 TANNO, Akira
1925～
網の上「日本のサーカス」
Above the Net "Japanese Circus"
1957
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20.2×30.7
平成3年度購入



Ph-1548

丹野 章 TANNO, Akira
1925～
のぞく女「日本のサーカス」
Peering "Japanese Circus"
1957
ゼラチン・シルヴァー・プリント
30.7×20.3
平成3年度購入



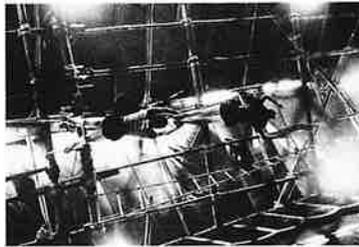
Ph-1549

丹野 章 TANNO, Akira
1925～
猛獣使い「日本のサーカス」
Ferocious Animal Trainer "Japanese Circus"
1957
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20.1×30.7
平成3年度購入



Ph-1550

丹野 章 TANNO, Akira
1925～
象使い「日本のサーカス」
Elephant Trainer "Japanese Circus"
1957
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20.4×30.3
平成3年度購入



Ph-1551

丹野 章 TANNO, Akira
1925～
天井のブランコ「日本のサーカス」
A Sky Swing "Japanese Circus"
1957
ゼラチン・シルヴァー・プリント
20.2×30.7
平成3年度購入



Ph-1552

丹野 章 TANNO, Akira
1925～
落ちる「日本のサーカス」
Falling "Japanese Circus"
1956
ゼラチン・シルヴァー・プリント
30.8×20.4
平成3年度購入



Ph-1565

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927～
フランソワーズ・サガン
Francoise Sagan
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
39.5×26.9
平成3年度購入



Ph-1566

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927～
パブロ・カザルス
Pablo Casals
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
39.4×26.9
平成3年度購入



Ph-1567

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927～
ガスパル・カサド
Gaspar Cassado
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
39.9×26.7
平成3年度購入



Ph-1568

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927～
カサドとキジ伯爵
Cassado and A Count
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
27.5×41.5
平成3年度購入



Ph-1569

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927～
レンツォーニ侯爵夫人
Marchioness
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
41.3×27.5
平成3年度購入



Ph-1570

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927～
瀧澤敬一
TAKIZAWA Keiichi
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
41.6×28.0
平成3年度購入



Ph-1571

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927~
アンリ・カルティエ＝ブレッソン
Henri Cartier-Bresson
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
39.5×26.6
平成3年度購入



Ph-1572

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927~
フラメンコダンサー マドリード
Flamenco Dancer, Madrid
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
39.7×26.8
平成3年度購入



Ph-1573

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927~
ファッションモデル パリ
Fashion Model, Paris
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
39.9×28.6
平成3年度購入



Ph-1574

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927~
オペラ座のダンサー パリ
Dancer of the Opera, Paris
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
39.7×26.9
平成3年度購入



Ph-1575

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927~
真夜中の若者たち パリ
Young People in the Midnight Hour, Paris
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
39.3×27.0
平成3年度購入



Ph-1576

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927~
トレド
Toledo
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
26.8×39.7
平成3年度購入



Ph-1577

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927～
トレド
Toledo
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
22.8×34.2
平成3年度購入



Ph-1578

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927～
トレド
Toledo
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
39.9×26.8
平成3年度購入



Ph-1579

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927～
トレド
Toledo
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
39.8×26.9
平成3年度購入



Ph-1580

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927～
トレド
Toledo
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
39.7×26.8
平成3年度購入



Ph-1581

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927～
トレド
Toledo
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
39.9×26.8
平成3年度購入



Ph-1582

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927～
モロッコ タンジール
Morocco, Tangier
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
26.7×39.7
平成3年度購入



Ph-1583
 川原 舜 KAWAHARA, Shun
 1927～
 モロッコ タンジール
 Morocco, Tangier
 1954-55
 ゼラチン・シルヴァー・プリント
 26.7×39.8
 平成3年度購入

Ph-1584
 川原 舜 KAWAHARA, Shun
 1927～
 モロッコ タンジール
 Morocco, Tangier
 1954-55
 ゼラチン・シルヴァー・プリント
 26.7×38.8
 平成3年度購入

Ph-1585
 川原 舜 KAWAHARA, Shun
 1927～
 7月14日のシャンゼリゼ パリ
 The Champs-Elysees on 14th July, Paris
 1954-55
 ゼラチン・シルヴァー・プリント
 22.7×34.2
 平成3年度購入



Ph-1586
 川原 舜 KAWAHARA, Shun
 1927～
 7月14日のシャンゼリゼ パリ
 The Champs-Elysees on 14th July, Paris
 1954-55
 ゼラチン・シルヴァー・プリント
 22.6×34.2
 平成3年度購入

Ph-1587
 川原 舜 KAWAHARA, Shun
 1927～
 7月14日のシャンゼリゼ パリ
 The Champs-Elysees on 14th July, Paris
 1954-55
 ゼラチン・シルヴァー・プリント
 34.4×22.6
 平成3年度購入

Ph-1588
 川原 舜 KAWAHARA, Shun
 1927～
 7月14日のシャンゼリゼ パリ
 The Champs-Elysees on 14th July, Paris
 1954-55
 ゼラチン・シルヴァー・プリント
 34.2×23.3
 平成3年度購入



Ph-1589

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927～
モンマルトル パリ
Montmartre, Paris
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
39.7×27.2
平成3年度購入



Ph-1590

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927～
モンマルトル パリ
Montmartre, Paris
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
27.0×39.6
平成3年度購入



Ph-1591

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927～
モンマルトル パリ
Montmartre, Paris
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
39.5×26.7
平成3年度購入



Ph-1592

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927～
モンマルトル パリ
Montmartre, Paris
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
39.6×26.6
平成3年度購入



Ph-1593

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927～
パリ
Paris
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
26.7×39.5
平成3年度購入



Ph-1594

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927～
フィレンツェ
Firenze
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
26.5×39.7
平成3年度購入



Ph-1595

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927~
フィレンツェ
Firenze
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
27.9×42.0
平成3年度購入

Ph-1596

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927~
トスカーナ
Toscana
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
27.4×39.8
平成3年度購入

Ph-1597

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927~
トスカーナ
Toscana
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
26.8×39.8
平成3年度購入



Ph-1598

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927~
トスカーナ
Toscana
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
27.7×39.7
平成3年度購入

Ph-1599

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927~
ブロワ
Blois
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
34.4×23.4
平成3年度購入

Ph-1600

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927~
ブロワ
Blois
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
39.6×26.8
平成3年度購入



Ph-1601

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927~
ブロワ
Blois
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
26.4×39.5
平成3年度購入



Ph-1602

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927~
ブロワ
Blois
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
26.8×39.4
平成3年度購入



Ph-1603

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927~
リヨン
Lyon
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
39.4×26.8
平成3年度購入



Ph-1604

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927~
エジプト ルクソール
Egypt Luxor
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
41.8×27.9
平成3年度購入



Ph-1605

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927~
エジプト ルクソール
Egypt Luxor
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
42.0×27.9
平成3年度購入



Ph-1606

川原 舜 KAWAHARA, Shun
1927~
ブロワ
Blois
1954-55
ゼラチン・シルヴァー・プリント
34.2×23.3
平成3年度購入



Ph-1607

中村正也 NAKAMURA, Masaya
1926~

若い裸「若い裸」
"Young Nude"

1955
ゼラチン・シルヴァー・プリント
31.5×21.3
平成3年度購入



Ph-1608

中村正也 NAKAMURA, Masaya
1926~

若い裸「若い裸」
"Young Nude"

1955
ゼラチン・シルヴァー・プリント
31.6×21.3
平成3年度購入



Ph-1609

中村正也 NAKAMURA, Masaya
1926~

裸態「若い裸」
"Young Nude"

1956
ゼラチン・シルヴァー・プリント
31.7×21.3
平成3年度購入



Ph-1610

中村正也 NAKAMURA, Masaya
1926~

裸像「若い裸」
"Young Nude"

1957
ゼラチン・シルヴァー・プリント
31.8×42.7
平成3年度購入



Ph-1611

中村正也 NAKAMURA, Masaya
1926~

裸身「若い裸」
"Young Nude"

1957
ゼラチン・シルヴァー・プリント
31.7×22.0
平成3年度購入



Ph-1612

中村正也 NAKAMURA, Masaya
1926~

裸形「若い裸」
"Young Nude"

1957
ゼラチン・シルヴァー・プリント
31.7×23.1
平成3年度購入



Ph-1613

中村正也 NAKAMURA, Masaya
1926~
若い裸「若い裸」
"Young Nude"
1957
ゼラチン・シルヴァー・プリント
31.8×23.0
平成3年度購入



Ph-1614

中村正也 NAKAMURA, Masaya
1926~
若い裸「若い裸」
"Young Nude"
1958
ゼラチン・シルヴァー・プリント
31.8×41.0
平成3年度購入



Ph-1615

中村正也 NAKAMURA, Masaya
1926~
若い裸「若い裸」
"Young Nude"
1958
ゼラチン・シルヴァー・プリント
31.8×41.0
平成3年度購入



Ph-1616

中村正也 NAKAMURA, Masaya
1926~
ヤングヌード「若い裸」
"Young Nude"
1958
ゼラチン・シルヴァー・プリント
31.8×23.0
平成3年度購入



Ph-1617

中村正也 NAKAMURA, Masaya
1926~
裸婦デッサン「若い裸」
"Young Nude"
1959
ゼラチン・シルヴァー・プリント
31.8×23.0
平成3年度購入



Ph-1618

中村正也 NAKAMURA, Masaya
1926~
裸婦デッサン「若い裸」
"Young Nude"
1959
ゼラチン・シルヴァー・プリント
31.8×23.0
平成3年度購入



Ph-1619

中村正也 NAKAMURA, Masaya

1926～

裸景「若い裸」
"Young Nude"

1961

ゼラチン・シルヴァー・プリント

31.8×24.2

平成3年度購入



Ph-1620

中村正也 NAKAMURA, Masaya

1926～

裸婦群像「若い裸」
"Young Nude"

1962

ゼラチン・シルヴァー・プリント

31.8×38.7

平成3年度購入



Ph-1621

中村正也 NAKAMURA, Masaya

1926～

壘「若い裸」
"Young Nude"

1963

ゼラチン・シルヴァー・プリント

31.8×47.0

平成3年度購入



Ph-1622

中村正也 NAKAMURA, Masaya

1926～

アトリエ「若い裸」
"Young Nude"

1963

ゼラチン・シルヴァー・プリント

31.8×38.7

平成3年度購入



Ph-1623

中村正也 NAKAMURA, Masaya

1926～

裸貌「若い裸」
"Young Nude"

1964

ゼラチン・シルヴァー・プリント

31.7×21.3

平成3年度購入



Ph-1624

中村正也 NAKAMURA, Masaya

1926～

裸貌「若い裸」
"Young Nude"

1964

ゼラチン・シルヴァー・プリント

31.7×21.3

平成3年度購入



Ph-1625

中村正也 NAKAMURA, Masaya
1926～
裸貌「若い裸」
"Young Nude"
1964
ゼラチン・シルヴァー・プリント
31.7×21.3
平成3年度購入



Ph-1626

中村正也 NAKAMURA, Masaya
1926～
裸貌「若い裸」
"Young Nude"
1964
ゼラチン・シルヴァー・プリント
31.7×21.3
平成3年度購入



Ph-1627

常盤とよ子 TOKIWA, Toyoko
1928～
巷の女 横浜 若葉町付近
Street Girls
1955頃
ゼラチン・シルヴァー・プリント
23.9×35.0
平成3年度購入



Ph-1628

常盤とよ子 TOKIWA, Toyoko
1928～
巷の女 横浜 若葉町付近
Street Girls
1955頃
ゼラチン・シルヴァー・プリント
23.3×35.0
平成3年度購入



Ph-1629

常盤とよ子 TOKIWA, Toyoko
1928～
巷の女 横浜 若葉町付近
Street Girls
1955頃
ゼラチン・シルヴァー・プリント
25.5×35.0
平成3年度購入



Ph-1630

常盤とよ子 TOKIWA, Toyoko
1928～
巷の女 横浜 若葉町付近
Street Girls
1955頃
ゼラチン・シルヴァー・プリント
35.0×22.8
平成3年度購入



Ph-1631

常盤とよ子 TOKIWA, Toyoko
1928～
巷の女 横浜 若葉町付近
Street Girls
1955頃
ゼラチン・シルヴァー・プリント
23.5×35.1
平成3年度購入



Ph-1632

常盤とよ子 TOKIWA, Toyoko
1928～
赤線地帯 横浜 真金町遊廓
Red Light District
1955頃
ゼラチン・シルヴァー・プリント
35.0×25.1
平成3年度購入



Ph-1633

常盤とよ子 TOKIWA, Toyoko
1928～
赤線地帯 横浜 真金町遊廓
Red Light District
1955頃
ゼラチン・シルヴァー・プリント
35.0×22.7
平成3年度購入



Ph-1634

常盤とよ子 TOKIWA, Toyoko
1928～
赤線地帯 横浜 真金町遊廓
Red Light District
1955頃
ゼラチン・シルヴァー・プリント
23.7×35.0
平成3年度購入



Ph-1635

常盤とよ子 TOKIWA, Toyoko
1928～
赤線地帯 横浜 真金町遊廓
Red Light District
1955頃
ゼラチン・シルヴァー・プリント
23.7×35.0
平成3年度購入



Ph-1636

常盤とよ子 TOKIWA, Toyoko
1928～
赤線地帯 横浜 真金町遊廓
Red Light District
1955頃
ゼラチン・シルヴァー・プリント
23.5×35.0
平成3年度購入



Ph-1637

常盤とよ子 TOKIWA, Toyoko
1928～
赤線地帯 横浜 真金町遊廓
Red Light District
1955頃
ゼラチン・シルヴァー・プリント
23.1×35.0
平成3年度購入



Ph-1638

常盤とよ子 TOKIWA, Toyoko
1928～
赤線地帯 横浜 真金町遊廓
Red Light District
1955頃
ゼラチン・シルヴァー・プリント
22.7×35.0
平成3年度購入



Ph-1639

常盤とよ子 TOKIWA, Toyoko
1928～
真金町診療所
Medical Treatment Center
1959-60
ゼラチン・シルヴァー・プリント
35.0×25.2
平成3年度購入



Ph-1640

常盤とよ子 TOKIWA, Toyoko
1928～
真金町診療所
Medical Treatment Center
1959-60
ゼラチン・シルヴァー・プリント
24.0×35.0
平成3年度購入



Ph-1641

常盤とよ子 TOKIWA, Toyoko
1928～
真金町診療所
Medical Treatment Center
1959-60
ゼラチン・シルヴァー・プリント
25.2×35.0
平成3年度購入



Ph-1642

常盤とよ子 TOKIWA, Toyoko
1928～
真金町診療所
Medical Treatment Center
1959-60
ゼラチン・シルヴァー・プリント
23.1×35.0
平成3年度購入



Ph-1643
 常盤とよ子 TOKIWA, Toyoko
 1928～
 真金町診療所
 Medical Treatment Center
 1959-60
 ゼラチン・シルヴァー・プリント
 26.0×35.0
 平成3年度購入



Ph-1644
 常盤とよ子 TOKIWA, Toyoko
 1928～
 お六さん 横浜 本牧
 Oroku-san
 1968頃
 ゼラチン・シルヴァー・プリント
 26.2×35.0
 平成3年度購入



Ph-1645
 常盤とよ子 TOKIWA, Toyoko
 1928～
 お六さん 横浜 本牧
 Oroku-san
 1968頃
 ゼラチン・シルヴァー・プリント
 25.2×35.0
 平成3年度購入



Ph-1646
 常盤とよ子 TOKIWA, Toyoko
 1928～
 お六さん 横浜 本牧
 Oroku-san
 1968頃
 ゼラチン・シルヴァー・プリント
 23.3×35.0
 平成3年度購入



Ph-1647
 常盤とよ子 TOKIWA, Toyoko
 1928～
 お六さん 横浜 本牧
 Oroku-san
 1968頃
 ゼラチン・シルヴァー・プリント
 23.9×35.0
 平成3年度購入



Ph-1648
 常盤とよ子 TOKIWA, Toyoko
 1928～
 お六さん 横浜 本牧
 Oroku-san
 1968頃
 ゼラチン・シルヴァー・プリント
 24.0×35.0
 平成3年度購入



Ph-1649

常盤とよ子 TOKIWA, Toyoko
1928~
ミナトのマリー 横浜 本牧
Marie
1982
ゼラチン・シルヴァー・プリント
35.0×22.0
平成3年度購入



Ph-1650

常盤とよ子 TOKIWA, Toyoko
1928~
ミナトのマリー 横浜 本牧
Marie
1982
ゼラチン・シルヴァー・プリント
23.4×35.0
平成3年度購入



Ph-1651

常盤とよ子 TOKIWA, Toyoko
1928~
ミナトのマリー 横浜 本牧
Marie
1982
ゼラチン・シルヴァー・プリント
35.0×23.4
平成3年度購入



Ph-1652

今井寿恵 IMAI, Hisae
1931~
「ロバと王様とわたし」
"Donkey King and Myself"
1958-59
ゼラチン・シルヴァー・プリント
32.6×27.4
平成3年度購入



Ph-1653

今井寿恵 IMAI, Hisae
1931~
「ロバと王様とわたし」
"Donkey King and Myself"
1958-59
ゼラチン・シルヴァー・プリント
29.8×27.4
平成3年度購入



Ph-1654

今井寿恵 IMAI, Hisae
1931~
「ロバと王様とわたし」
"Donkey King and Myself"
1958-59
カラー・プリント
30.1×27.7
平成3年度購入



Ph-1655

今井寿恵 IMAI, Hisae

1931~

「ロバと王様とわたし」
"Donkey King and Myself"

1958-59

カラー・プリント

35.8×27.7

平成3年度購入



Ph-1656

今井寿恵 IMAI, Hisae

1931~

「ロバと王様とわたし」
"Donkey King and Myself"

1958-59

ゼラチン・シルヴァー・プリント

35.0×26.7

平成3年度購入



Ph-1657

今井寿恵 IMAI, Hisae

1931~

「ロバと王様とわたし」
"Donkey King and Myself"

1958-59

ゼラチン・シルヴァー・プリント

35.0×26.8

平成3年度購入



Ph-1658

今井寿恵 IMAI, Hisae

1931~

「ロバと王様とわたし」
"Donkey King and Myself"

1958-59

ゼラチン・シルヴァー・プリント

27.4×35.1

平成3年度購入



Ph-1659

今井寿恵 IMAI, Hisae

1931~

「ロバと王様とわたし」
"Donkey King and Myself"

1958-59

カラー・プリント

24.2×35.9

平成3年度購入



Ph-1660

今井寿恵 IMAI, Hisae

1931~

「ロバと王様とわたし」
"Donkey King and Myself"

1958-59

ゼラチン・シルヴァー・プリント

35.1×21.2

平成3年度購入



Ph-1661

今井寿恵 IMAI, Hisae
1931~

「ロバと王様とわたし」
"Donkey King and Myself"

1958-59

ゼラチン・シルヴァー・プリント

31.0×27.4

平成3年度購入



Ph-1662

今井寿恵 IMAI, Hisae
1931~

「ロバと王様とわたし」
"Donkey King and Myself"

1958-59

ゼラチン・シルヴァー・プリント

27.4×35.1

平成3年度購入



Ph-1663

今井寿恵 IMAI, Hisae
1931~

「ロバと王様とわたし」
"Donkey King and Myself"

1958-59

ゼラチン・シルヴァー・プリント

35.0×25.8

平成3年度購入



Ph-1664

今井寿恵 IMAI, Hisae
1931~

「ロバと王様とわたし」
"Donkey King and Myself"

1958-59

ゼラチン・シルヴァー・プリント

27.4×27.4

平成3年度購入



Ph-1665

今井寿恵 IMAI, Hisae
1931~

「ロバと王様とわたし」
"Donkey King and Myself"

1958-59

カラー・プリント

31.4×29.1

平成3年度購入



Ph-1666

今井寿恵 IMAI, Hisae
1931~

「ロバと王様とわたし」
"Donkey King and Myself"

1958-59

ゼラチン・シルヴァー・プリント

27.4×33.1

平成3年度購入



Ph-1667

今井寿恵 IMAI, Hisae
1931~

「ロバと王様とわたし」
"Donkey King and Myself"

1958-59
ゼラチン・シルヴァー・プリント
27.4×30.5
平成3年度購入



Ph-1668

今井寿恵 IMAI, Hisae
1931~

「ロバと王様とわたし」
"Donkey King and Myself"

1958-59
ゼラチン・シルヴァー・プリント
27.4×30.2
平成3年度購入



Ph-1669

今井寿恵 IMAI, Hisae
1931~

「ロバと王様とわたし」
"Donkey King and Myself"

1958-59
ゼラチン・シルヴァー・プリント
35.0×26.8
平成3年度購入



Ph-1670

今井寿恵 IMAI, Hisae
1931~

「ロバと王様とわたし」
"Donkey King and Myself"

1958-59
カラー・プリント
35.8×28.0
平成3年度購入



Ph-1671

今井寿恵 IMAI, Hisae
1931~

「ロバと王様とわたし」
"Donkey King and Myself"

1958-59
カラー・プリント
35.8×27.8
平成3年度購入



Ph-1672

ウィン・バロック BULLOCK, Wynn
1902~75

森の中の子ども
Child in Forest

1951
ゼラチン・シルヴァー・プリント
11×14(インチ)
平成3年度購入



Ph-1673

ウィン・バロック BULLOCK, Wynn

1902~75

流木

Driftwood

1951

ゼラチン・シルヴァー・プリント

11×14(インチ)

平成3年度購入



Ph-1674

ウィン・バロック BULLOCK, Wynn

1902~75

森の中の女と犬

Woman & Dog in Forest

1953

ゼラチン・シルヴァー・プリント

11×14(インチ)

平成3年度購入



Ph-1675

ウィン・バロック BULLOCK, Wynn

1902~75

子どもと未知のもの

Child and the Unknown

1955

ゼラチン・シルヴァー・プリント

11×14(インチ)

平成3年度購入



Ph-1676

ウィン・バロック BULLOCK, Wynn

1902~75

蜘蛛の巣まみれの窓のヌード

Nude in Cobwebbed Window

1955

ゼラチン・シルヴァー・プリント

11×14(インチ)

平成3年度購入



Ph-1677

ウィン・バロック BULLOCK, Wynn

1902~75

女の手

Woman's Hands

1956

ゼラチン・シルヴァー・プリント

11×14(インチ)

平成3年度購入



Ph-1678

ウィン・バロック BULLOCK, Wynn

1902~75

森の道の子ども

Child on Forest Road

1958

ゼラチン・シルヴァー・プリント

11×14(インチ)

平成3年度購入



Ph-1679

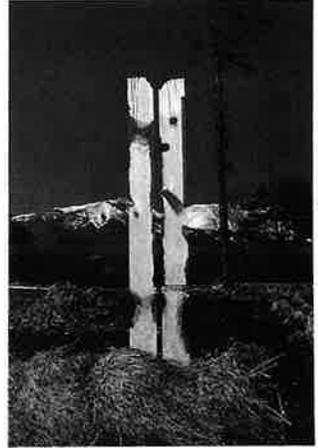
ウィン・バロック BULLOCK, Wynn
1902~75
テールライト
Taillights
1968
ゼラチン・シルヴァー・プリント
11×14(インチ)
平成3年度購入

Ph-1680

ウィン・バロック BULLOCK, Wynn
1902~75
椰子の木
Sea Palms
1968
ゼラチン・シルヴァー・プリント
11×14(インチ)
平成3年度購入

Ph-1681

ウィン・バロック BULLOCK, Wynn
1902~75
小石の浜
Pebble Beach
1970
ゼラチン・シルヴァー・プリント
11×14(インチ)
平成3年度購入



Ph-1682

ウィン・バロック BULLOCK, Wynn
1902~75
ロボス岬の潮溜り
Point Lobos Tide Pools
1972
ゼラチン・シルヴァー・プリント
11×14(インチ)
平成3年度購入

Ph-1683

ウィン・バロック BULLOCK, Wynn
1902~75
ロボス岬の岩
Point Lobos Rock
1973
ゼラチン・シルヴァー・プリント
11×14(インチ)
平成3年度購入

Ph-1684

小本章 KOMOTO, Akira
1935~
Seeing P. 81-11
Seeing P. 81-11
1981
オフセット
77×58
平成3年度寄贈



Ph-1685

小本章 KOMOTO, Akira
1935~

Seeing 82-20

Seeing 82-20

1982

カラー写真

27.9×35.5

平成3年度寄贈



Ph-1686

小本章 KOMOTO, Akira
1935~

Seeing 83-40

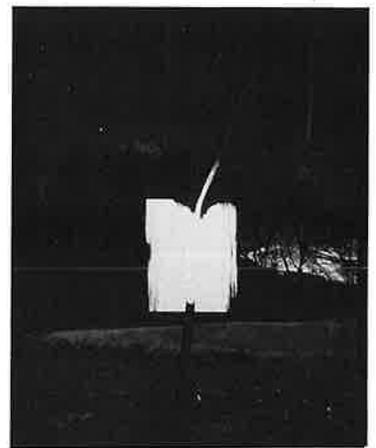
Seeing 83-40

1983

カラー写真

25.4×20.3

平成3年度寄贈



Ph-1687

小本章 KOMOTO, Akira
1935~

Seeing 83-46

Seeing 83-46

1983

カラー写真

25.4×20.3

平成3年度寄贈



Ph-1688

小本章 KOMOTO, Akira
1935~

Seeing 85-35

Seeing 85-35

1985

カラー写真

27.9×35.5

平成3年度寄贈



Ph-1689

小本章 KOMOTO, Akira
1935~

Seeing 86-11

Seeing 86-11

1986

カラー写真

27.9×35.5

平成3年度寄贈



Ph-1690

小本章 KOMOTO, Akira
1935~

Seeing 86-21

Seeing 86-21

1986

カラー写真

27.9×35.5

平成3年度寄贈



Ph-1691

小本章 KOMOTO, Akira

1935~

Seeing 87-6

Seeing 87-6

1987

カラー写真

27.9×35.5

平成3年度寄贈

Ph-1692

小本章 KOMOTO, Akira

1935~

Seeing 88-16

Seeing 88-16

1988

カラー写真

27.9×35.5

平成3年度寄贈

Ph-1693

小本章 KOMOTO, Akira

1935~

Seeing 89-29

Seeing 89-29

1989

カラー写真

27.9×35.5

平成3年度寄贈



Ph-1694

小本章 KOMOTO, Akira

1935~

Seeing 90-1

Seeing 90-1

1990

カラー写真

130×110

平成3年度寄贈

Ph-1695

小本章 KOMOTO, Akira

1935~

Seeing 90-7

Seeing 90-7

1990

カラー写真

27.9×35.5

平成3年度寄贈

Ph-1696

小本章 KOMOTO, Akira

1935~

Seeing 91-1 Der Rhein bei Düsseldorf

Seeing 91-1 Der Rhein bei Düsseldorf

1991

カラー写真

27.9×35.5

平成3年度寄贈



Ph-1697

小本 章 KOMOTO, Akira
1935~

Seeing 91-5 Der Rhein bei Düsseldorf
Seeing 91-5 Der Rhein bei Düsseldorf
1991

カラー写真
27.9×35.5
平成3年度寄贈



Ph-1698

小本 章 KOMOTO, Akira
1935~

Seeing 91-10 Der Rhein bei Düsseldorf
Seeing 91-10 Der Rhein bei Düsseldorf
1991

カラー写真
27.9×35.5
平成3年度寄贈



Ph-1699

小本 章 KOMOTO, Akira
1935~

Seeing 91-12 Der Rhein bei Düsseldorf
Seeing 91-12 Der Rhein bei Düsseldorf
1991

カラー写真
27.9×35.5
平成3年度寄贈



Ph-1700~1999

福田勝治 京都
平成4年度購入

Ph-1765

福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899~1991

京都
Kyoto
ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成4年度購入

Ph-1794

京都 Kyoto
福田勝治 FUKUDA, Katsuji
1899~1991

京都
Kyoto
ゼラチン・シルヴァー・プリント
平成4年度購入

Ca-1

井上有一 INOUE, Yuichi
1916~85

山
Mountain
1966
紙本墨書・額
144.0×200.0
平成3年度寄贈 (UNACK TOKYO)

資料 (Reference materials)

R-32

小田海傳 ODA, Kaisen
1785~1862
離騷九図巻 Legends of Nine Hermits
1840
紙本墨画・画卷
26.0×540.0
平成3年度購入

R-33

小田海傳 ODA, Kaisen
1785~1862
蚊遣火図 Mosquito-repellent incense
不詳
紙本淡彩・軸
118.0×28.0
平成3年度購入

R-34

大和義男 YAMATO, Yoshio
1907~1992
牧場 Meadow
1935
油彩・カンヴァス
89.3×130.5
平成3年度寄贈 (大和義男氏)

R-35

小田海傳 ODA, Kaisen
1785~1862
高士觀蓮図 A Wiseman Enjoying Lotus
1854
絹本着色・軸
152.4×53.2
平成4年度寄贈 (鹿野頼慶氏)

R-36

高島北海 TAKASHIMA, Hokkai
1846~1931
如南山之寿 Mountains Symbolizing Longevity
1911
絹本着色・軸
113.5×41.5
平成4年度寄贈 (鹿野頼慶氏)

R-37

田中柏陰 TANAKA, Hakuin
1867~1934
紅竹巖石図 Rocks and Red Bamboos
1920
絹本着色・屏風2曲1双
(各)149.4×140.0
平成4年度寄贈 (中村真典氏)

R-38

桂 節郎 KATSURA, Setsuro
1889~1984
デッサン10点 Sketches
1912~13
紙・木炭
平成4年度寄贈 (桂 弘毅氏)

R-39

絵付/高島北海 TAKASHIMA, Hokkai
1846~1931
萩湯ざまし Small pot
不詳
陶器
10.3(径)×5.3(高)
平成4年度寄贈 (鹿野頼慶氏)

R-40

不詳 Unknown Master
萩茶碗 Bowl
不詳
陶器
15.8(径)×6.8(高)
平成4年度寄贈 (鹿野頼慶氏)

R-41

9代坂高麗左衛門 9th SAKA, Koraizaemon
1849~1921
萩茶碗(磨手筒茶碗) Bowl
不詳
陶器
9.4(径)×6.8(高)
平成4年度寄贈 (鹿野頼慶氏)

R-42

山縣麗秀 YAMAGATA, Shurei
1871~1848
萩茶碗 Bowl
不詳
陶器
12.1(径)×7.4(高)
平成4年度寄贈 (鹿野頼慶氏)

R-43

絵付/香月泰男 KAZUKI, Yasuo
1911~74
薊図絵皿 Dish
不詳
陶器
22.5(径)×5.8(高)
平成4年度寄贈 (鹿野頼慶氏)

R-44

絵付/香月泰男 KAZUKI, Yasuo
1911~74
麦図絵皿 Dish
不詳
陶器
22.5(径)×5.8(高)
平成4年度寄贈 (鹿野頼慶氏)

收集資料

Ⅲ. 美術圖書

分類	資料名	著・編者	発行	刊行年
2. 歴史				
208	日本の歴史⑩戦国の群像	池上裕子	集英社	1992
210	江戸お留守居役の日記	山本博文	読売新聞社	1991
210.18	日明関係史の研究	佐久間重男	吉川弘文館	1992
	中世日朝関係と対馬	長節子	吉川弘文館	1987
	日本宋学史の研究 増補版	和島芳男	吉川弘文館	1988
210.4	中世禪林の学問及び文学に関する研究	芳賀幸四郎	日本学術振興会	1956
210.46	遣明勘合貿易と策彦和尚入明の研究	湯谷稔	私家版	1983
	史料 中世日中勘合貿易史	〃	〃	1979
	策彦和尚入明記讀書記録の研究	〃	〃	1986
	策彦入明の研究(上)	牧田諦亮	法蔵館	1955
	策彦入明の研究(下)	〃	〃	1959
210.48	豊臣政権の研究 戦国大名論集17	三鬼清一郎	吉川弘文館	1984
210.49	文祿慶長の役 正編第一	池内宏	吉川弘文館	1987
	文祿慶長の役 付編・解説	〃	〃	〃
	文祿慶長の役 別編第一	〃	〃	〃
210.52	織田政権の研究 戦国大名論集18	藤木久志	吉川弘文館	1985
	毛利氏の研究 〃 14	〃	〃	1991
	九州大名の研究 〃 7	木村忠夫	吉川弘文館	1983
210.7	三十三回忌の墓碑銘	土岐慶哉	同左	1978
	平和の礎 シベリア強制抑留者が語り継ぐ労苦Ⅰ	平和祈念事業特別基金	同左	1991
	平和の礎 シベリア強制抑留者が語り継ぐ労苦Ⅱ	〃	〃	1992
	平和の礎 海外引揚者が語り継ぐ労苦Ⅰ	〃	〃	1991
	平和の礎 海外引揚者が語り継ぐ労苦Ⅱ	〃	〃	1992
	平和の礎 軍人軍属短期在職者が語り継ぐ労苦Ⅰ	〃	〃	1991
	平和の礎 軍人軍属短期在職者が語り継ぐ労苦Ⅱ	〃	〃	1992
217.27	三隅町町制五十年のあゆみ	三隅町史編纂委員会	三隅町	1993
	大島町史	大島町史編纂委員会	大島町	1992
	田布施町史	田布施町史編纂委員会	田布施町	1990
	防長古札図録	内田宏	内田宏	1989
5. 技術				
521	INAX BOOKLET Vol. 11 No. 2 病院建築のルネッサンス	アルシーヴ社	INAX	1992
596.4	THE BRITISH MUSEUM COOK- BOOK	M. B. Johnson	BRITISH MUSEUM PUBLICATIONS	1987
7. 芸術				
701.1	美の原理	赤松義麿	赤松義麿遺稿出版刊行會	1957
702	Decorative Art 1932		The Studio	
	Modern Publicity 1931		〃	
	Posters & Publicity 1926		〃	
	Posters & Publicity 1929		〃	
	Foreheads of the Dead	N. BARLEY	British Museum Publicacions	1988

分類	資料名	著・編者	発行	刊行年
702.03	READING THE PAST GREEK IN SCRIPTIONS	B. F. COOK	BRITISH MUSEUM PUBLICATIONS	1987
	READING THE PAST EGYPTIAN HIEROGLYPHS	W. V. DAVIES	〃	〃
702.1	訳注 本朝画史	狩野永納	同朋舎出版	1985
702.15	近世の京都画壇 画家と作品	京都市文化観光局文化部文化 財保護課	同 左	1992
	ほとけ・さむらい・むら	京都府「ほとけ・さむらい・ むら」展開催委員会	同 左	〃
702.2	READING THE PAST CUNEIFORM Ancient Persia	C. B. F. WALKER J. CURTIS	BRITISH MUSEUM PUBLICATIONS British Museum Publicacions	1987 1989
702.6	READING THE PAST MAYA GLYPHS	S. D. HOUSTON	BRITISH MUSEUM PUBLICATIONS	〃
703	ザ・カレンダー	出版局年鑑・事典編集室	朝日新聞社	1992
	昭和二万日の全記録第16巻 日本株式会社 of 素顔 昭和51-54年	講談社	同 左	1990
	昭和史全記録	西井一夫	毎日新聞社	1989
	角川日本姓氏歴史人物大辞典35 山口県	山口県姓氏歴史人物大辞典 編纂委員会	角川書店	1991
	広辞苑第四巻	新村出	(株)岩波書店	1991
	禪語辞典	古賀英彦	思文閣出版	1991
	新版禪學大辞典	禪學大辞典編集部	大修館書店	1991
	HANS VOLLMER KÜNSTLER-LEXIKON A-D	H. VOLLMER	VEB E. A. SEEMANN	
	HANS VOLLMER KÜNSTLER-LEXIKON E-J	〃	〃	
	HANS VOLLMER KÜNSTLER-LEXIKON K-P	〃	〃	
	HANS VOLLMER KÜNSTLER-LEXIKON Qu-U	〃	〃	
	HANS VOLLMER KÜNSTLER-LEXIKON V-Z NACHTRAGE A-G	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	U. THIEME and F. BECKER	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	

分類	資料名	著・編者	発行	刊行年
703	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	U. THIEME and F. BECKER	VEB E. A. SEEMANN	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON I	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON II	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON III	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON IV	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON V	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON VI	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON VII	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON VIII	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON IX	〃	〃	
	THIEME-BECKER KÜNSTLER-LEXIKON X	〃	〃	
	岩波西洋人名辞典 増補版	岩波書店編集部	岩波書店	1991
	近代日本美術事典	三輪英夫 佐藤道信 山梨絵美子	講談社	1989
	新潮日本人名辞典	新潮社辞典編集部	新潮社	1991
	日本美術大年鑑 1925年版	田口鏡次郎	中央美術社	
	日本美術大年鑑 1926年版	〃	〃	
	日本美術年鑑 1930年版	東京朝日新聞社	美術研究所	1937
	日本美術年鑑 1933年版	朝日新聞社	同 左	1933
	日本美術年鑑 1436年度	美術研究所	〃	1936
	日本美術年鑑 1941年度	〃	〃	1942
	日本美術年鑑 1943年版	〃	座右寶刊行會	1947
	日本美術年鑑 1990	東京国立文化財研究所	同 左	1991
	日本美術年鑑 1991	〃	〃	1992
	美術名鑑 1993	美術名鑑編集部	美術公論社	1993
	知恵蔵 1992	堀内正範	朝日新聞社	1992
703.8	LE MUSÉE DES BEAUX-ARTS DE LILLE	H. OURSEL	リール美術館	1984
	The COLLECTIONS of the BRITISH MUSEUM	SIR D. M. WILSON	British Museum Publicacions	1989
	ふくやま美術館所蔵品目録 1991	ふくやま美術館	同 左	1991
	ミサワホーム・バウハウス・コレクション図録	バウハウスコレクション委員会 ミサワホーム・バウハウス準備室	同 左	1991
	石橋財団ブリジストン美術館名作選	ブリジストン美術館学芸部	石橋財団ブリジストン美術館	1991
	愛知県美術館所蔵作品選	愛知県美術館	同 左	1992
	安田火災東郷青児美術館所蔵品目録 —東郷青児作品—	村山智子	安田火災東郷青児美術館	1992

分類	資料名	著・編者	発行	刊行年
703.8	茨城県近代美術館所蔵名品100選	茨城県近代美術館	同 左	1992
	遠山記念館所蔵品目録 -Ⅱ 中近東・アフリカ・ヨーロッパ	池田和子(他)	遠山記念館	1992
	遠山記念館所蔵品目録 -Ⅲ 中南米・アジア	〃	〃	〃
	中村文庫目録	横浜美術館美術図書室	同 左	1992
	笠岡市立竹喬美術館 名品百選	笠岡市立竹喬美術館	同 左	1992
	岩手県立博物館収蔵資料目録 第8集 考古Ⅱ 小田島コレクション その1	岩手県立博物館	岩手県文化振興事業団	1992
	岐阜県美術館所蔵品目録	岐阜県美術館	同 左	1991
	宮城県美術館所蔵作品総目録(改訂版)	宮城県美術館	同 左	1992
	京都工芸繊維大学蔵品研究	竹内次男	京都工芸繊維大学美術工芸資料館	1992
	京都国立近代美術館所蔵品目録Ⅲ/ 長谷川 潔	京都国立近代美術館	同 左	1991
	京都国立博物館蔵品図版目録 陶磁、金工編	京都国立博物館	同 左	1987
	京都国立博物館蔵品図版目録 絵画編	〃	〃	1989
	土佐派絵画資料目録(一) 肖像粉本(一)	京都市立芸術大学附属図書館	京都市立芸術大学創立110周年 記念事業実行委員会	1990
	土佐派絵画資料目録(二) 肖像粉本(二)	京都市立芸術大学芸術資料館	京都市立芸術大学 芸術教育振興会	1991
	細川護立コレクション目録	熊本県立美術館	同 左	1991
	松井文庫所蔵品調査報告書(三)	〃	〃	〃
	松井文庫所蔵品調査報告書(四) 絵画(一)	〃	〃	1992
	現代映像文化センター作品収集報告書	現代映像文化センター	現代映像文化センター収集委員会	1989
	広島県立美術館所蔵作品の作家	広島県立美術館	同 左	1990
	広島県立美術館所蔵作品目録	〃	〃	〃
	広島市現代美術館所蔵作品図録1911—1989	広島市現代美術館	同 左	1992
	飛香館清賞 黒川古文化研究所蔵品 図録1 日本絵画	黒川古文化研究所	黒川古文化研究所	1992
	黒川古文化研究所 収蔵品目録 第18	石田 香	黒川古文化研究所	1991
	黒川古文化研究所 収蔵品目録 第19	吉田晴紀	〃	〃
	大覚寺聖教目録	嵯峨美術短期大学総合美術研究所	同 左	1992
	埼玉県立博物館有資料目録Ⅶ	埼玉県立博物館	同 左	1991
	埼玉県立博物館有資料目録Ⅷ	〃	〃	1992
	三井文庫別館蔵品図録 茶道具Ⅱ 三井家の表千家道具1	三井文庫	三井文庫	1991
	三井文庫別館蔵品図録 茶道具Ⅲ 三井家の表千家道具2	〃	〃	1992
	三重県立美術館所蔵品 125の作品	三重県立美術館	同 左	1992
	山形美術館 長谷川コレクション撰	山形美術館	同 左	1992
	徳山毛利家文庫仮目録 Ⅲ	山口県文書館	同 左	1991
	山東省博物館蔵品選	山東省博物館	山東誼書社	1991
	鹿児島県歴史資料センター黎明館 所蔵品目録(Ⅸ) 美術工芸(2)	鹿児島県歴史資料センター黎明館	同 左	1992
	岡田謙三記念館作品集	秋田市立千秋美術館 岡田謙三記念館	同 左	1991
	渋谷区立松涛美術館収蔵品目録 1	渋谷区立松涛美術館	同 左	1991
	出光美術館蔵名品選 第1集	出光美術館	同 左	1991

分類	資料名	著・編者	発行	刊行年
703.8	出光美術館館蔵名品選 第2集	出光美術館	同 左	1991
	出光美術館蔵品図録 やまと絵	〃	〃	1986
	出光美術館蔵品図録 中国陶磁	〃	〃	1987
	出光美術館蔵品図録 風俗画	〃	〃	1987
	出光美術館蔵品図録 仙崖和尚	〃	〃	1988
	出光美術館蔵品図録 肉筆浮世絵	〃	〃	1988
	出光美術館蔵品図録 板谷波山	〃	〃	1988
	出光美術館蔵品図録 中国の工芸	〃	〃	1989
	出光美術館蔵品図録 日本陶磁	〃	〃	1990
	神戸市立小磯記念美術館所蔵作品総目録	神戸市立小磯記念美術館	同 左	1992
	神奈川県立近代美術館所蔵作品総目録1982-1991	神奈川県立近代美術館	同 左	1991
	金沢文庫資料全書 第十巻戒律篇(二)	神奈川県立金沢文庫	同 左	1991
	神奈川県立博物館人文部門資料目録⑬ 北条家資料目録	神奈川県立博物館	同 左	1991
	神奈川県立博物館人文部門資料目録⑭ 神奈川県立博物館江藤昭コレクション目録 1992	〃	同 左	1992
	世田谷美術館 所蔵品目録① 塩田コレクション 北大路魯山人	世田谷美術館	同 左	1986
	西宮市大谷記念美術館 所蔵品目録	西宮市大谷記念美術館	同 左	1991
	静岡県立美術館MUSEUM SELECTION 110選	静岡県立美術館	同 左	1991
	静岡県立美術館1989年度新収蔵品目録	〃	〃	1989
	静岡県立美術館1990年度新収蔵品目録	〃	〃	1990
	静岡市立芹沢銈介美術館 芹沢銈介の作品Ⅳ 着物・着尺	静岡市立芹沢銈介美術館	同 左	1991
	石巻文化センター所持布施辰治関係資料収蔵品目録	石巻文化センター	同 左	1992
	石川県立能登島ガラス美術館図録	石川県立能登島ガラス美術館	同 左	1991
	仙台市博物館収蔵資料図録④ 木漆工	仙台市博物館	同 左	1992
	足立美術館所蔵 榊原紫峰名品選	足立美術館	同 左	1991
	大原美術館所蔵品目録	大原美術館	同 左	1991
	大阪市立博物館所蔵品目録	大阪市立博物館	同 左	1991
	「華」 大阪城天守閣名品集	大阪城天守閣	同 左	1990
	大阪府立現代美術センター所蔵版画作品目録	大阪府立現代美術センター	同 左	1991
	湖都の彩り—館蔵、寄託の名品—	大津市歴史博物館	同 左	1992
	竹中大工道具館 収蔵品目録第3号	竹中大工道具館	同 左	1991
	竹中大工道具館 収蔵品目録第4号	〃	竹中大工道具館	1992
	町田市立博物館蔵品図録 中国のガラス	町田市立博物館	同 左	1991
	調布市武者小路実篤記念館所蔵品目録1990年	調布市武者小路実篤記念館	同 左	1991
	長崎市立博物館資料目録 美術工芸編・歴史資料編・洋書編	長崎市立博物館	同 左	1991
	長崎市立博物館資料図録Ⅰ 絵画編Ⅰ	〃	〃	1992
	江口遇作品目録1957-1991	東京画廊・愛宕山画廊	同 左	1991
	東京国立近代美術館所蔵 近代洋画の名作	東京国立近代美術館	日本経済新聞社	1991
	東京国立近代美術館所蔵 品目録 絵画 1991	東京国立近代美術館	東京国立近代美術館	1991

分類	資料名	著・編者	発行	刊行年
703.8	東京国立近代美術館 所蔵品目録	東京国立近代美術館	同 左	1992
	東京国立博物館図版目録 中国古陶磁篇	東京国立博物館	同 左	1965
	東京国立博物館図版目録 近代洋画篇	〃	〃	1984
	東京国立博物館図版目録 中国陶磁篇Ⅰ	〃	〃	1988
	柳瀬文庫目録	東京都美術館	同 左	1991
	美術雑誌目録 東京都美術館所蔵	〃	〃	1992
	東京富士美術館所蔵 名品選集Ⅱ [西洋絵画]	東京富士美術館	同 左	1991
	東京富士美術館所蔵 名品選集Ⅲ [中国陶磁]	〃	〃	〃
	徳島県立近代美術館所蔵作品目録	徳島県立近代美術館	同 左	1991
	栃木県立美術館所蔵品目録 川上澄生	栃木県立美術館	同 左	1992
	奈良県立美術館 蔵品図録 第10集	奈良県立美術館	同 左	1992
	ART-INDEX NO.1 山下菊二文庫	板橋区立美術館	同 左	1991
	飯田市美術博物館 収蔵品図録 —須田剋太1—	飯田市美術博物館	同 左	1991
	飯田市美術博物館 収蔵品図録 —須田剋太2—	〃	〃	1992
	尾道市立美術館所蔵品目録<美術部門>	尾道市立美術館	同 左	1992
	富山県立近代美術館収蔵作品についての報告	富山県立近代美術館	同 左	1991
	福岡県立美術館 久我コレクション九州陶磁 第2集 福岡県外篇	福岡県立美術館	同 左	1992
	福岡市博物館収蔵品目録⑤ 昭和62年度収集	福岡市博物館	同 左	1990
	福岡市博物館収蔵品目録⑥ 昭和63年度収集	〃	〃	1991
	福岡市博物館平成元年度 収蔵品目録7	〃	〃	1992
	福島県立近代美術館所蔵作品目録Ⅰ 1990	福島県立近代美術館	同 左	1991
	福島県立美術館 収蔵作品図録	福島県立美術館	同 左	1990
	平塚市美術館 所蔵作品集	平塚市美術館	同 左	1991
	北九州市立美術館コレクション 1974—1991 絵画	北九州市立美術館	同 左	1992
	北斎美術館 第1巻 花鳥画	永田生慈	集英社	1990
	北斎美術館 第2巻 風景画	〃	〃	〃
	北斎美術館 第3巻 美人画	〃	〃	〃
	北斎美術館 第4巻 名所絵	〃	〃	〃
	北斎美術館 第5巻 物語絵	〃	〃	〃
	名古屋市美術館所蔵作品総目録	名古屋市美術館	同 左	1988
	名古屋市美術館名品コレクション	〃	〃	1988
	名古屋市美術館名品コレクション ホセ・グァダルーペ/ポサダ	〃	〃	1989
名古屋市美術館所蔵作品総目録・補遺	〃	〃	1991	
李王家博物館 所蔵品寫真帖繪畫之部	李王職	同 左	1933	
704	これだけは見たい日本の美術館77	オフィス	日本テレビ放送網株式会社	1991
	全国美術館めぐり	河北倫明	厚生年金事業振興団	1991
	与謝野晶子歌碑めぐり 全国版	堺市博物館	二瓶社	1991

分類	資 料 名	著・編者	発 行	刊行年
704	ガイドブック 山陰の美術館	山陰中央新報社	同 左	1991
	花咲くぶらり美術館と小布施の里	石田達彦	求 龍 堂	
	旅と美術館270選	大 国 千 恵	近畿日本ツーリスト株式会社 出版事業部	1991
	名作と出会う美術館9 日本の近代洋画	編集協力 日本アートセンター	小 学 館	1992
	THE BRITISH MUSEUM Purpose and politics	D. M. Wilson	BRITISH MUSEUM PUBLICATIONS	1989
	RADIOCARBON DATING	S. BOWMAN	〃	1990
	足元を耕す	荒 本 季 夫	中国新聞社	1992
	学芸記者の目	秋 山 敬	創 思 社	1992
	和尚館長頑張る 美術に挑んだ25年の回想	牧 田 喜 義	西 田 書 店	1993
	705	いわき市立美術館年報 平成2年度	いわき市立美術館	同 左
〃 平成3年度		〃	〃	1992
イケマン人形文化保存財団紀要「さ がの人の人形の家」創刊号		イケマン人形文化保存財団	同 左	1991
SEZON MUSEUM OF ART BIEN- NIAL REVIEW		セゾン美術館	同 左	1991
愛知県陶磁資料館研究紀要 9		愛知県陶磁資料館	同 左	1990
愛知県陶磁資料館研究紀要 10		〃	〃	1991
愛知県陶磁資料館研究紀要 11		〃	〃	1992
伊丹市立美術館年報 1989-90		伊丹市立美術館	同 左	
稲沢市荻須記念美術館 平成3年度		稲沢市荻須記念美術館	同 左	1992
茨城県近代美術館研究紀要 1		茨城県近代美術館	同 左	1991
茨城県近代美術館年報 平成2年度		〃	〃	〃
茨城大学五浦美術文化研究所報		茨城大学五浦美術文化研究所	同 左	1991
浦添市美術館紀要 第1号		浦添市美術館	浦添市教育委員会	1991
浦添市美術館年報(平成元年度)		〃	同 左	1991
岡山県立博物館研究報告 第12号		岡山県立博物館	同 左	1991
岡山県立博物館研究報告 第13号		〃	〃	〃
岡山県立博物館年報 昭和63~平成2		〃	〃	
岡山県立美術館年報 昭和62・63年度		岡山県立美術館	同 左	1990
岡山県立美術館年報 平成元・2年度		〃	〃	1991
岡山県立美術館年報 平成3年度		〃	〃	1992
沖縄県立博物館紀要 第18号 1992		沖縄県立博物館	同 左	1992
沖縄県立博物館年報 NO. 25 1992		〃	〃	〃
河鍋暁斎記念美術館館報 第1号 1977-1992		河鍋暁斎記念美術館	同 左	1992
笠岡市立竹喬美術館 4.1988-3.1991 年報		笠岡市立竹喬美術館	同 左	1992
岩手県立博物館年報 平成2年度		岩手県立博物館	同 左	1991
岩手県立博物館年報 平成3年度		〃	〃	1992
岐阜県立美術館年報 平成2年度		岐阜県美術館	同 左	
岐阜県美術館年報 平成3年度		〃	〃	1992
町立久万美術館館報 1		久万町立久万美術館	同 左	
宮城県美術館研究紀要 第6号		宮城県美術館	同 左	1991

分類	資 料 名	著・編者	発	行	刊行年
705	宮城県美術館研究紀要 第7号	宮城県美術館	同	左	1992
	京都国立近代美術館年報 昭和63年度	京都国立近代美術館	同	左	1990
	京都市美術館年報 昭和61年度	京都市美術館	同	左	1989
	京都市美術館年報 昭和62年度	〃	〃		1990
	京都市美術館年報 昭和63年度	〃	〃		〃
	京都市美術館年報 平成元年度	京都市美術館	同	左	1990
	京都府立総合資料館資料館紀要 第19号	京都府立総合資料館	同	左	1991
	京都文化博物館研究紀要 第4集 朱雀	京都文化博物館	同	左	1991
	熊本県立美術館年報 平成3年度	熊本県立美術館	同	左	1992
	熊本県立美術館研究紀要 第5号	〃	〃		1992
	群馬県立近代美術館研究紀要	群馬県立近代美術館	同	左	1992
	群馬県立近代美術館年報 平成2年度	〃	〃		〃
	群馬県立近代美術館年報 平成元年度	〃	〃		1991
	御木本真珠博物館報 創刊号 1985 ~1990	御木本真珠島	同	左	〃
	広島県立美術館年報 平成元・2年度	広島県立美術館	同	左	〃
	高松市美術館年報	高松市美術館	同	左	1992
	国際基督教大学博物館湯浅八郎記念 館年報 NO. 9	国際基督教大学博物館湯浅八 郎記念館	同	左	1991
	九州陶磁文化会館年報 NO. 10	佐賀県立九州陶磁文化会館	同	左	〃
	佐賀県立博物館・佐賀県立美術館 年報 第21号	佐賀県立博物館・美術館	同	左	〃
	佐賀県立博物館・美術館調査研究書 [第16集] 1991	〃	〃		〃
	佐賀県立博物館・美術館年報 NO. 22	〃	〃		1992
	斎宮歴史博物館年報 平成元年度	斎宮歴史博物館	同	左	1990
	堺市博物館館報 第10号	堺市博物館	同	左	1991
	堺市博物館報 第11号	〃	〃		1992
	埼玉県立近代美術館紀要 第1号	埼玉県立近代美術館	同	左	1991
	埼玉県立近代美術館年報 平成2年度	〃	〃		〃
	埼玉県立近代美術館年報 平成3年度	〃	〃		1992
	埼玉県立博物館紀要 17 1992	埼玉県立博物館	同	左	〃
	三重県立美術館年報 1989年度	三重県立美術館	同	左	1990
	三重県立美術館年報 平成元年度	〃	〃		〃
	三重県立美術館研究論集 第三号	〃	〃		1991
	三菱地所アルティウム EXHIBITIONS	三菱地所アルティウム	同	左	〃
	山口県立山口博物館平成3年度 館報	山口県立山口博物館	同	左	1992
	山梨県立美術館研究紀要 第11号	山梨県立美術館	同	左	1990
	山梨県立美術館年報 平成2年度	〃	〃		1991
	山梨県立美術館年報 平成3年度	〃	〃		1992
	滋賀県立近代美術館年報 昭和63年 度	滋賀県立近代美術館	同	左	1991
	滋賀県立近代美術館年報 平成元年 度・平成2年度	〃	〃		〃

分類	資料名	著・編者	発行	刊行年
705	鹿児島県歴史資料センター黎明館年報 平成2年度	鹿児島県歴史資料センター黎明館	同 左	1991
	鹿児島県歴史資料センター黎明館年報 平成3年度	鹿児島県歴史資料センター黎明館	〃	1992
	鹿児島県歴史資料センター黎明館調査研究報告 第6集	〃	〃	1992
	鹿児島市立美術館年報 平成2年度	鹿児島市立美術館	同 左	1991
	鹿児島市立美術館年報 平成3年度	〃	〃	〃
	秋田県立博物館 平成3年度 館報	秋田県立博物館	同 左	1992
	渋谷区立松涛美術館年報 平成元・2年度	渋谷区立松涛美術館	〃	1991
	出光美術館館報 第75号	出光美術館	同 左	1991
	出光美術館館報 第76号	〃	〃	〃
	出光美術館館報 第77号	〃	〃	〃
	出光美術館館報 第78号	〃	〃	1992
	出光美術館館報 第80号	〃	〃	〃
	新潟市美術館年報 1985-89	新潟市美術館	同 左	1992
	神戸市立博物館研究紀要 第6号	神戸市立博物館	神戸市スポーツ教育公社	1991
	神戸市立博物館年報 NO. 6	〃	〃	〃
	神奈川県立近代美術館年報 1989年度	神奈川県立近代美術館	同 左	1991
	神奈川県立近代美術館年報 1990年度	〃	〃	1992
	金沢文庫研究 第286号	神奈川県立金沢文庫	同 左	1991
	金沢文庫研究 第287号	〃	〃	〃
	金沢文庫研究 第288号	〃	〃	1992
	金沢文庫研究 第289号	〃	〃	〃
	神奈川県立博物館研究報告 人文科学 第17号	神奈川県立博物館	同 左	1991
	神奈川県立博物館研究報告 人文科学 第18号	〃	〃	1992
	神奈川県立博物館年報 平成2年度	神奈川県立博物館	同 左	1991
	神奈川県立博物館年報 平成3年度	〃	〃	1992
	世田谷美術館紀要 第2号	世田谷美術館	同 左	〃
	世田谷美術館年報 平成2年度	〃	〃	〃
	静岡県立美術館紀要 NO. 7	静岡県立美術館	同 左	1991
	静岡県立美術館年報 昭和63年度	〃	〃	1990
	静岡県立美術館年報 平成元年度	〃	〃	1991
	静岡県立美術館年報 平成2年度	〃	〃	〃
	石巻文化センター調査研究報告 第1号	石巻文化センター	同 左	〃
	石橋財団ブリジストン美術館館報 1989年度 第38号 ANNUAL REPORT	石橋財団ブリジストン美術館	同 左	〃
	石橋財団ブリジストン美術館館報 1990年度 第39号	〃	〃	1990
	石橋財団ブリジストン美術館館報 1991年度 第40号	〃	〃	1993
	石川県立美術館年報 昭和62年度 NO. 5	石川県立美術館	同 左	1989
	石川県立美術館年報 昭和63年度 NO. 6	〃	〃	1990
	石川県立美術館年報 平成元年度 NO. 7	〃	〃	1991
	石川県立美術館年報 平成2年度 NO. 8	〃	〃	1992

分類	資料名	著・編者	発行	刊行年
705	石川県立美術館紀要 第1号	石川県美術館	同 左	1985
	石川県立美術館紀要 第2号	〃	〃	1986
	石川県立美術館紀要 第3号	〃	〃	1987
	石川県立美術館紀要 第4号	〃	〃	1988
	仙台市博物館調査研究報告 第12号	仙台市博物館	同 左	1992
	仙台市博物館年報 第18号	〃	〃	1991
	仙台市博物館年報 第19号	〃	〃	1992
	千葉県立美術館年報 平成2年度	千葉県立美術館	同 左	1990
	千葉県立美術館年報 平成3年度	〃	〃	1991
	川崎市市民ミュージアム紀要 第3集	川崎市市民ミュージアム紀要	同 左	1991
	川崎市市民ミュージアム紀要 第4集	川崎市市民ミュージアム	〃	1992
	川崎市市民ミュージアム年報 1988.11-1990.3	〃	〃	〃
	大阪市立博物館研究紀要 第23冊	大阪市立博物館	同 左	1991
	大阪市立博物館研究紀要 第24冊	〃	〃	1992
	大阪市立博物館報 NO.30	〃	〃	1991
	大阪市立博物館報 NO.31	〃	〃	1992
	大阪市立美術館紀要 第10号	大阪市立美術館	〃	1990
	大阪人権歴史資料館年報 NO.1	大阪人権歴史資料館	同 左	1991
	大阪人権歴史資料館年報 NO.2	〃	〃	1992
	大分県立宇佐風土記の丘歴史民俗資料館研究紀要 vol.7	大分県立宇佐風土記の丘歴史民俗資料館	同 左	〃
	大分県立芸術会館年報 平成3年度	大分県立芸術会館	同 左	〃
	大分市歴史資料館年報 1990	大分市歴史資料館	同 左	1990
	大分市歴史資料館年報 1991	〃	〃	1991
	竹中大工道具館研究紀要 第3号	竹中大工道具館	同 左	1991
	竹中大工道具館研究紀要 第4号	〃	同 左	1992
	ヨーロッパの伝統木工具	〃	〃	1992
	町田市立国際版画美術館年報 1987-89	町田市立国際版画美術館	同 左	1991
	長崎市立博物館報 平成4年 第32号	長崎市立博物館	同 左	1992
	長崎県立美術博物館年報 平成2年度	長崎県立美術博物館	同 左	1992
	長崎県立美術博物館年報 平成3年度	〃	〃	〃
	長野県信濃美術館館報 NO.7	長野県信濃美術館	同 左	1992
	長野県信濃美術館美術調書 第1号	〃	〃	1990
	長野県信濃美術館美術調書 第2号	〃	〃	1992
	鳥取県立博物館研究報告 第28号 1991	鳥取県立博物館	同 左	1991
	鳥取県立博物館研究報告 第29号 1992	〃	〃	1992
	鳥取県立博物館年報 平成元年度 NO.18	〃	〃	1991
	鳥取県立博物館年報 平成2年度 NO.19	〃	〃	1992
	鉄斎研究 第10号 平成三年四月	鉄斎美術館	同 左	1991
	鉄斎研究 平成2年11月 第69号	〃	同 左	1990
	天理参考館報 第4号 1990年度	天理大学附属天理参考館	天理大学出版部	1991
	天理参考館報 第5号 1991年度	〃	〃	1992
	都城市立美術館年報 第7号	都城市立美術館	同 左	1991

分類	資料名	著・編者	発行	刊行年
705	島根県立博物館年報 平成2年度	島根県立博物館	同 左	
	島根県立博物館年報 平成3年度	〃	〃	1992
	東京ステーションギャラリーEXHIBITION REPORT 1988-1991	東京ステーションギャラリー	東日本旅客鉄道株式会社	1991
	東京国立近代美術館研究紀要 第3号	東京国立近代美術館	同 左	1991
	東京国立近代美術館年報 平成元年	〃	〃	1991
	東京国立近代美術館年報 平成二年	〃	〃	1992
	東京都美術館紀要 XV	東京都美術館	同 左	1991
	東京都美術館紀要 XVI	〃	〃	1992
	東京都美術館年報 平成3年度 NO.15	〃	〃	1991
	東京都美術館年報 平成4年度 NO.16	〃	〃	1992
	MUSU 創刊号	東京富士美術館	同 左	1991
	徳島県立博物館年報第1号(平成2・3年度)	徳島県立博物館	同 左	1992
	栃木県立美術館紀要 NO.12 1989年度	栃木県立美術館	同 左	1991
	栃木県立美術館年報 NO.16 昭和63年度	〃	〃	1991
	栃木県立美術館年報 NO.17 平成元年度	〃	〃	〃
	栃木県立美術館年報 NO.18 平成2年度	〃	〃	1990
	栃木県立美術館年報 NO.19 平成3年度	〃	〃	1991
	奈良県立美術館年報 昭和63年度	奈良県立美術館	同 左	1990
	奈良県立美術館年報 平成元年度	〃	〃	1991
	奈良県立美術館年報 平成2年度	〃	〃	1992
	奈良国立博物館年報 平成元年度	奈良国立博物館	同 左	1991
	奈良国立博物館年報 平成2年度	〃	〃	1992
	イケマン人形文化保存財団紀要「さかの人形の家」2号	博物館「さかの人形の家」	イケマン人形文化保存財団	1992
	姫路市立美術館年報 平成2年度	姫路市立美術館	同 左	1992
	姫路市立美術館年報 平成3年度	〃	〃	〃
	姫路市立美術館年報 平成元年度	〃	〃	1990
	富山県立近代美術館年報 平成2年度	富山県立近代美術館	同 左	1991
	富山市箕牛人記念美術館 館報第1号	富山市箕牛人記念美術館	同 左	〃
	富山市箕牛人記念美術館 館報第2号	〃	〃	1992
	福井県立美術館年報	福井県立美術館	同 左	1991
	福岡県立美術館年報 平成3年度	福岡県立美術館	同 左	1992
	福岡市博物館研究紀要 創刊号	福岡市博物館	同 左	1991
	福岡市博物館紀要 第2号	〃	〃	1992
	福島県立美術館研究紀要 第4号	福島県立美術館	同 左	1989
	福島県立美術館年報 平成2年度	〃	〃	1991
	福島県立美術館年報 平成元年度	〃	〃	1990
	福島県立美術館年報 平成3年度	〃	〃	1992
	福岡県立美術館年報 平成3年度	福岡県立美術館	同 左	1992
	兵庫県立近代美術館年報 平成3年度	兵庫県立近代美術館	同 左	1992
	兵庫県立近代美術館館報 1990	〃	〃	
	兵庫県立近代美術館館報 1991	〃	〃	1992

分類	資 料 名	著・編 者	発 行	刊行年
705	兵庫県立歴史博物館 塵界 紀要第3号	兵庫県立歴史博物館	同 左	1991
	兵庫県立歴史博物館 塵界 紀要第4号	〃	〃	1991
	兵庫県立歴史博物館 塵界 紀要第5号 1992	〃	〃	1992
	平塚市博物館年報 1990 No.14	平塚市博物館	同 左	1991
	平塚市博物館年報 1991 No.15	〃	〃	1992
	豊橋市美術博物館研究紀要 創刊号	豊橋市美術博物館	同 左	1992
	豊橋市美術博物館年報 平成2年度	〃	〃	1991
	豊橋市美術博物館年報 平成3年度	〃	〃	1992
	平成元年度 北海道立旭川美術館年報	北海道立旭川美術館	同 左	1991
	平成2年度 北海道立旭川美術館年報	〃	〃	1992
	北海道立近代・旭川・函館・三岸好太郎美術館紀要 1992	北海道立近代・旭川・函館・三岸好太郎美術館	同 左	1992
	北海道立近代美術館紀要 1991	北海道立近代美術館	同 左	1991
	北海道立近代美術館年報 平成元年度	〃	〃	〃
	北海道立近代美術館年報 平成2年度	〃	〃	〃
	北海道立函館美術館年報 1986-1990年度	北海道立函館美術館	同 左	1992
	北海道立北方民族博物館年報 平成2年度	北海道立北方民族博物館	同 左	1991
	北海道立北方民族博物館年報 平成3年度	〃	〃	1992
	北九州市立美術館年報 NO.3	〃	〃	1979
	北九州市立美術館年報 NO.4	〃	〃	〃
	北九州市立美術館年報 NO.12	北九州市立美術館	同 左	1988
	北九州市立美術館年報 NO.13	〃	〃	1989
	北九州市立美術館年報 NO.15 平成元年度	〃	〃	1991
	北九州市立美術館年報 NO.16 平成2年度	〃	〃	1992
	北九州市立歴史博物館年報 NO.14	北九州市立歴史博物館	同 左	1990
	名古屋市博物館年報 NO.14 平成2年度	名古屋市博物館	同 左	1991
	名古屋市博物館年報 NO.15 平成3年度	〃	〃	1992
	名古屋市美術館研究紀要 第1巻	名古屋市美術館	同 左	1992
	名古屋市美術館年報 昭和63年度 1988	〃	〃	1990
	名古屋市美術館年報 平成元年度 1989	〃	〃	1990
	名古屋市美術館年報 平成2年度 1990	〃	〃	1991
	名古屋市美術館年報 平成3年度 1991	〃	〃	1992
	目黒区美術館年報 昭和62・63年度	目黒区美術館	同 左	1991
	野村美術館研究紀要	野村美術館学芸部	野村文華財団	1992
	練馬区立美術館年報 1985-90	練馬区立美術館	同 左	
	山口県内所在史料目録 第18集	山口県文書館	同 左	1991
	山口県文書館研究紀要 第18号	〃	〃	〃
	山口県文書館研究紀要 第19号	〃	〃	1992
	山口県文書館年報 平成2年度	〃	〃	〃
	山口県文書館年報 平成3年度	〃	〃	〃
	秋吉台科学博物館報告 第26号	秋吉台科学博物館	同 左	1991
	秋吉台科学博物館報告 第27号	〃	〃	1992

分類	資料名	著・編者	発行	刊行年
705	徳山市立動物園年報 平成2年度	徳山市立動物園	同 左	
	徳山市立動物園年報 平成3年度	〃	〃	1991
	美祿市歴史民俗資料館 調査研究報告 第7号	美祿市歴史民俗資料館	同 左	1991
	美祿市歴史民俗資料館 調査研究報告 第8号	〃	〃	1992
	宇部短期大学學術報告 第29号	宇部短期大学	同 左	1992
	岡山大学芸術学研究室 芸術学研究 第2号	岡山大学芸術学研究室	岡山大学文学部	1991
	下関女子短期大学紀要 第9号	下関女子短期大学 紀要編集委員会	同 左	1991
	下関女子短期大学紀要 第10・11号 平成4年度 1992	下関女子短期大学	〃	1993
	関西学院大学文学部美学研究室美学 論究 第9編	関西学院大学文学部美学研究室	同 左	1992
	関西女子美術短期大学紀要 第5号 1992	関西女子美術短期大学	同 左	〃
	関西大学哲学会哲学 第15号	関西大学哲学会	同 左	〃
	京都芸術短期大学紀要 瓜生 第14号	京都芸術短期大学紀要委員会	京都芸術短期大学	1991
	京都芸術短期大学紀要 瓜生 第15号	〃	〃	1993
	京都市立芸術大学芸術資料館年報 1991	京都市立芸術大学芸術資料館	同 左	1991
	京都市立芸術大学芸術資料館年報 1992	〃	〃	1992
	京都大学文学部美学美術史学研究室研究紀要 第12号 1991	京都大学文学部美学美術史学研究室	同 左	1991
	京都大学文学部美学美術史学研究室研究紀要 第13号 1992	〃	〃	1992
	金沢美術工芸大学紀要 第36号	金沢美術工芸大学紀要編集委員会	金沢美術工芸大学	〃
	九州産業大学芸術学部研究報告 第 23巻 1992	九州産業大学芸術学会	同 左	〃
	九州産業大学芸術学部研究報告 第 24巻 1993	〃	〃	1993
	広島芸術学研究会藝術研究年報 第4号	広島芸術学研究会年報編集委員会	広島芸術学研究会	1991
	広島芸術学研究会藝術研究年報 第5号 1992	〃	〃	1992
	嵯峨美術短期大学紀要 第17号	嵯峨美術短期大学	同 左	1991
	嵯峨美術短期大学紀要 第18号 平成四年度	〃	〃	1992
	山口芸術短期大学研究紀要 第24巻	山口芸術短期大学	同 左	〃
	山口芸術短期大学研究紀要 第25巻 1993	〃	〃	1993
	実践女子大学美学美術史学科研究室 MUSEOLOGY 第10号	実践女子大学美学美術史学科研究室	同 左	1992
	実践女子大学美学美術史学科研究室 MUSEOLOGY 第11号	〃	〃	〃
	純心女子短期大学 考	純心女子短期大学 越中哲也	純心女子短期大学付属歴史資料博物館	〃
	神戸芸術工科大学紀要 芸術工学91 創刊号	神戸芸術工科大学	同 左	1991
	成安女子短期大学紀要 第29号	成安女子短期大学紀要編輯委員会	成安女子短期大学	〃
	成安女子短期大学紀要 第30号	〃	〃	1992
	西南学院大学国際文化論集 第5巻 第2号	西南学院大学	同 左	1991
	跡見学園女子大学美学・美術史学科報 第20号	跡見学園女子大学美学美術史学科	同 左	1992
	跡見学園女子大学美学・美術史学科報 第21号	〃	〃	1993
	川村学園女子大学研究紀要 第1号 第3号	川村学園女子大学研究紀要編集委員会	同 左	1992
	川村学園女子大学研究紀要 第2号 第3号	〃	〃	〃

分類	資料名	著・編者	発行	刊行年
705	創形美術学校修復研究所報告 VOL. 8 1988.89	創形美術学校修復研究所	高澤学園	〃
	早稲田大学美術史学会美術史研究 第29冊	早稲田大学美術史学会	同 左	1991
	早稲田大学美術史学会美術史研究 第30冊	〃	〃	1992
	多摩美術大学研究紀要 6	多摩美術大学研究紀要編集委員会	多摩美術大学	1991
	大阪芸術大学紀要 <藝術>14	大阪芸術大学紀要編集委員会	大阪芸術大学	1991
	大阪芸術大学紀要 <藝術>15	〃	〃	1992
	大阪大学美学部美学科フィロカリア 第9号	大阪大学美学部美学科	同 左	1992
	大阪大学美学部美学科フィロカリア 第10号	大阪大学文学部美学科	同 左	1993
	大阪大学文学部侍兼山論叢 第25号	大阪大学文学部	同 左	1991
	大阪大学文学部侍兼山論叢 第26号	〃	〃	1992
	大阪府立大学人文学会人文学論集 第11集	大阪府立大学人文学会	大阪府立大学総合科学部	1993
	筑波大学芸術年報 1990	〃	〃	1990
	筑波大学芸術学系芸術学研究室藝叢 8	筑波大学芸術学系芸術学研究室	同 左	1991
	芸術研究報 11	筑波大学芸術系研究報告編集委員会	筑波大学芸術学系	〃
	芸術研究報 作品集3	〃	〃	〃
	筑波大学芸術年報 1991	〃	〃	1991
	筑波大学芸術作品集4	筑波大学芸術学系	同 左	1992
	筑波大学芸術12	〃	〃	1992
	総合造形 創刊号 山口勝弘先生退官記念特集	筑波大学芸術系総合造形研究室	〃	1992
	芸術研究報 13	筑波大学芸術系研究報告編集委員会	筑波大学芸術学系	1992
	芸術研究報 1992	〃	〃	1992
	芸術研究報 作品集5	〃	〃	1993
	東海大学芸術研究所マトリクス No. 9	東海大学芸術研究所	同 左	1991
	東京芸術大学美術学部紀要 第26号	東京芸術大学美術学部	同 左	〃
	東京芸術大学美術学部紀要 第26号(欧文編)	〃	〃	〃
	平成3年度 東京芸術大学藝術資料館年報	東京芸術大学藝術資料館	同 左	1993
	東京工芸大学短期大学部紀要	東京工芸大学短期大学部紀要編集委員会	東京工芸大学短期大学部	〃
	東京工芸大学短期大学部紀要	〃	〃	1992
	東京造形大学 1993	東京造形大学	東京造形大学企画室	〃
	東京造形大学雑誌 第7号 A	東京造形大学雑誌編集委員会	同 左	〃
	東京造形大学雑誌 第7号 B	〃	〃	1991
	東京造形大学雑誌 論文編 7 A	〃	〃	1992
	東京大学文学部美術史研究室紀要美術史論叢 7	東京大学文学部美術史研究室	同 左	1991
	東京大学文学部美術史研究室紀要美術史論叢 8 研究紀要 1992	〃	〃	1992
	東北大学美学美術史研究室美術史学 第13号	東北大学文学部美学美術史研究室	同 左	1991
	東北大学美学美術史研究室美術史学 第14号 1992	東北大学文学部美学美術史研究室	〃	1992
	同志社大学博物館学年報 第24号	同志社大学博物館学芸員課程	同 左	〃
	同志社大学文学部美学・藝術学研究室紀要美學・藝術學 第7号	同志社大学文学部美学・藝術学研究室	同 左	〃
	同志社大学文学部美学・藝術学研究室紀要美學・藝術學 第8号	〃	〃	1993
	梅光女学院大学地域文化研究所地域文化研究 第6号	梅光女学院大学地域文化研究所	梅光女学院大学 地域文化研究所	1991

分類	資料名	著・編者	発行	刊行年
705	梅光女学院大学地域文化研究所地域文化研究 第7号	梅光女学院大学地域文化研究所	梅光女学院大学 地域文化研究所	1992
	武蔵野美術大学研究紀要 1991 NO.22	武蔵野美術大学	同 左	〃
	武蔵野美術大学研究紀要 1992 NO.23	〃	〃	1993
	武蔵野美術大学研究紀要 NO.21	〃	〃	1991
	名古屋芸術大学研究紀要	名古屋芸術大学	同 左	1991
	名古屋芸術大学研究紀要 第13巻	〃	〃	1992
	名古屋造形芸術大学研究紀要 第1号	名古屋造形芸術大学	学校法人同朋学園 名古屋造形芸術大学	〃
	名古屋造形芸術大学研究紀要 第2号	〃	〃	1992
	名古屋大学文学部美学美術史研究室美学・美術史研究論集 第10号 1992	名古屋大学文学部美学美術史研究室	同 左	〃
	名古屋大学文学部美学美術史研究室美学・美術史研究論集 第11号 1993	〃	〃	1993
	明治学院論叢	明治学院大学	明治学院大学 文学部藝術学科	1991
	MUSEOLOGIST 6	明治大学学芸員養成課程	同 左	〃
	MUSEOLOGIST 7 1991年度 年報	〃	〃	1992
	MUSEUM STUDY 2	〃	〃	1991
	MUSEUM STUDY 3 1991年度 紀要	〃	〃	1992
	國學院大學博物館學紀要 第16輯	國學院大學	同 左	1991
	金沢美術工芸大学卒業・修士論文概要	金沢美術工芸大学	同 左	1992
	金沢美術工芸大学卒業論文概要	〃	〃	1991
	鹿島美術財団年報 第8号 平成2年度版	鹿島美術財団	同 左	〃
	鹿島美術財団年報 第9号 平成3年度版	〃	〃	〃
	主体美術 1992	石井公彦・山本靖久(他)	主体美術協会	1992
	日本写真家協会会報 第86号	藤本四八	日本写真家協会	1991
	日本工芸会 会報 第87号 1993	日本工芸会	同 左	1993
	第1回花王・学芸員研究紀要	美術館連絡協議会事務局	同 左	1992
	京都国立博物館概要 平成3年度	京都国立博物館	同 左	1991
	京都国立博物館概要 平成4年度	〃	〃	1992
	群馬県立近代美術館要覧 平成4年度	群馬県立近代美術館	同 左	〃
	埼玉県立近代美術館要覧 平成3年度	埼玉県立近代美術館	同 左	1991
	札幌彫刻美術館開館十周年記念 要綱	札幌彫刻美術館	同 左	〃
	山口県立山口博物館事業要覧平成4年度	山口県立山口博物館	同 左	1992
	東京都写真美術館 1992	東京都写真美術館	同 左	〃
	東京都写真美術館 概要 1992	〃	東京都文化振興会・東京都写真美術館	〃
	東京都写真美術館 基本計画	東京都生活文化局コミュニティ文化部振興計画室	同 左	1991
	奈良国立博物館要覧(平成3年)	奈良国立博物館	同 左	〃
	山口県文化財要録追録(3)(無形文化財・民俗文化財・記念物・他)	山口県教育委員会	同 左	〃
	快友寺一切経調査報告書	山口県教育委員会文化課	山口県教育委員会	1992
	山口県神道史研究第43号	山口県神道史研究会	同 左	〃
	湯田糸里跡 1991	山口市教育委員会	同 左	1991
	山口市埋蔵文化財調査報告 第35集 大内氏館跡Ⅷ大内氏関連町並遺跡Ⅰ	山口市教育委員会・山口市文化財センター	同 左	〃
	山口市埋蔵文化財調査報告 第37集 小路遺跡Ⅱ	〃	山口市教育委員会・有限会社カナヤ地建	〃

分類	資 料 名	著・編者	発 行	刊行年
705	山口市埋蔵文化財調査報告 第38集 神郷大塚遺跡	山口市教育委員会・山口市文化財センター	山口市教育委員会・(株)建商事	1991
	山口市埋蔵文化財調査報告 第39集 湯田糸里跡	〃	山口市教育委員会・山口市文化財センター	〃
	山口市埋蔵文化財調査報告 第36集 生目八幡宮古墳	山口市文化財センター・山口市教育委員会	同 左	1991
	伝統的建造物郡保存対策調査報告書 叶木かやぶき農村集落	〃	〃	1992
	高田地区埋蔵文化財分布調査概要報告書Ⅱ	津和野町教育委員会	同 左	1992
	津和野町埋蔵文化財報告書 高田地区埋蔵文化財分布調査概要報告書	〃	〃	1991
	徳山市の社寺文化財調査報告書	徳山市教育委員会	同 左	〃
徳山市の社寺文化財調査報告書〈資料編〉	〃	〃	〃	
706	日本写真家協会沿革史	日本写真家協会 創立40周年記念事業実行委員会	同 左	〃
	博物館法制定40周年記念式典並びに第39回全国博物館大会報告書	日本博物館協会	同 左	1992
	美濃陶芸協会作家名鑑	美濃陶芸協会	同 左	〃
	平櫛田中賞 第15回までをみて	井原市立田中美術館	同 左	1991
	独立美術協会 第60回展記念 第1回独立展のころ	独立美術協会	同 左	1992
	日本美術院百年史 三巻 上〔図版編〕	日本美術院百年史編集委員会	日本美術院	〃
	日本美術院百年史 三巻 下〔資料編〕	〃	同 左	〃
	DOCUMENT40・東京画廊の40年	東京画廊	同 左	1991
	南天子画廊 30年 1960—90	南天子画廊	同 左	1992
	御木本真珠島40年の歩み	御木本真珠島	同 左	1991
	資生堂宣伝史Ⅰ 歴史	資生堂宣伝史編集室	資 生 堂	1979
	資生堂宣伝史Ⅱ 現代	〃	〃	〃
	資生堂宣伝史Ⅲ 花椿抄	〃	〃	〃
	大関280年小史 昨日・今日・明日	大関株式会社	同 左	1991
	いちいの会 5年間のあゆみ	遠藤烈子(他)	北海道立函館美術館 ボランティアいちいの会	1992
	山口県文書館の30年	山口県文書館	同 左	1990
	渋谷区立松涛美術館10年のあゆみ 昭和56年—平成3年	渋谷区松涛美術館	同 左	1991
	仙台市博物館三十年史	仙台市博物館	同 左	1992
	徳島県博物館三十年史	徳島県博物館	同 左	1990
	山口県・山東省交流のあゆみ	山口県総務部国際交流室	同 左	1992
	第10回美術講演会講演録	鹿島美術財団	同 左	〃
	第11回美術講演会講演録	〃	〃	〃
	第13回美術講演会講演録	〃	〃	〃
	国際シンポジウム「美術の未来」報告書		国際交流会アートサミット 東京実行委員会	1991
	'91美術ひろしま	'91美術ひろしま編集委員会	広島市文化振興事業団	〃
	'92美術ひろしま	'92 〃	〃	1992
	第1回関ヶ原石彫シンポジウム	関ヶ原町石彫シンポジウム実行委員会	関ヶ原町役場	〃
	知盛の最期	源平シンポジウム委員会	同 左	1991
	第10回国際シンポジウム 東洋美術史における西と東	国際交流美術史研究会	同 左	1992

分類	資料名	著・編者	発行	刊行年
706	第9回国際シンポジウム 美術史における過渡期と転換期	国際交流美術史研究会	関ヶ原町役場	1991
	アメリカのジャポニズム 展開記念 国際シンポジウム	世田谷美術館・ジャポネズリー研究会	世田谷美術館	〃
	狩野派の巨匠たち展 シンポジウム報告書	静岡県立美術館	同 左	1990
	人体表現—その歴史と現在 シンポジウム報告書	〃	〃	1992
	開館5周年記念シンポジウム「戦国大名大友宗麟—その実像に迫る」	大分市歴史資料館	同 左	〃
	'92 米子彫刻シンポジウム	米子彫刻シンポジウム実行委員会	同 左	〃
	CERAMIC ANNEX SHIGARAKI '91	セラミック・アネックス・シガラキ'91実行委員会	セラミック・アネックス・シガラキ'91実行委員会	1991
707	あそびじゅつ「ヘンリー・ムーアの小宇宙 ティーチャーズガイド」	セゾン美術館	同 左	〃
	開館記念イベントトーク「身体の現在形 芸術はからだからだ」	愛知県情報文化センター	同 左	〃
	教育普及事業概要 1986～90	宮城県美術館	同 左	1991
	高山登のワークショップ [インスタレーション]	〃	〃	〃
	体験学習 備後 —その原点—	新市町立歴史民俗資料館	同 左	〃
	海外における映像芸術とミュージアム活動の研究	東京国立近代美術館	同 左	1992
	本の宇宙—詩想をはこぶ容器— —Livre d'artiste Livre objet	栃木県立美術館	同 左	〃
	福岡市博物館 常設展示案内	福岡市博物館	同 左	〃
	研究者のための資料写真の撮り方	鈴木昭夫・吉田 成・田口榮一・岡宮誠一・野谷秀夫	理工学社	1991
	708	近代美術雑誌叢書1 大日本美術新報 第一巻	青木 茂	ゆまに書房
近代美術雑誌叢書1 大日本美術新報 第二巻		〃	〃	〃
近代美術雑誌叢書1 大日本美術新報 第三巻		〃	〃	〃
近代美術雑誌叢書1 大日本美術新報 第四巻		〃	〃	〃
近代美術雑誌叢書1 大日本美術新報 第五巻		〃	〃	〃
近代美術雑誌叢書1 大日本美術新報 別冊		〃	〃	〃
近代美術雑誌叢書2 臥遊席珍		〃	〃	1991
近代美術雑誌叢書3 東洋絵画叢誌 第一巻		〃	〃	〃
近代美術雑誌叢書3 東洋絵画叢誌 第二巻		〃	〃	〃
近代美術雑誌叢書3 東洋絵画叢誌 第三巻		〃	〃	〃
近代美術雑誌叢書3 東洋絵画叢誌 別冊		〃	〃	〃
美術園 第一巻 近代美術雑誌叢書7		青木 茂	ゆまに書房	1991
美術園 第二巻 近代美術雑誌叢書7		〃	〃	〃
美術園 別冊 近代美術雑誌叢書7		〃	〃	〃
現代の洋画 第1号～28号			臨川書店	1989
現代の洋画 付解説・総目次			〃	〃
現代の洋画 付解説・総目次		P. JOSEPH D		〃
平凡社世界美術全集 1		下中 彌三郎	平凡社	1928
平凡社世界美術全集 2		〃	〃	〃
平凡社世界美術全集 3		〃	〃	〃
平凡社世界美術全集 6	〃	〃	〃	

分類	資 料 名	著・編 者	発 行	刊行年
708	平凡社世界美術全集 7	下中彌三郎	平 凡 社	1928
	平凡社世界美術全集 8	〃	〃	〃
	平凡社世界美術全集 9	〃	〃	〃
	平凡社世界美術全集 10	〃	〃	〃
	平凡社世界美術全集 11	〃	〃	〃
	平凡社世界美術全集 15	〃	〃	〃
	平凡社世界美術全集 18	〃	〃	〃
	平凡社世界美術全集 19	〃	〃	〃
	平凡社世界美術全集 20	〃	〃	〃
	平凡社世界美術全集 21	〃	〃	〃
	平凡社世界美術全集 22	〃	〃	〃
	平凡社世界美術全集 23	〃	〃	〃
	平凡社世界美術全集 24	〃	〃	〃
	平凡社世界美術全集 25	〃	〃	〃
	平凡社世界美術全集 26	〃	〃	〃
	平凡社世界美術全集 27	〃	〃	〃
	平凡社世界美術全集 29	〃	〃	〃
	平凡社世界美術全集 30	〃	〃	〃
	平凡社世界美術全集 31	〃	〃	〃
	平凡社世界美術全集 31	〃	〃	〃
	平凡社世界美術全集 32	〃	〃	〃
	平凡社世界美術全集 33	〃	〃	〃
	モダニズムと伝統 近代の美術Ⅲ 日本美術全集	高階秀爾 浅野 徹	講 談 社	1993
	土方定一 美術評論 1946-1980	匠 秀夫 酒井忠康 陰里鉄郎	形 文 社	1992
	杉本春生全集 第一巻	杉 本 春 生	沖 積 舎	1992
	相見香雨集 日本書誌学大系45(1)	相 見 香 雨	青 裳 堂 書 店	1992
	相見香雨集 日本書誌学大系45(2)	〃	〃	〃
	相見香雨集 日本書誌学大系45(3)	〃	〃	〃
	日本馬具大鑑 第一巻 古代 上	日本馬具大鑑編集委員会	日本中央競馬会	1990
	日本馬具大鑑 第二巻 古代 下	〃	〃	〃
	日本馬具大鑑 第三巻 中世	〃	〃	1991
	日本馬具大鑑 第四巻 近世	〃	〃	〃
709	鞍手町歴史民族資料館展示解説	鞍手町歴史民族資料館	同 左	〃
	下関の文化財	下関市教育委員会文化課	下関市教育委員会	1991
	広島における綿づくりとその技術	広島市郷土資料館	広島市教育委員会	〃
	広島の養蚕業の歴史と技術	〃	〃	1992
	広島市郷土資料館資料解説書 第6集 下駄づくり	〃	〃	1991
	広島市郷土資料館資料解説書第7 集・ノリ養殖	〃	〃	1992
	常栄寺史料	香山 常栄寺	同 左	1978
	ふるさと文化 美須美 第3号	三隅町郷土文化研究会	同 左	1992
	山口県の文化財 周防部編	山口県教育委員会文化課	山口県教育委員会	〃

分類	資料名	著・編者	発行	刊行年
709	山口市埋蔵文化財地図	山口市教育委員会・山口市文化財センター	山口市教育委員会・侑技建商事	1991
	新市町の文化財	新市町教育委員会 社会教育課	同 左	〃
	長門市の文化財	長門市教育委員会	同 左	〃
	郷土と博物館 第36巻 第1号	鳥取県立博物館	同 左	1990
	郷土と博物館 第36巻 第2号	〃	〃	1991
	郷土と博物館 第37巻 第1号	〃	〃	〃
	郷土と博物館 第37巻 第2号	〃	〃	〃
	文化財情報システム実施設計書(1)	東京国立博物館	同 左	1992
	兵庫の経塚 博物館普及資料第10集	兵庫県立歴史博物館	同 左	〃
	美術史研究における基礎資料の共有化とデータベースの活用	米倉迪夫	東京国立文化財研究所	1991
	にぎめ 第8号	豊北町郷土文化研究会	同 左	〃
	にぎめ 第9号	〃	同 左	1992
	浅井 経塚	油谷町教育委員会	同 左	1991
	収蔵品目録「郷土館だより」第7号	林 芙美夫・高瀬達男	田布施町郷土館	1992
710	Kenji UEMATSU		"NOMART Editions, Inc. "	1991
	建畠覚造 作品集	建 畠 覚 造	講 談 社	1992
	村岡三郎 作品集	建 畠 哲	カサハラ画廊	1991
	石井鶴三 作品集	礫山美術館	同 左	1992
712	The Elgin Marbles	B. F. Cook	BRITISH MUSEUM PUBLICATIONS	1984
712	THE TOWNLEY MARBLES	B・F・COOK	BRITISH MUSEUM PUBLICATIONS	1985
712.2	Ethnic Sculpture	M. MCLEOD AND J. MACK	〃	
712.4	Egyptian Sculpture	W. V. DAVIES T. G. H. JAMES	〃	1983
720.2	近代画家論	リオネロ・ヴェントゥーリ	角 川 書 店	1967
720.8	中国地方の風景画	広島県立美術館	中国新聞社	1992
721.2	繪巻物叢考	梅 津 次 郎	中央公論美術出版	1968
721.3	日本水墨名品図譜三 雪舟と友松	海老根聰郎 河合正朝	毎日新聞社	1992
	墨絵の譜 日本の水墨画家たち1	小 林 忠	べりかん社	1991
	日本水墨 名品図譜第2巻 水墨画の展開	田 中 薫	毎日新聞社	1992
721.4		L. E. Ann	U. M. I. Dissertation Services	1988
	KANO SHOEI (Vol. 1-11)	W. Wright C. KELL	〃	1981
721.8	葛飾北斎年譜	永 田 生 慈	三 彩 新 社	1985
	資料による近代浮世絵事情	太田記念美術館	三 彩 社	1992
	北斎論	檜 崎 宗 重	アトリエ社	1944
721.9	岩崎巴人水墨画集	岩 崎 巴 人	秀作社出版(株)	1991
	現代の日本画 [9] 高山辰雄	高山辰雄・佐藤直司	学習研究社	
	淡彩／風物スケッチ	佐 藤 多 持	日貿出版社	
	斎藤博之 作品集	斎 藤 博 之	笛 田 社	1993
	アート・トップ叢書 同時代の画家集成 中島千波	若 月 敏 明	芸術新聞社	
	杉山 寧 素描聚成Ⅰ	杉 山 寧	小 学 館	1992
	杉山 寧 素描聚成Ⅱ	〃	〃	
	明治日本画史料	青 木 茂	中央公論美術出版	1991

分類	資 料 名	著・編 者	発 行	刊行年
721.9	中島千波画集	中 島 千 波	求 龍 堂	
	鳥山 玲 夢の綴	鳥 山 玲	古心堂画廊	1992
	鏑木清方文集一 制作餘談	鏑 木 清 方	白 鳳 社	1979
	鏑木清方文集二 明治追懐	〃	〃	
	鏑木清方文集三 先人後人	〃	〃	
	鏑木清方文集四 春夏秋冬	〃	〃	
	鏑木清方文集五 名所古跡	〃	〃	
	鏑木清方文集六 時粧風俗	〃	〃	
	鏑木清方文集七 晝壇時事	〃	〃	
	鏑木清方文集八 随時随感	〃	〃	
	芳崖と雅邦	梅 澤 精 一	純正美術社	1920
	平山郁夫全集 第4巻 仏教伝来Ⅱ	平 山 郁 夫	講 談 社	1991
	平山郁夫全集 第5巻 シルクロードⅠ	〃	〃	〃
	平山郁夫全集 第7巻	〃	〃	〃
	片岡球子画集	片 岡 球 子	求 龍 堂	1992
	片岡球子画集 解説資料編	〃	〃	〃
	画集 矢部友衛	友 部 友 衛	芳 林 社	1980
	野に生きる・されどその名は画家 日本画家 和高節二の生涯	和 高 伸 二	見 洋 書 房	1992
722.1	朝鮮古書画総覧	李 英 介	思 文 閣	1971
723.1	山椒魚／山椒魚幼想画譜セット	井伏鱒次・松田正平	牧 羊 社	1992
	横溝 洋 画集	横溝洋・和田徹・中村一良	横溝洋顕彰会	〃
	吉田清志 画集	吉 田 清 志	求 龍 堂	1993
	久里洋二作品集	久 里 洋 二	足立龍太郎	
	少年の夢 高見修司画集	高見修司画集刊行委員会	同 左	1991
	阪倉宜暢 作品集Ⅰ	阪 倉 宜 暢	六 藝 書 房	〃
	桜井 悦 画集	桜 井 悦	美術出版社	〃
	若井正道作品集	若井正道作品集刊行会	同 左	〃
	宿命の抽象画家 坂田一男	坂田一男／小倉忠夫編	美術出版社	1966
	絵画断想	小 島 遊 之	同 左	1990
	清川泰次	清 川 泰 次	タイジ・キヨカワ・アーツ	1991
	岡本太郎	川 桐 信 彦	表 現 舎	1978
	国松登一北のファンタジー	浅 川 泰	北海道新聞社	1992
	大和義男画文集	大 和 義 男	同 左	1983
	田辺三重松	中 塚 宏 行	北海道新聞社	1991
	辻永画集	辻 永	文 藝 書 房	〃
	ぶらぶらぶ山口	土 居 健	同 左	1993
	内田周一 画集	内 田 周 一	同 左	1992
	うちの宿六	福 島 慶 子	中央公論社	1991
723.3	Briefe an Familie Band I 1893-1906	F. Klee	Du Mont	1979
	Briefe an Familie Band II 1907-1940	〃	〃	〃
	KLEE 巨匠のデッサン・シリーズ	クリスティアン・ゲールハール	岩崎美術社	〃
	パウル・クレール：造形思考〔上〕	佐 藤 亮 一	新 潮 社	1973

分類	資 料 名	著・編 者	発 行	刊行年
723.3	パウル・クレー：造形思考〔下〕	佐 藤 亮 一	新 潮 社	1973
	パウル・クレー：無限の造形〔上〕	〃	〃	1981
	パウル・クレー：無限の造形〔下〕	〃	〃	〃
	De Chirico 1908-24	M. F. DELL'ARGO	Rizzoli Editore・Milano	1984
	Courbet	M. A. Robertini	〃	1985
	バウハウスとノールデザイン	ノールインターナショナルジャパン森切 哲・妹尾淳子 鹿島出版社・山本由紀江	鹿 島 出 版 社	1992
	バウハウス叢書2 教育スケッチブック	パウル・クレー	中央公論美術出版	1991
	バウハウス叢書5 新しい造形(新造形主義)	ピート・モンドリアン	〃	〃
	バウハウス叢書1 国際建築	ヴァルター・グロピウス	〃	〃
	トーマス・バイルレ「高密度集積絵画」	海 上 雅 臣	UNAC TOKYO	1989
	バイルレ〔都市・集合・エロス〕	田 村 勝 夫	同 左	1982
723.8	Paul Klee : Die farbigen Werke	J. Glaesemer		
	Paul Klee : Handzeichnungen I	〃	Kunst museum Bern	
	Paul Klee : Handzeichnungen II	〃	〃	
	Paul Klee : Handzeichnungen III	〃	〃	
	PAUL KLEE	M. FRANCISCONO	THE UNIVERSITY OF CHICAGO PRESS	1991
	Paul Klee	W. Grohman	W. Kohlhammer	
727	二世ファーブル昆虫記	久 里 洋 二	新 潮 社	1992
727.6	BEST100 Japanese Posters 1945-89	ポスター100選定委員会	凸版印刷株式会社	1991
728.1	過眼墨宝撰集 4	古筆学研究所	旺 文 社	1989
	過眼墨宝撰集 5	〃	〃	〃
728.2	大沢竹胎の書と板画	五 島 美 術 館	同 左	1992
	近世日本の書聖 名海屋	堺市博物館	同 左	〃
	山本廣作品集	山 本 廣	月 精 舎	〃
	111人による現代書十年の動き1981-90	小野寺啓治	書道ジャーナル研究所	1991
	生きている井上有一 YUICHI VIVANT YUICHI INOUE CATALOGUE	仲畑貴志・副田高行	生きている井上有一展実行委員会	
734	加山又造全版画 カタログ・レゾネ 1991	加 山 又 造	講 談 社	1991
740.2	写意の竹 黄森写真集	黄 森	翻 印 必 究	
	小本 章 作品集	小 本 章	美術出版社	1991
	写真よ さようなら	森 山 大 道	写真評論社	1972
	ある日ある所	石 元 泰 博	芸美出版社	1958
	シカゴ, シカゴ	〃	美術出版社	1969
	ジャパネスク	奈良原一高	毎日新聞社	1970
	ヨーロッパ・静止した時間	〃	鹿島研究所出版	1967
	Nude Photographs of Japan 日本の裸像	白 井 達 男	朝日ソノラマ	1981
	戦後写真史ノート	飯沢耕太郎	中央公論社	1993
	女の寫し方	福 田 勝 治	合資会社アルス	1937
	寫真藝術	〃	光 畫 莊	1949
	エクセルシオール・ヌードスペシャル1	福 田 和 彦	ブックマン社	1992
	福原信三	矢 部 信 壽	株式会社資生堂	1970
	林 忠彦 写真集 東海道	林 忠 彦	株式会社集英社	1991

分類	資料名	著・編者	発行	刊行年
750	防長古器考 付録	影山 純 夫	マツノ書店	1992
	防長古器考 上巻	小笠原長鑑 林以成	〃	〃
	防長古器考 中巻	〃 〃	〃	〃
	防長古器考 下巻	〃 〃	〃	〃
751.1	陶芸 裏技マニュアルろくろ編		阿部出版	1991
	Seto and Mino Ceramics	J. McAllister	Meridiam Printing	
	豊前上野焼研究	井上 圓 藏	窯藝美術陶磁文化研究所	1943
	日本の陶磁現代編第3巻	乾由明・林屋晴三(他)	中央公論社	1992
	ヒロシマ・アート・グラント 90受賞記念 木村芳郎作品集	財団法人広島国際文化財団受賞記念 木村芳郎展実行委員会	同 左	1991
	陶 vol.12 三島喜美代	三島喜美代	京都書院	1992
	福岡県史 文化史料編筑前高取焼	西日本文化協会	福岡県	〃
	石川県の工芸	石川県立美術館	石川県立美術館	〃
	裏千家歴代好み物	茶道資料館	茶道資料館	1991
	日本のやきもの・5 唐津・上野・高取・萩	中里太郎右衛門 高鶴元・河野良輔	株式会社 講談社	〃
	備前 藤原三代展 1993	朝日新聞社	朝日新聞社	1993
	高取家文書 高取静山編	長坂 一 雄	雄山閣出版	1979
	日本古陶銘款集 関東・奥羽・北陸篇	陶器全集刊行会	平安堂書店	1939
	日本古陶銘款集 京都・補遺篇	〃	〃	〃
751.1	日本古陶銘款集 近畿篇	陶器全集刊行会	平安堂書店	1939
	日本古陶銘款集 九州篇	〃	〃	〃
	日本古陶銘款集 中国・四国篇	〃	〃	〃
	日本古陶銘款集 東海・甲信篇	〃	〃	〃
	藤本能道 陶芸のこころ	鈴木 恒 雄	杜 窠 会	1991
751.3	EARLY JAPANESE INK PAINTING	Z. C. DIANNEM		1973
753.8	茶屋染帷子の復原記録	茶屋染 子復原事業委員会	日本工芸会	1992
756.14	南部鉄器 その美と技	南部鉄器協同組合	南部鉄器協同組合	1990
756.16	高村豊周文集 I 1909-26	高村 豊 周	北斗会出版部	1992
756.8	Clocks Pand Watches	H. TAIT	BRITISH MUSEUM PUBLICATIONS	1983
778.49	ビデオ・新たな世界 —そのメディアの可能性—	O美術館 天野一夫	O 美 術 館	1992

9. 文学

911.368	冬の涛	松井ひろ子	溪声出版	1991
911.56	山家集	佐藤利明	同 左	1979

組織等

美術館顧問

河北倫明 美術評論家
乾由明 美術評論家
三輪休雪 重要無形文化財萩焼保有者
伊村光 山口銀行頭取（平成4年6月より山口銀行会長）
友近琢男 山口大学名誉教授

（以上平成3・4年度）

美術品収集審査委員

富山秀男 東京国立近代美術館次長（平成4年4月より京都国立近代美術館長）
武田恒夫 大手前女子大学教授
浦上敏郎 ジャパンアートコンサルタンツ社長
服部碩夫 山口大学名誉教授
石原達二 山口大学文学部教授

（以上平成3・4年度）

美術館職員構成

館長		河野良輔
副館長	(事)	松永精一郎
〃	(事)	足立明男

総務課

課長	(事)	福田義人
主任	(事)	的場勝実
	(事) 主事	吉野顕嗣
	(技) 監視員兼 運転士	梅本三男

学芸課

課長	(事)	榎本徹
主任	(事)	高田美規雄
〃	(事)	菊屋吉生
	(事) 学芸員	斎藤郁夫

普及課

課長	(事)	村田寿実
主任	(事)	安井雄一郎
	(事) 研究員	福島恒徳

（以上平成3年度）

館長		河野良輔
副館長	(事)	林協三
〃	(事)	足立明男

総務課

課長 (事) 柏木正博
主任 (事) 的場勝実
(事) 主事 吉野顕嗣
(技) 監視員兼 梅本三男
運転士

学芸課

課長 (事) 榎本 徹
主任 (事) 高田 美規雄
〃 (事) 菊屋 吉生
(事) 学芸員 斎藤 郁夫

普及課

課長 (事) 村田 寿実
主任 (事) 安井 雄一郎
(事) 研究員 福島 恒徳
(以上平成4年度)

職員の動静

3. 4 館長(非常勤)河野良輔、任用
〃 総務課主任、正司寛幸、民生部児童家庭課保育係長に転出
〃 議会事務局総務課主任主事、的場勝実、総務課主任に転入
〃 普及課専門学芸員、菊屋吉生、学芸課主任に昇任
〃 学芸課研究員、福島恒徳、普及課に転属
3. 6 学芸課主任、菊屋吉生、連合王国、オランダ王国、ベルギー王国、ドイツ連邦共和国、オーストリア共和国、スイス連邦、フランス共和国に出張(3. 6. 4~6. 21)
〃 学芸課学芸員、斎藤郁夫、アメリカ合衆国に出張(3. 6. 23~7. 3)
3. 10 普及課研究員、福島恒徳、インドネシア共和国、香港、台湾に出張(3. 10. 27~11. 9)
4. 2 学芸課学芸員、斎藤郁夫、スイス連邦、ドイツ連邦共和国に出張(4. 2. 22~3. 4)
4. 4 館長(非常勤)河野良輔、任用
〃 副館長、松永精一郎、文書館長に転出
〃 岩国涉外労務管理事務所次長、林協三、副館長に転入
〃 総務課長、福田義人、商工労働部商政課課長補佐に転出
〃 総務部職員厚生課経理係長、柏木正博、総務課長に転入
4. 6 学芸課学芸員、斎藤郁夫、ドイツ連邦共和国、アイルランド、連合王国、オランダ王国、フランス共和国に出張(4. 6. 25~7. 14)
4. 9 学芸課長、榎本徹、タイ王国、シンガポール共和国、インドネシア共和国、香港、台湾に出張(4. 9. 30~10. 10)

発 行／山口県立美術館

山口市亀山町 3 - 1

Tel 0839-25-7788(代)

Fax 0839-25-7790(総務課)

Fax 0839-25-7784(学芸・普及課)

発行日／平成 7 年 3 月 1 日

印 刷／株式会社 マルニ

Tel 0839-25-1111
